

# 令和2年度 一般会計決算附属資料

## 教育委員会事務局 主要な施策の成果

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 147千円	最終予算額 294千円	不用額 147千円	執行率 50.0 % (参考)当初予算額 294千円	部 教育委員会事務局																													
	項	02 児童福祉費																																		
	目	01 児童福祉総務費																																		
	事	03 家庭こども相談室事業																																		
	細事	01 家庭こども相談室事業																																		
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	諸収入 保育所職員研修事業補助金 10千円																																
目的	家庭児童の適正な養育及び福祉の向上を図る。																																			
主要な事務・事業の概要	<p>要保護児童対策地域協議会構成機関等と連携の下、児童虐待の未然防止、早期発見と適切な対応を行うとともに、支援の必要な児童や家庭（育児不安・養育力危惧・不登校等）について相談援助活動・家庭訪問・同行支援等を行った。</p> <p>○旅費 要保護児童対策地域協議会講演会講師旅費 10千円 担当者研修会等旅費 18千円</p> <p>○需用費 啓発物品・事務用品等 34千円</p> <p>○役務費 職員対応用携帯電話通話料（3台） 72千円</p> <p>○使用料 有料道路通行料（職員研修参加） 3千円</p> <p>○負担金 京都府家庭相談員連絡協議会負担金 10千円</p>			<p>○京丹后市児童相談等取扱件数</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種別</th> <th>詳細</th> <th>件数</th> <th>種別</th> <th>詳細</th> <th>件数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="2">養護</td> <td>児童虐待</td> <td>298</td> <td rowspan="2">育成</td> <td>性格行動</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>135</td> <td>不登校</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>障害</td> <td>発達障害</td> <td>5</td> <td></td> <td>適性・育児等</td> <td>5</td> </tr> <tr> <td>非行</td> <td>＜犯行為等</td> <td>0</td> <td colspan="2">計</td> <td>445</td> </tr> </tbody> </table> <p>○要保護児童対策地域協議会運営状況</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・代表者・実務者会議 2回</li> <li>・ケース進行管理会議 6回</li> <li>・ケース検討会議 161回</li> <li>・講演会 1回（令和2年11月28日開催） 参加者96人</li> </ul>					種別	詳細	件数	種別	詳細	件数	養護	児童虐待	298	育成	性格行動	1	その他	135	不登校	1	障害	発達障害	5		適性・育児等	5	非行	＜犯行為等	0	計		445
	種別	詳細	件数	種別	詳細	件数																														
養護	児童虐待	298	育成	性格行動	1																															
	その他	135		不登校	1																															
障害	発達障害	5		適性・育児等	5																															
非行	＜犯行為等	0	計		445																															
				<p>成果・課題</p> <p>○担当者研修等を受講し、複雑・多様化する家庭児童問題に対応するための専門的知識を向上させることができた。</p> <p>○面談・家庭訪問・電話相談の実施、ケース検討会議の開催、要保護児童対策地域協議会の取組等により、さまざまな課題のある家庭への対応や支援を行うことができた。</p> <p>○適切で迅速な支援につなげるため、担当者の研鑽を重ねるとともに、関係機関との連携をさらに深めていくことが必要である。</p>																																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局															
	項	02 児童福祉費							59千円	64千円	5千円	92.1 %											
	目	01 児童福祉総務費											(参考)当初予算額										
	事	04 ファミリー・サポートセンター事業												64千円	課	子ども未来課							
	細事	01 ファミリー・サポートセンター事業															国補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	19千円				
		府補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	19千円																			
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源																				
目的	子どもの預かり等の援助を受ける方、援助を行う方からなる会員同士の援助活動を調整し、概ね生後2か月から小学校3年生までの子どもを持つ家庭の子育て支援を図る。																						
主要な事務・事業の概要	新規及び登録済みのまかせて会員を対象に、援助活動に必要な専門的な知識の取得やスキルアップを目的とした講習会を実施した。																						
	<p>○実施事業内容</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>新規登録会員及び登録更新会員講習会 参加者 4人</li> </ul> <p>○会員数 (令和3年3月末)</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>前年度</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>・依頼 (おねがい) 会員</td> <td>39人</td> </tr> <tr> <td>・援助 (まかせて) 会員</td> <td>16人</td> </tr> <tr> <td>・両方会員</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>※活動延べ件数</td> <td>5件</td> </tr> <tr> <td>※利用者実人数</td> <td></td> </tr> <tr> <td>おねがい会員</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>まかせて会員</td> <td>2人</td> </tr> </tbody> </table> <p>○事業費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>役務費 (補償保険料) 59千円</li> </ul>				前年度	・依頼 (おねがい) 会員	39人	・援助 (まかせて) 会員	16人	・両方会員	1人	※活動延べ件数	5件	※利用者実人数		おねがい会員	1人	まかせて会員	2人				
	前年度																						
・依頼 (おねがい) 会員	39人																						
・援助 (まかせて) 会員	16人																						
・両方会員	1人																						
※活動延べ件数	5件																						
※利用者実人数																							
おねがい会員	1人																						
まかせて会員	2人																						
				成果・課題	○援助会員の新規・更新講習会で、受講者に小児看護の知識や子どもの保育について再確認する機会を提供し、援助技能の向上を図った。 ○より一層円滑に運営するためには、制度の周知と援助会員の確保が課題である。																		

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 46千円	最終予算額 143千円	不用額 97千円	執行率 32.1 % (参考)当初予算額 143千円	部 教育委員会事務局				
	項	02 児童福祉費									
	目	01 児童福祉総務費									
	事	06 子ども未来まちづくり審議会事業									
	細事	01 子ども未来まちづくり審議会事業									
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源								
目的	すべての子どもが健康で幸せに暮らせるまちづくりの推進及び子ども・子育て支援事業計画、保育所再編等推進計画、特定教育・保育施設の利用定員の設定等について審議する。										
主要な事務・事業の概要	<p>令和元年度に策定した「第2期子ども子育て支援事業計画」の事業進捗状況、特定教育・保育施設の利用定員の設定について情報共有及び協議するため、審議会を開催した。</p> <p>○報酬（審議会委員） 委員：10人 1回開催 40千円 ○旅費（費用弁償） 6千円</p> <p>※審議会開催状況</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>日 程</th> <th>審 議 内 容</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>令和2年9月17日</td> <td> <ul style="list-style-type: none"> <li>子ども未来まちづくり審議会について</li> <li>子ども・子育て支援事業について</li> <li>特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul> </td> </tr> </tbody> </table>							日 程	審 議 内 容	令和2年9月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども未来まちづくり審議会について</li> <li>子ども・子育て支援事業について</li> <li>特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul>
	日 程	審 議 内 容									
	令和2年9月17日	<ul style="list-style-type: none"> <li>子ども未来まちづくり審議会について</li> <li>子ども・子育て支援事業について</li> <li>特定教育・保育施設利用定員について</li> </ul>									
成果・課題	<p>○「第2期京丹後市子ども・子育て支援事業計画」の事業進捗状況について確認することができた。</p> <p>○今後も、多様化する子育て支援ニーズへの対応、子どもや子育てに関し審議していただき、子育て世帯やすべての子どもたちが健康で幸せに暮らせるまちづくりを推進していく必要がある。</p>										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							2,527千円	2,783千円	256千円	(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	目	01 児童福祉総務費												
	事	50 児童福祉総務一般経費												
	細事	01 児童福祉総務一般経費												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	諸収入	市有自動車損害共済金	80千円								
目的	児童福祉業務を円滑に遂行するために必要な一般経費													
主要な事務・事業の概要	○ 旅費	21千円	成果・課題	支出内容を精査しながら、児童福祉業務を適切に遂行することができた。										
	・ 証人尋問費用弁償	4千円												
	・ 訴訟準備、証人尋問等旅費	17千円												
	○ 需用費	544千円												
	・ 公用車燃料代（3台）及び車検（1台）費用等													
	○ 役務費	88千円												
	・ 車検費用、自動車損害保険料等													
	○ 使用料及び賃借料	33千円												
	・ 有料道路通行料及び駐車場使用料													
	○ 償還金利息及び割引料	1,807千円												
・ 過年度子ども・子育て支援交付金等国庫返還金	1,752千円													
・ 過年度子育てのための施設等利用給付府費交付金返還金	55千円													
○ 公課費	34千円													
・ 公用車重量税（1台）														

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						283,042千円	284,543千円	1,501千円	(参考)当初予算額	99.4 %	
	目	03 保育事業費										課	子ども未来課
	事	02 放課後児童健全育成事業											317,477千円
	細事	01 放課後児童健全育成事業											
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	使用料	公有財産使用料、放課後児童健全育成事業利用料		28,421千円						
目的	保護者の就労等により放課後や長期休業期の昼間に家庭保育を受けることができない児童に対し、安全で充実した生活の場を与えることにより、その健全な育成を図る。			国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）		19,958千円						
				府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）		19,958千円						
				府補	きょうと地域連携交付金（放課後児童健全育成事業）		1,500千円						
				諸収入	国・府道路改良工事に係る府移転補償金		60,681千円						
			市債	放課後児童健全育成施設整備事業債（合併特例債）		3,800千円							
			市債	児童福祉施設送迎バス整備事業債（合併特例債）		11,100千円							
主要な事務・事業の概要	○開設状況			○放課後児童健全育成事業委託料（10クラブ）		187,679千円	成果・課題						
	年間開設日数：293日 （うち日曜日・祝日開設分：6日） （うち新型コロナウイルス感染症対策対応分：19日） 開設時間：授業終了後～午後6時30分 （長期休業期及び土曜日、日曜日・祝日は午前7時30分～午後6時30分） 年間平均児童数：450人（10か所、12支援単位） 峰山52人・長岡18人・いさなご36人・大宮56人 口大野①45人・口大野②45人・網野南50人・網野北49人 丹後14人・弥栄24人・久美浜①49人・久美浜②12人			（うち日曜日・祝日開設分）		3,354千円							
				（うち新型コロナウイルス感染症対策対応分）		10,256千円							
	○需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費等）			○工事請負費		65,233千円							
	5,626千円			・網野北エアコン移設工事・網野南エアコン更新工事		1,636千円							
○委託料（消防設備点検、浄化槽点検、児童送迎車運転等）			・丹後地域公民館（丹後放課後児童クラブ）改修工事		3,992千円								
10,636千円			・旧峰山放課後児童クラブ施設解体撤去等工事		59,605千円								
○工事監理委託料			○送迎車両整備経費（峰山、網野北、弥栄 各1台）		11,765千円								
1,049千円			○その他の経費（火災・自動車共済等保険料・自動車重量税ほか）		1,054千円								
・丹後地域公民館（丹後放課後児童クラブ）改修工事													
94千円													
・旧峰山放課後児童クラブ施設解体撤去等工事													
955千円													
			○利用者数が増加傾向にある中、待機児童ゼロを継続し児童の健全な育成を図るとともに、保護者の子育てと就労の両立を支援することができた。										
			○新型コロナウイルス感染症対策として4月～5月に小学校が臨時休校となった期間も開設し、保護者の就労を支援することができた。										
			○11月から峰山放課後児童クラブで日曜日・祝日の開設を行い、保護者のニーズに応じた就労支援をすることができた。										
			○年々増加傾向にある利用者に対応するため、小学校の空き教室の更なる活用など、施設拡充を検討する必要がある。										

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 2,505千円	最終予算額 3,000千円	不用額 495千円	執行率	部 教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費				83.5 %		
	目	03 保育事業費				(参考)当初予算額		
	事	02 放課後児童健全育成事業				3,000千円		課 子ども未来課
	細事	01 放課後児童健全育成事業（繰越）						
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源					
目的	（仮称）大宮峰山インターチェンジアクセス道路の整備に伴い、計画区域にある峰山放課後児童クラブ園舎及び付属施設を解体撤去する。							
主要な事務・事業の概要	○旧峰山放課後児童クラブ施設解体撤去等工事実施設計業務		2,505千円					
				成果・課題	解体等撤去工事を予定どおり実施することができた。			



予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							4,796千円	5,142千円	346千円	(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費												
	事	04 保育支援事業												
	細事	01 保育支援事業												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	836千円								
				国補	子育てのための施設等利用給付交付金	888千円								
				府補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	836千円								
				府補	子育てのための施設等利用給付交付金	370千円								
目的	保護者の疾病等の理由により家庭での養育が一時的に困難となった児童や、病気の回復期にある児童を一時的に保育し、保護者の子育てと就労を支援する。													
主要な事務・事業の概要	<p>保護者の疾病や就労などの理由により、養育することが一時的に困難となった家庭の児童（小学4年生まで）及び、病気やけがの回復期にあり、集団保育や登校が困難な児童（小学6年生まで）を一時的に保育・看護し、保護者の子育てと就労を支援する事業を、社会福祉法人みねやま福祉会に委託した。</p> <p>○委託料 3,314千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・子育て短期支援事業委託料 582千円 (延べ利用児童数等)</li> <li>・0、1歳児 生活保護・ひとり親非課税世帯 9人 非課税・ひとり親課税世帯 43人 その他の世帯 3人</li> <li>・2歳児以上 生活保護・ひとり親非課税世帯 4人 非課税・ひとり親課税世帯 4人 その他の世帯 6人</li> </ul> <p>・病後児保育事業委託料 1,941千円 (延べ利用児童数) 5人(0歳：1人、1歳：2人、4歳：2人)</p> <p>・広域入所関連経費(業務委託経費) 791千円 (委託児童数) 5人</p>													
						<p>○認可外保育施設等給付費 1,471千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・認可外保育施設：2人(4月～3月) 888千円</li> <li>・未移行幼稚園：2人(4月～3月) 583千円</li> </ul> <p>○償還金、利子及び割引料 11千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・広域入所の受託元である自治体において、新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う登園自粛が要請されたことに伴い、本市の施設利用者が納付済であった負担額の一部を還付したもの。</li> </ul> <p>※令和2年3月1日～3月30日の利用期間のうち、5日分を還付。 ※対象者：1人</p>								
							成果・課題	<p>○保護者の通院・リフレッシュなど一時的な利用があり、養育を必要とする児童及びその家庭の福利向上につなげることができた。</p> <p>○病気の回復期にある児童の子育てと保護者の就労の両立を支援することができた。</p> <p>○認可外保育施設等の施設等利用費を対象者に給付し、幼児教育・保育無償化に対応した。</p> <p>○事業の円滑な利用のため、家庭こども相談室との連携が必要なほか、委託先であるみねやま福祉会との更なる連絡・調整が必要である。</p>						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額 4千円	最終予算額 45千円	不用額 41千円	執行率	部 教育委員会事務局	
	項	02 児童福祉費				8.8 %		
	目	03 保育事業費				(参考)当初予算額		
	事	04 保育支援事業				45千円		課 子ども未来課
	細事	02 日用品費等援助事業				国補  子ども・子育て支援交付金 (1/3) 1千円 府補  子ども・子育て支援交付金 (1/3) 1千円		
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源					
目的	低所得世帯を対象に日用品、文房具等の購入費などの実費徴収額について、費用の一部を助成し、対象家庭の経済的負担を軽減する。							
主要な事務・事業の概要	○扶助費（日用品費等援助費） ・支給児童数 1人（1世帯） ※3歳児（2号認定児） ・対象費用 教材費・行事費等		4千円					
	成果・課題	低所得世帯の教材費、行事への参加に要する費用等の一部を助成することで、対象家庭の経済的負担を軽減することに寄与した。						

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	02 児童福祉費	162,493千円	165,202千円	2,709千円	98.3 %	(参考)当初予算額	162,573千円	課	子ども未来課		
	目	03 保育事業費										
	事	05 保育所事業										
	細事	01 保育所管理運営事業										
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	負担金	保育認定児保育料、日本赤十字振興センター保護者負担金		12,395千円					
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用を行うほか、給食調理業務、幼児送迎業務等を実施し、円滑な保育所運営を行う。			国補	保育対策総合支援事業費補助金（10/10）		81千円					
			国補	子ども・子育て支援体制整備総合推進事業費補助金（1/2）		45千円						
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金		2,044千円						
			府補	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金（10/10）		1,120千円						
			諸収入	広域入所児童受託保育料、職員給食費、保育施設給食調理機器類貸付料ほか		4,093千円						
			市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）		5,700千円						
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費		2,377千円	(参考)京丹後市内の保育所（R3.3.31現在） ・公立（公設公営）：島津、たちばな、宇川、久美浜 ・公立（公設民営）：大宮北 ・私立：あみの夢保育園、こうりゅう虹保育園、ゆうかり乳児保育所 計8施設								
	医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等											
	○会計年度任用職員任用経費（52人分）		102,240千円									
	共济費（社会保険料等）、報酬等、手当、傷害保険料											
	○職員研修実施経費		96千円									
	報償費（研修講師謝金）、職員旅費、研修参加負担金											
	○給食調理業務経費		18,218千円									
	調理業務委託料（島津、たちばな、宇川）											
	○保育所送迎車両関連経費（5台）		7,840千円									
	業務委託経費、修理費、重量税等											
○入所児童の保育に要する経費		17,667千円										
保育材料費、賄材料費、医薬材料費												
○保育所運営に要する経費		11,288千円										
光熱水費、通信運搬費、備品購入費、ピアノ調律等												
○新型コロナウイルス感染症対策関連経費		1,204千円										
備品購入費（空気清浄機1台、エアコン3台）												
消耗品費（手指消毒液等）												
○その他必要経費（共通物品、保育協会負担金等）		1,563千円										
成果・課題				○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑な保育所運営を行うことができた。 ○衛生物品の購入、空気清浄機、エアコンの設置等により、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。 ○乳児利用の増加に対応するため、職員体制の確保が必要である。								

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							163千円	205千円	42千円	79.5 %		
	目	03 保育事業費											(参考)当初予算額	
	事	05 保育所事業												205千円
	細事	01 保育所管理運営事業 (繰越)												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	国補	保育対策総合支援事業費補助金 (10/10)	159千円								
目的	体温計や空気清浄機の整備等、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、円滑な保育所運営を行う。													
主要な事務・事業の概要	○新型コロナウイルス感染症対策用品購入事業 163千円 ・消耗品費 (赤外線体温計ほか) 85千円 ・空気清浄機購入経費 (たちばな 1台、島津保育所 1台) 78千円			成果・課題	赤外線体温計の購入や空気清浄機を配置し、保育所施設の新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							507,370千円	507,578千円	208千円	(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費												
	事	05 保育所事業												
	細事	02 保育業務委託事業												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	負担金	保育認定児保育料	30,360千円								
目的	保育ニーズに対応するため、民間保育所等に保育業務を委託することで、効率的に子育て支援を推進する。			国負	子どものための教育・保育給付交付金（1/2）	145,899千円								
主要な事務・事業の概要	民間認可保育所の「ゆうかり乳児保育所」に2か月児から2歳児まで、「あみの夢保育園」、「こうりゅう虹保育園」に6か月児から5歳児までの保育を委託し、また、市立保育所のうち「大宮北保育所」の運営を社会福祉法人に委託することにより、産休明け・育休明けの保育所利用、保育時間の延長や休日保育等、保護者の保育ニーズに対応した。		国補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	258千円									
			府負	子どものための教育・保育給付交付金（1/4）	61,396千円									
			府補	子ども・子育て支援交付金（1/3）	258千円									
			諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、延長保育料	939千円									
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	12,000千円									
成果・課題	保育業務を民間事業者に委託することで、保育時間の延長や休日保育など保護者の保育ニーズに対応した保育を実施し、保護者の子育てと仕事の両立支援につなげることができた。													

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						32,447千円	32,865千円	418千円	(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費											29,042千円
	事	05 保育所事業											
	細事	03 保育所保育事業等補助金											
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]												
目的	民間保育所が行う事業に対して補助金を交付し、円滑な運営実施のための体制づくり等を推進するとともに、保育所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。	主な財源	国補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	651千円								
			国補	保育対策総合支援事業費補助金 (10/10)	1,642千円								
			国補	保育所等整備交付金 (5.5/10)	2,593千円								
			府補	子ども・子育て支援交付金 (1/3)	651千円								
			府補	保育対策総合支援事業費補助金 (10/10)	250千円								
			府補	新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金 (10/10)	2,859千円								
			府補	認定こども園施設整備補助金 (1/2)	205千円								
主要な 事務・ 事業の 概要	○私立保育所保育事業補助金	23,117千円	○保育所等業務効率化推進事業補助金		1,550千円								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ゆうかり乳児保育所 3,398千円</li> <li>障害児保育事業 (加配職員の人件費) 3,191千円</li> <li>延長保育事業 (人件費、光熱水費、おやつ代) 207千円</li> <li>・あみの夢保育園 684千円</li> <li>延長保育事業 (人件費、光熱水費) 300千円</li> <li>一時預かり事業 (配置保育士の人件費) 384千円</li> <li>・こうりゅう虹保育園 10,738千円</li> <li>延長保育事業 (人件費、光熱水費) 300千円</li> <li>一時預かり事業 (配置保育士の人件費) 422千円</li> <li>障害児保育事業 (加配職員の人件費) 7,937千円</li> <li>通所バス運行費補助金 (189千円×11月) 2,079千円</li> <li>・ゆうかり子ども園 8,297千円</li> <li>延長保育事業 (人件費、光熱水費、おやつ代等) 3,389千円</li> <li>一時預かり事業 (配置保育士の人件費) 589千円</li> <li>障害児保育事業 (加配職員の人件費) 4,319千円</li> <li>○私立保育所施設整備事業補助金 4,079千円</li> <li>・ゆうかり子ども園 (玄関屋根柱脚補強ほか大規模修繕) 4,079千円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・あみの夢保育園 (無線APシステム設置等ICT化経費) 775千円</li> <li>・こうりゅう虹保育園 (無線APシステム設置等ICT化経費) 775千円</li> <li>○新型コロナウイルス感染症対策保育環境改善事業補助金 842千円</li> <li>・ゆうかり子ども園 (手指消毒剤、空気清浄機) 154千円</li> <li>・ゆうかり乳児保育所 (プラズマクラスター付き照明器具) 484千円</li> <li>・市立久美浜病院 院内保育所 (マスク、空気清浄機) 204千円</li> <li>○保育所等新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策事業補助金 2,859千円</li> <li>・ゆうかり子ども園 (除加湿・換気機能付きITJ、テーブル等) 859千円</li> <li>・ゆうかり乳児保育所 (除加湿・換気機能付きエアコン) 500千円</li> <li>・大宮北保育所 (テーブル12脚) 500千円</li> <li>・あみの夢、こうりゅう虹保育園 (フェイスルト、テーブル等) 1,000千円</li> </ul>										
成果・課題				○延長保育や障害児保育、一時預かりなどを推進し、子育て支援と仕事の両立支援を図った。 ○施設の安全・安心な運営及び教育・保育活動を効率化するための支援を行った。 ○新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための支援を行った。									

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	02 児童福祉費							1,602千円	1,602千円	0千円	(参考)当初予算額
	目	03 保育事業費										
	事	05 保育所事業										
	細事	03 保育所保育事業等補助金（繰越）										
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	国補 保育対策総合支援事業費補助金（10/10） 1,602千円								
目的	民間保育所が行う事業に対して補助金を交付し、保育所における新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止を図る。											
主要な事務・事業の概要	○新型コロナウイルス感染症対策事業補助金 1,602千円 ・ゆうかり子ども園（体温計、手指消毒剤、空気清浄機） 343千円 ・大宮北保育所（空間除菌脱臭機、手指消毒器） 480千円 ・こうりゅう虹保育園（体温計、手袋、空気清浄機ほか） 61千円 ・あみの夢保育園（体温計、マスク、消毒液、加湿器ほか） 421千円 ・市立弥栄病院 院内保育所（体温計） 4千円 ・市立久美浜病院 院内保育所（体温計、空気清浄機） 293千円			成果・課題	新型コロナウイルス感染症感染拡大防止のための支援を行った。							

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	02 児童福祉費						7,165千円	7,522千円	357千円	95.2 %	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費											
	事	05 保育所事業											
	細事	05 保育所施設管理事業											
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]												
			負担金	保育認定児保育料				561千円					
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金				93千円					
			市債	児童福祉施設整備事業債（過疎対策債）				400千円					
目的	適切な維持管理のもと、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができるよう必要な点検・整備を実施する。		主な財源										
主要な事務・事業の概要	○報償費	3千円	○使用料及び賃借料	106千円									
	土地使用謝金（たちばな保育所園庭入口）		土地借上料（たちばな保育所駐車場等用地）	10千円									
	○需用費	2,169千円	清掃用具借上料	96千円									
	消耗品費	7千円	○工事請負費	1,915千円									
	施設修繕費	2,162千円	宇川保育所 園庭土入れ替え工事	1,199千円									
	○役務費	546千円	たちばな保育所 2・3歳児用トイレ洋式化工事	716千円									
	貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料	42千円											
	火災保険料（12施設分）※旧施設含む	504千円											
	○委託料	2,426千円											
	施設警備、グリストラップ収集・処理、浄化槽維持管理等	2,041千円	成果・課題	○老朽化等に伴う施設の修繕及び工事を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○島津保育所の下水道接続に向けた設計業務を実施した。 ○施設や設備が老朽化していることから、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。									
	島津保育所下水道接続及び浄化槽撤去工事設計業務	385千円											

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 児童福祉費							47,053千円	47,271千円	218千円	99.5 %				
	目	03 保育事業費											(参考)当初予算額			
	事	06 認定こども園事業												79,446千円	課	子ども未来課
	細事	01 教育利用管理運営事業														
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]	主な財源	負担金	教育認定児保育料	1,672千円											
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園（1号認定児）運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		国負	子どものための教育・保育給付交付金（1/2）	9,769千円											
			府負	子どものための教育・保育給付交付金（1/4）	8,353千円											
			諸収入	教育認定児預かり保育料	1,225千円											
			○健康管理実施経費 865千円 医師・薬剤師報酬、児童検診委託料、幼児健康診断票印刷代			(参考)京丹後市内の幼保連携型認定こども園（R3.3.31現在） ・公立：峰山、大宮、網野、丹後、弥栄、かぶと山 ・私立：ゆうかり子ども園										
		○会計年度任用職員任用経費（9人分） 19,504千円 共済費（社会保険料等）、報酬等、手当														
○こども園運営に要する経費 130千円 備品購入費（絵本）																
○日本スポーツ振興センター負担金 26千円																
○認定こども園施設給付費 26,528千円 ゆうかり子ども園：3歳以上児の幼児教育業務（1号認定児） 定員12人 令和3年3月末入園児童数：19人																
主要な事務・事業の概要			成果・課題	職員確保、児童・職員の健康管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 児童福祉費							674,789千円	680,231千円	5,442千円	99.1 %				
	目	03 保育事業費											(参考)当初予算額			
	事	06 認定こども園事業												724,566千円	課	子ども未来課
	細事	02 保育利用管理運営事業														
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]	主な財源	負担金	保育認定児保育料	63,774千円											
目的	児童の健康管理や会計年度任用職員の雇用により、円滑な認定こども園（2号・3号認定児）運営を行う。また、私立認定こども園に対し施設給付を行う。		国負・国補	子どものための教育・保育給付交付金、子ども・子育て支援交付金	64,750千円											
			国補	保育対策総合支援事業費補助金（10/10）	384千円											
			府負・府補	子どものための教育・保育給付交付金、子ども・子育て支援交付金	30,765千円											
			府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金、新型コロナウイルス感染症緊急包括支援補助金	7,642千円											
		諸収入	広域入所児童受託保育料、一時預かり事業利用料、職員給食費ほか	14,974千円												
市債	過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債）	14,700千円														
主要な事務・事業の概要	○健康管理実施経費	4,306千円	○認定こども園施設給付費	122,013千円												
	医師報酬・費用弁償、児童検診委託料、大腸菌等検査手数料等		ゆうかり子ども園：6か月児～5歳児の保育業務（2号及び3号認定児）													
	○会計年度任用職員任用経費（181人）	376,790千円	定員138人 令和3年3月末入園児童数：164人													
	共済費（社会保険料等）、報酬等、手当		○その他必要経費	1,922千円												
	○職員研修実施経費	154千円	共通物品（コピー用紙等の事務消耗品）、日本スポーツ振興センター負担金、全国公立幼稚園・こども園長会負担金													
	職員旅費等															
	○給食調理業務経費	28,100千円														
	調理業務委託料（大宮、かぶと山）															
	○こども園送迎車両関連経費（16台）	27,054千円														
	業務委託経費、修理費、重量税等															
○入園児童の保育に要する経費	77,027千円															
保育材料費、賄材料費																
○こども園運営に要する経費	36,452千円	成果・課題	○職員確保、児童・職員の健康管理、給食提供、送迎バスの運行管理などの業務を適切に行うことにより、円滑なこども園運営を行うことができた。													
光熱水費、通信運搬費、備品購入費、廃家電処理等			○衛生物品の購入、空気清浄機、エアコンの設置等により、新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。													
○新型コロナウイルス感染症対策関連経費	971千円		○乳児利用の増加に対応するため、職員体制の確保や、より適切な保育環境の整備が必要である。													
備品購入費（空気清浄機3台）、消耗品費（手指消毒液等）																

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							605千円	701千円	96千円	86.3 %		
	目	03 保育事業費											(参考)当初予算額	
	事	06 認定こども園事業												701千円
	細事	02 保育利用管理運営事業（繰越）												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	国補	保育対策総合支援事業費補助金（10/10）	604千円								
目的	体温計や空気清浄機の整備等、新型コロナウイルス感染症対策を実施し、円滑なこども園運営を行う。													
主要な事務・事業の概要	○新型コロナウイルス感染症対策用品購入事業 605千円 ・消耗品費 448千円 （赤外線体温計、消毒液、空気清浄機用フィルター） ・空気清浄機（大宮こども園 4台） 157千円													
	成果・課題	赤外線体温計の購入や空気清浄機を配置し、こども園施設の新型コロナウイルス感染症対策の徹底を図った。												

予算科目	款	03 民生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 児童福祉費							8,602千円	9,030千円	428千円	(参考)当初予算額	課	子ども未来課
	目	03 保育事業費												
	事	06 認定こども園事業												
	細事	03 認定こども園施設管理事業												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]		主な財源	負担金	保育認定児保育料	971千円								
				負担金	教育認定児保育料	519千円								
				府補	第3子以降保育料無償化事業費補助金	108千円								
				市債	児童福祉施設整備事業（過疎対策債）	1,000千円								
目的	適切な維持管理のもと、必要な点検・整備を実施し、施設を利用する児童、職員が安全かつ快適に過ごすことができる環境を整える。													
主要な事務・事業の概要	○需用費	2,790千円												
	消耗品費	42千円												
	修繕費	2,748千円												
	○役務費	900千円												
	貯水槽法定検査、浄化槽法定検査等手数料 等	60千円												
火災保険料（6施設分）	840千円													
○委託料	4,701千円													
施設警備、グリストラップ収集・処理、自動ドア保守点検	3,667千円													
消防設備点検、自家用電気工作物保安管理、害虫駆除 等														
丹後こども園屋外プール設置工事設計業務委託	1,034千円													
○使用料及び賃借料	211千円													
清掃用具借上料	211千円													
				成果・課題	○突発的な事案に伴う施設の修繕等を実施し、施設の安全管理を適切に行うことができた。 ○老朽化した施設もある中、大規模な改修等が必要となるものがあり、計画的に行っていく必要がある。									

予算科目	款	06 農林水産業費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																			
	項	01 農業費							16,720千円	17,514千円	794千円	95.4 %															
	目	07 農業関連施設費											(参考)当初予算額														
	事	01 アグリセンター-管理運営事業												18,214千円													
	細事	01 アグリセンター-管理運営事業																									
総合計画 基本計画	02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興 [ 02 6次産業化・ブランド化で農林業を振興 ]		主な財源	使用料	アグリセンター-使用料	486千円																					
目的	施設の維持管理及び運営を行い、農業・農村の活性化及び地域住民の福祉・健康増進に寄与する。			諸収入	アグリセンター-使用料光熱水費等負担金	72千円																					
主要な事務・事業の概要	<p>地域農林業の振興、生涯学習活動の推進及び地域福祉の増進が図れるよう、施設の維持管理を行った。</p> <p>○需用費 3,162千円          消耗品費、燃料費、光熱水費、          修繕料（多目的ホール・1階廊下・視聴覚教養室照明修繕、トイレ修繕等）</p> <p>○役務費（通信運搬費、保険料） 48千円</p> <p>○委託料 3,022千円          施設清掃、休日・夜間管理業務、舞台吊物機構保守点検、          移動観覧席保守点検、空調設備保守点検、自動ドア保守点検、          害虫駆除、消防設備等保守点検、建築物設備定期検査業務</p> <p>○使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 7千円</p> <p>○工事請負費（多目的ホールステージ舞台機構改修工事） 10,450千円</p> <p>○償還金、利子及び割引料 31千円          アグリセンター大宮施設使用料還付金（コロナ関連）</p>			<p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>利用回数</th> <th>利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>農業技術研修室</td> <td>141回</td> <td>1,334人</td> </tr> <tr> <td>視聴覚教育室</td> <td>228回</td> <td>2,686人</td> </tr> <tr> <td>地域活性化研修室</td> <td>99回</td> <td>1,812人</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール（エントランス含む）</td> <td>89回</td> <td>4,785人</td> </tr> <tr> <td>調理加工実習室</td> <td>8回</td> <td>118人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>565回</td> <td>10,735人</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	利用回数	利用人数	農業技術研修室	141回	1,334人	視聴覚教育室	228回	2,686人	地域活性化研修室	99回	1,812人	多目的ホール（エントランス含む）	89回	4,785人	調理加工実習室	8回	118人	合 計	565回	10,735人
	区 分	利用回数	利用人数																								
農業技術研修室	141回	1,334人																									
視聴覚教育室	228回	2,686人																									
地域活性化研修室	99回	1,812人																									
多目的ホール（エントランス含む）	89回	4,785人																									
調理加工実習室	8回	118人																									
合 計	565回	10,735人																									
成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったが、農林業の振興にかかる研修会・講演会をはじめ、生涯学習や福祉など幅広い分野で施設活用ができた。</p> <p>○築後20年以上が経過する中で、設備や機材の老朽化が目立つため、計画的な修繕を実施するなど、適切な施設管理を行う必要がある。</p>																										

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	04 都市計画費							317,524千円	317,640千円	116千円	99.9%
	目	03 公園費										
	事	01 公園等指定管理運営事業										
	細事	02 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業										
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	市債	都市公園整備事業債（過疎対策債）	202,300千円						
		諸収入		地域スポーツ施設整備助成金	80,000千円							
			諸収入	地方公共団体スポーツ活動助成金	4,800千円							
目的	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。											
主要な事務・事業の概要	○第3種公認陸上競技場改修整備 281,047千円 (令和2年10月1日リニューアルオープン)			○リニューアル完成式典 413千円								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場改修工事 ※継続費 204,637千円</li> <li>陸上競技場電気設備工事 14,740千円</li> <li>陸上競技備品購入（競技備品・写真判定用ユニット等） 60,597千円</li> <li>役務費 945千円 (競技備品購入に係る運搬手数料、3種検定手数料)</li> <li>旅費、使用料及び賃借料 128千円 (陸上競技場の現地検定に係る検定員3人分の旅費、宿泊費)</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>委託費（イベント管理運営委託料）</li> </ul> <p>&lt;開催概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>日 程：令和2年10月3日（土）</li> <li>場 所：京丹後市峰山途中ヶ丘公園</li> <li>参加者：74人</li> </ul>								
	○附属施設等整備 35,391千円			○その他 673千円								
	<ul style="list-style-type: none"> <li>陸上競技場フェンス設置工事 19,891千円</li> <li>公園周回道路修繕工事 6,170千円</li> <li>備品格納用倉庫前アスファルト舗装工事等 1,328千円</li> <li>競技備品格納用倉庫購入（1棟） 2,832千円</li> <li>競技場用乗用芝刈り機購入（1台） 5,170千円</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>需用費 516千円 (陸上競技場リーフレット作成・正面入口看板改修等)</li> <li>委託費（陸上競技場案内看板作成委託料） 157千円</li> </ul>								
				成果・課題	○京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備し、10月より供用開始することができた。 ○今後は、適切な管理運営を行うとともに、市民利用や大会誘致等、利用促進を積極的に推進する必要がある。							

予算科目	款	08 土木費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 都市計画費							86,364千円	86,364千円	0千円	(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	目	03 公園費												
	事	01 公園等指定管理運営事業												
	細事	02 峰山途中ヶ丘公園陸上競技場リニューアル事業（繰越）												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	市債 都市公園整備事業債（過疎対策債） 86,300千円										
目的	京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備することにより、第2次京丹後市スポーツ推進計画に掲げる「スポーツ・レクリエーション環境の整備・充実」を推進するとともに、スポーツを通じた交流人口の拡大、地域活性化を図る。													
主要な事務・事業の概要	<第3種公認陸上競技場改修整備> ○委託料 1,459千円 ・陸上競技場改修工事現場技術業務  ○工事請負費 84,905千円 ・陸上競技場改修工事		成果・課題	○京丹後はごろも陸上競技場を、日本陸連公認第3種陸上競技場として整備し、10月より供用開始することができた。 ○今後は、適切な管理運営を行うとともに、市民利用や大会誘致等、利用促進を積極的に推進する必要がある。										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 3,826千円	最終予算額 4,022千円	不用額 196千円	執行率 95.1 % (参考)当初予算額 4,022千円	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費					
	目	01 教育委員会費					
	事	50 教育委員会一般経費					
	細事	01 教育委員会一般経費					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	地方教育行政の組織及び運営に関する法律に基づき、教育委員会を運営する。						
主要な事務・事業の概要	<p>教育委員の報酬、会議参集や管内研修に係る費用弁償及び丹後地方教育委員会連合会負担金を支出した。教育委員会会議は、定例会12回、臨時会9回及び委員協議会4回を開催した。</p> <p>また、新型コロナウイルス感染症対策による緊急事態宣言の発令などの影響を受け、管外視察、対面会議の中止並びに制限があり、研修機会が減少したが、市内学校をはじめ管内視察を中心に活動を行った。</p>						
	○報酬	3,456千円					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・教育委員の報酬（4人）</li> </ul>						
	○旅費等	70千円					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・会議参集、管内視察研修に係る費用弁償及び書籍購入費</li> </ul>							
○負担金	300千円						
<ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地方教育委員会連合会負担金</li> </ul>							
成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○管内視察を実施し実情の把握に努め、積極的な活動を行うことにより幅広い識見を得ることができた。</li> <li>○社会の変化や新たな行政需要に対応するため、委員協議会を活用し、調査・研修及び意見交換を行うことができた。</li> <li>○課題解決に向け、地域の意向や教育現場等の状況を把握し、教育施策や教育委員会の意思決定に反映させるため、今後も研修機会及び管内視察等の充実を図る必要がある。</li> </ul>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 11,941千円	最終予算額 12,327千円	不用額 386千円	執行率	部 教育委員会事務局															
	項	01 教育総務費				96.8 %																
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額																
	事	03 指導主事設置事業				12,299千円																
	細事	01 指導主事設置事業																				
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源																			
目的	学校教育及び就学前教育の充実を図るため、指導主事（会計年度任用職員）4人を配置し、専門的事項に関する指示・指導を行う。																					
主要な事務・事業の概要	<p>4人の地域担当の指導主事を各地域公民館に配置し、学校経営や教育内容について、その専門性と見識や経験を活かした指導、助言を行い、学校現場における課題解消に向けて対応した。</p> <p>【指導主事 4人】</p> <p>○会計年度任用職員任用経費 11,702千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 8,683千円</li> <li>・期末手当 1,188千円</li> <li>・共済費（社会保険料、雇用保険料） 1,531千円</li> <li>・費用弁償 300千円</li> </ul> <p>・市内業務移動に係る費用弁償 239千円</p>			<p>【指導主事配置状況】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>配置先</th> <th>配置人数</th> <th>所管町域</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山地域公民館</td> <td>1人</td> <td>峰山町</td> </tr> <tr> <td>大宮地域公民館・久美浜地域公民館</td> <td>1人</td> <td>大宮町、久美浜町</td> </tr> <tr> <td>網野地域公民館</td> <td>1人</td> <td>網野町</td> </tr> <tr> <td>丹後地域公民館・弥栄地域公民館</td> <td>1人</td> <td>丹後町、弥栄町</td> </tr> </tbody> </table>				配置先	配置人数	所管町域	峰山地域公民館	1人	峰山町	大宮地域公民館・久美浜地域公民館	1人	大宮町、久美浜町	網野地域公民館	1人	網野町	丹後地域公民館・弥栄地域公民館	1人	丹後町、弥栄町
	配置先	配置人数	所管町域																			
峰山地域公民館	1人	峰山町																				
大宮地域公民館・久美浜地域公民館	1人	大宮町、久美浜町																				
網野地域公民館	1人	網野町																				
丹後地域公民館・弥栄地域公民館	1人	丹後町、弥栄町																				
	成果・課題	<p>学校経営、教育内容に対する専門知識や豊かな経験を基にした指導や助言を行うことにより、不登校を含めた生徒指導上の諸問題への対応など、複雑多様化する教育現場の諸課題の克服に資することができた。</p>																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	01 教育総務費	19,930千円	19,968千円	38千円	99.8 %		
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額	課	学校教育課
	事	04 学校医委嘱事業				19,968千円		
	細事	01 学校医委嘱事業	主な財源					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]							
目的	学校保健安全法に基づき、各学校に学校医、学校歯科医、学校薬剤師を置き、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図る。							
主要な事務・事業の概要	○報酬		19,911千円					
	・医師報酬							
	小学校	17人	7,338千円					
	中学校	6人	1,309千円					
	・歯科医報酬							
小学校	17人	7,254千円						
中学校	6人	1,392千円						
・薬剤師報酬								
小学校	17人	2,064千円						
中学校	6人	554千円						
○旅費		19千円		成果・課題	学校医、学校歯科医、学校薬剤師の配置により、健康診断（内科・歯科等）、学校環境衛生検査はもとより、保健管理等に関する専門的指導を必要に応じて受けることができ、児童生徒の健康の保持増進及び教育現場の環境衛生の維持向上を図ることができた。			
・費用弁償								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	01 教育総務費							5,259千円	5,401千円	142千円	(参考)当初予算額	課	学校教育課
	目	02 事務局費												
	事	05 学務経費												
	細事	01 学務経費												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源											
目的	学校保健安全法に基づく就学時健康診断を行うとともに、学齢簿の管理、学校管理下での安全衛生や事故災害に対応する。 また、小中学校の枠を超えた取組として、特別支援学級ふれあい交流会を実施する。													
主要な事務・事業の概要	○学齢簿の管理（委託料） 学齢簿関連システム保守料及びシステムサーバー移行業務		649千円	○負担金		3,641千円								
	○特別支援学級ふれあい交流会（消耗品費） ・小学校ふれあい交流会 小学校及び中学校が集まって交流 実施中学校区：全中学校区 ・中学校ふれあい交流会 ※新型コロナウイルス感染症の影響のため中止		55千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・日本スポーツ振興センター負担金 3,500千円</li> <li>・京都府学校保健会負担金 27千円</li> <li>・京都府学校保健主事会負担金 18千円</li> <li>・京都府特別支援教育研究協議会負担金 10千円</li> <li>・教育研究事業負担金 86千円</li> </ul>										
	○人権教育研究会（消耗品費）		23千円	○児童生徒・教職員健康診断（消耗品費、印刷製本費、施設使用料）		15千円								
	○就学時健康診断（医師謝金、消耗品費、費用弁償） ※受診人数：397人		836千円	○各種通知封筒印刷		40千円								
				成果・課題	○各学校の保健衛生環境の維持向上、健康の保持増進を図り、健全で安全な教育環境の推進につながった。 ○特別支援学級の交流活動の実施など、教育活動の充実のための環境づくりができた。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																										
	項	01 教育総務費							5,641千円	6,262千円	621千円	90.0%																																						
	目	02 事務局費																																																
	事	06 学校安全対策事業											(参考)当初予算額																																					
	細事	01 学校安全対策事業												6,662千円	課	学校教育課																																		
府補 繰入金	地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業補助金(2/3)	946千円																																																
繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000千円																																																
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源																																															
目的	保護者や地域の協力を得ながら安全で安心できる学校づくりを推進し、児童生徒を事件や事故から守る。																																																	
主要な事務・事業の概要	<p>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）の運行・管理 3,656千円</p> <p>各学校に20台、教育委員会事務局に1台を配置し、児童生徒の登下校時に教職員やPTA、地域の見守り隊が巡回し安全確保や犯罪被害防止に努めた。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・維持管理費及び運行経費</li> <li>燃料費（ガソリン代） 834千円</li> <li>消耗品費・修繕料（車検、車両消耗品ほか） 1,435千円</li> <li>手数料・保険料・公課費 1,387千円</li> </ul> <p>配車一覧</p> <table border="1"> <tr><td>1</td><td>峰山小、長岡小</td><td>8</td><td>いさなご小</td><td>15</td><td>峰山中</td></tr> <tr><td>2</td><td>大宮第一小</td><td>9</td><td>網野南小</td><td>16</td><td>大宮南小</td></tr> <tr><td>3</td><td>網野中</td><td>10</td><td>橘小</td><td>17</td><td>島津小、弥栄小</td></tr> <tr><td>4</td><td>丹後中</td><td>11</td><td>宇川小</td><td>18</td><td>網野北小</td></tr> <tr><td>5</td><td>大宮中</td><td>12</td><td>弥栄小、吉野小</td><td>19</td><td>丹後小</td></tr> <tr><td>6</td><td>高龍小</td><td>13</td><td>久美浜中</td><td>20</td><td>かぶと山小、久美浜小</td></tr> <tr><td>7</td><td>教育委員会事務局</td><td>14</td><td>弥栄中</td><td>21</td><td>しんざん小</td></tr> </table>			1	峰山小、長岡小	8	いさなご小	15	峰山中	2	大宮第一小	9	網野南小	16	大宮南小	3	網野中	10	橘小	17	島津小、弥栄小	4	丹後中	11	宇川小	18	網野北小	5	大宮中	12	弥栄小、吉野小	19	丹後小	6	高龍小	13	久美浜中	20	かぶと山小、久美浜小	7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	しんざん小	<p>○スクールガード・リーダー巡回・指導</p> <p>警察官OBの5人をスクールガード・リーダーに委嘱し、小学校を中心に登下校時の巡回活動及び学校の安全指導を行った。</p> <p>年間巡回活動等の実績：5人で330回</p> <p>報償金・保険料（活動謝金、総合補償保険料） 1,757千円</p> <p>○学校の除雪活動</p> <p>積雪時の通学の安全性を高めるため、ボランティアによる除雪活動体制づくりを支援した。</p> <p>保険料（ボランティア活動保険）・修繕料（除雪機） 228千円</p>				
	1	峰山小、長岡小	8	いさなご小	15	峰山中																																												
2	大宮第一小	9	網野南小	16	大宮南小																																													
3	網野中	10	橘小	17	島津小、弥栄小																																													
4	丹後中	11	宇川小	18	網野北小																																													
5	大宮中	12	弥栄小、吉野小	19	丹後小																																													
6	高龍小	13	久美浜中	20	かぶと山小、久美浜小																																													
7	教育委員会事務局	14	弥栄中	21	しんざん小																																													
成果・課題	<p>○各小中学校で、教職員やPTA、地域の見守り隊（ボランティア）等による地域ぐるみの見守り活動が展開されるなど、学校を支える地域の安全体制づくりを推進することで、児童、生徒の安全につながっている。</p> <p>○子ども安心パトロール車（にこにこカー）やスクールガード・リーダーによる登下校時の巡回の継続等により、更に安全体制の強化を図っていくことが必要である。</p> <p>○通学路の安全性をより高めるため、関係機関と連携し除雪体制を推進する必要がある。</p>																																																	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 30,267千円	最終予算額 30,638千円	不用額 371千円	執行率 98.7 % (参考)当初予算額 30,638千円	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費					
	目	02 事務局費					
	事	07 学校情報化推進事業					
	細事	01 学校情報化推進事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	小中学校の情報通信ネットワークの整備・維持管理を行うとともに、情報管理の徹底と学校情報化を行う。また、ICTを活用した学習環境を推進する。						
主要な事務・事業の概要	<p>市内小中学校に整備した校内LAN及び校務用パソコン、普通教室用パソコン、情報教室用パソコン及びサーバー機器の維持管理を行うとともに、ウイルス対策を行った。また、小中学校の普通教室及び、特別支援教室に整備した電子黒板等の維持管理及び利用促進を行った。</p>			<p>○使用料及び賃借料 25,465千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン借上料 20,900千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>サーバーシステム借上（8台）</li> <li>校務用パソコン借上（580台）</li> </ul> </li> <li>ソフトウェア使用料 4,565千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>校務支援システム、ウイルス対策ソフト（1,504台分）、保護者負担経費会計システム</li> </ul> </li> </ul>			
	<p>○需用費 2,978千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>パソコン・校内LAN関連消耗品 15千円</li> <li>パソコン・校内LAN関連修繕費（41件） 2,963千円</li> </ul> <p>○委託料 1,824千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>荷物運搬作業委託料 110千円</li> <li>サーバーシステム・パソコン・校内LAN保守委託料 985千円</li> <li>校務支援システム保守委託料 729千円</li> </ul>			<p>成果・課題</p> <p>○ネットワークを利用した遠隔操作などにより、小中学校等に整備した校内LAN、1,802台のパソコン（校務、普通教室、情報教室、タブレット）、電子黒板及びサーバー機器並びにGIGAスクール情報機器等整備事業にて導入した4,252台のタブレット、50台のプリンタ及び151台の電子黒板接続装置等の維持管理を効果的かつ適切に行うことができた。</p> <p>○ICT支援員を適切に配置しながら、児童・生徒・教職員のICT機器の積極的な利活用を推進し、授業改善につなげていく必要がある。</p>			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	01 教育総務費							230,618千円	506,500千円	275,882千円	45.5 %		
	目	02 事務局費										(参考)当初予算額		
	事	07 学校情報化推進事業										506,500千円	課	学校教育課
	細事	02 学校情報通信ネットワーク環境施設整備事業（繰越）										国補 市債	公立学校情報通信ネットワーク環境施設整備費補助金（1/2）	95,495千円
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源											
目的	児童生徒が1人1台のタブレット型パソコンを利用できる環境を国の補助事業を活用して整備する。													
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>市内小中学校に高速通信が可能な校内LANを整備するとともに、各学校と庁舎間（サーバー室）の光回線の高速化を行った。また、各学校からの通信を集約してインターネットに接続するサーバー室の機器を更新し、通信の高速化を行った。</p> <p>○事務費 26千円 ・事務用品等消耗品 26千円</p> <p>○高速通信ネットワーク工事費 201,787千円 ・工事委託料 196,485千円 市内全小中学校（23校）の校内LAN工事 学校・庁舎間光回線高速化工事</p> <p>・通信機器等設定業務委託料 5,302千円 庁舎側ネットワーク機器設定</p> <p>○ソフトウェア使用料 2,959千円 ・庁舎側制御用ソフトウェア（無線アクセスポイント管理ソフト他）</p>			<p>○ネットワーク機器購入費 25,846千円 ・庁舎側ネットワーク機器の購入（統合型ネットワーク管理機器 5台）</p>										
	成果・課題	<p>○児童生徒が1人1台のタブレット型パソコンを利用するための高速校内LAN・光通信回線及び、庁舎サーバ室の整備を行うことができた。</p> <p>○校務用パソコンなどの既存端末もトラブルなく接続することができ、学校現場の負担や混乱等も特になく、スムーズに事業を実施することができた。</p> <p>○整備した情報通信ネットワーク全体の効率的な維持管理に取り組む必要がある。</p>												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	01 教育総務費							450,861千円	450,985千円	124千円	99.9 %	
	目	02 事務局費											
	事	07 学校情報化推進事業											(参考)当初予算額
	細事	03 GIGAスクール情報機器等整備事業											
課	学校教育課												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	288,500千円							
		国補		公立学校情報機器整備費補助金	122,138千円								
			市債	学校教育施設整備事業債（合併特例債）	34,300千円								
目的	国のGIGAスクール構想に基づき、児童・生徒1人1台のタブレット端末をはじめ必要な情報機器等の整備を行うとともに、新型コロナウイルス感染拡大防止等による休校の際に、ICTの活用によりオンラインによる授業などができる環境の整備を行う。												
主要な事務・事業の概要	○1人1台のタブレット端末等学校ICT機器の整備 443,832千円			○オンライン授業等の環境整備 7,029千円									
	<ul style="list-style-type: none"> <li>通信運搬費 <ul style="list-style-type: none"> <li>学校用インターネット光回線通信料 378千円</li> </ul> </li> <li>委託料 <ul style="list-style-type: none"> <li>通信機器等設定業務委託料 990千円</li> <li>GIGAスクールサポーター派遣委託料（5人） 7,810千円 （期間：令和2年9月1日～令和3年3月31日）</li> </ul> </li> <li>備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> <li>電子黒板（未導入の教室分、計52台） 36,190千円</li> <li>電子黒板接続装置（既設電子黒板用、計151台） 2,986千円</li> <li>職員室ファイルサーバー（2台） 6,837千円</li> <li>児童・生徒用タブレット端末（3,832台） 324,730千円</li> <li>教職員用タブレット端末（420台） 35,591千円</li> <li>プリンタ（50台） 28,320千円</li> </ul> </li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>使用料及び賃借料 <ul style="list-style-type: none"> <li>貸出タブレット端末用フィルタリングソフト使用料 416千円</li> </ul> </li> <li>備品購入費 <ul style="list-style-type: none"> <li>家庭用貸出Wi-Fiルータ（300台） 6,121千円</li> <li>学校用Webカメラ（全クラス1台、計203台） 492千円</li> </ul> </li> </ul>									
				成果・課題	<p>○児童・生徒及び教職員に1人1台のタブレット端末を整備するとともに、プリンタ・職員室ファイルサーバーを整備し、GIGAスクール構想の実現に向けた学校ICT機器整備を完了することができた。</p> <p>○電子黒板未設置の教室に追加整備し、全普通教室及び特別支援教室へ電子黒板の整備を完了することができた。</p> <p>○コロナ休校に備えオンライン授業の実施環境を整備することができた。</p> <p>○ICT支援員を適切に配置しながら、児童・生徒・教職員のICT機器の積極的な利活用を推進し、授業改善につなげていく必要がある。</p>								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 71千円	最終予算額 71千円	不用額 0千円	執行率	部 教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費				100.0 %		
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額		
	事	09 教科用図書採択事業				71千円		課 学校教育課
	細事	01 教科用図書採択事業						
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源					
目的	丹後教科用図書採択地区協議会において教科用図書の調査・研究を行い、市立小中学校で使用する教科用図書の公正かつ適正な採択を行う。							
主要な事務・事業の概要	<p>令和3年度から使用する中学校の教科用図書について、公正かつ適正な採択を行うために、丹後教科用図書採択地区協議会において文部科学省の教科書目録に掲載された教科用図書を調査・研究した。</p> <p>○負担金、補助及び交付金 71千円</p> <p>丹後教科用図書採択地区協議会分担金</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>構成団体（2市2町1組合） 京丹後市・宮津市・伊根町・与謝野町教育委員会 与謝野町宮津市中学校組合教育委員会</li> <li>委員 教育委員会教育長 4人 教育委員会委員 16人</li> <li>採択教科 新学習指導要領に基づく中学校全教科</li> </ul>							
	成果・課題	丹後教科用図書採択地区協議会の調査・研究結果に基づき、令和3年度から市立中学校で使用する教科用図書について、公正かつ適正な採択を行うことができた。						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 222千円	最終予算額 237千円	不用額 15千円	執行率 93.6 % (参考)当初予算額 237千円	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費					
	目	02 事務局費					
	事	10 就学支援・教育相談事業					
	細事	01 就学支援・教育相談事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	児童生徒の不登校など学校不適應の状況を、発達検査などにより把握・分析し、相談・支援体制を整え、児童生徒が安定した学校生活を送ることができるように支援する。						
主要な事務・事業の概要	<p>○教育相談事業及び研修の実施</p> <p>各小中学校において臨床心理士による児童生徒や保護者との教育相談を実施し、当該児童生徒の通う学校の教職員へのアドバイスを行った。また、児童生徒の不登校などの学校不適應の未然防止や解消に向けての対応のあり方について、各小中学校の教育相談担当者や心の教室相談員などを対象に研修を実施した。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・相談会場 大宮庁舎及び各小中学校</li> <li>・実施回数 毎月2回（大宮庁舎）及び適宜（各小中学校） 合計180回実施</li> <li>・相談件数 延べ244件</li> <li>・教育相談担当者研修 年2回</li> <li>・事例研修 教育支援部会などにて適宜実施（各小中学校）</li> </ul>						
	<p>○教育支援に係る発達検査記録用紙購入費 222千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・WISC-IV知能検査記録用紙、新版K式発達検査2001記録用紙など</li> </ul>			成果・課題	<p>○臨床心理士による発達検査の実施、教育相談、教職員研修を実施することにより、児童生徒の学校適應が推進された。</p> <p>○中学校の不登校数は若干の減少が見られる一方、小学校の不登校数が増加しているため、その要因分析を進めるとともに、不適應の未然防止、問題解消に向けて相談活動を充実させる。</p> <p>○コロナ禍による学校不適應への影響がまだ十分にとらえきれていないため、関係部署との連携の下、引き続き児童生徒の様子を注視していく必要がある。</p>		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 10,275千円	最終予算額 10,719千円	不用額 444千円	執行率	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費				95.8 %	
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額	課 学校教育課
	事	10 就学支援・教育相談事業				10,580千円	
	細事	02 教育支援センター-管理運営事業	府補 不登校児童生徒に対する支援推進事業費補助金(1/3) 679千円 繰入金 ふるさと応援基金繰入金 5,000千円				
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	不登校、又はその傾向にある児童生徒の学校生活への復帰等の社会的自立を支援する。						
主要な事務・事業の概要	<p>不登校等にある児童生徒及び当該児童生徒の保護者に対し、教育相談及び適応指導を通じ、学校生活への復帰等の社会的自立を支援するため、京丹後市教育支援センター「麦わら」の指導員が各小中学校や関係機関と連携しながら支援を行った。</p> <p>教育支援センター運営経費</p> <p>配置人数 5人 教育支援センター指導員(会計年度任用職員)</p> <p>配置体制 3人体制 (各指導員 週3日 1日7時間)</p> <p>通所児童生徒数 21人 (小学生7人、中学生13人、卒業生1人)</p> <p>相談延べ件数 1,380件</p> <p>来所延べ人数 2,527人</p>			<p>○旅 費(普通旅費 ほか) 14千円</p> <p>○需用費(消耗品費 ほか) 211千円</p> <p>○役務費(通信運搬費 ほか) 89千円</p> <p>○備品購入費(万能掲示板) 100千円</p> <p>○公課費(自動車重量税) 5千円</p>			
	<p>○会計年度任用職員任用経費 9,856千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 7,221千円</li> <li>・期末手当 1,006千円</li> <li>・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 1,279千円</li> <li>・費用弁償 350千円</li> </ul>			成果・課題	<p>○教員経験の豊富な指導員による児童生徒等への学習及び生活の支援や、スクールカウンセラー、まなび・生活アドバイザーのカウンセリングなどにより、個々のケースに応じた支援を行い、学校復帰や進路実現等の社会的自立を図ることができた。</p> <p>○小学校の不登校児童が増加していることから、さらに早期の段階で未然防止活動への対策を図る必要がある。</p>		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	01 教育総務費							144千円	252千円	108千円	57.1 %
	目	02 事務局費										(参考)当初予算額
	事	11 小中一貫教育推進事業										252千円
	細事	01 小中一貫教育推進事業										
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源									
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、保幼小中一貫教育の推進に向け、協議会及び専門部会で調査研究並びに教員の授業力と学級経営力を高めるための研修を実施し、指導の一貫性を通じて確かな学力、豊かな心を育成する。											
主要な事務・事業の概要	○小中一貫教育研究推進協議会（委員謝金、費用弁償） 46千円 ・協議会委員 13人（大学教授、学識経験者、PTA、学校教職員等） ・協議会の開催 2回（12月・3月） ・調査研究事業 小中一貫教育実施校における効果と課題の整理			○授業実践力向上研修会（講師謝金、消耗品費） 93千円 開催日： 令和2年10月14日（水） 場 所： 大宮第一小学校 講 師： 細水 保宏 氏 （学校法人明星学苑 教育支援室長・明星大学客員教授、明星小学校長） 参加者： 148人								
	○学校教育連携専門部会 ・専門部会 学校運営部員 6人 ・開催回数 学校運営部会 2回											
○保幼小中一貫教育指導の重点リーフレット・ポスター作成配布												
○教育フォーラムの開催（消耗品費） 5千円 開催日： 令和2年11月12日（木） 場 所： 久美浜中学校 参加者： 69人			成果・課題 ○小中一貫教育研究推進協議会及び学校教育連携専門部会による研究と検証を積み重ね、小中一貫教育推進基本計画に基づくより良い教育体制の整備を推進することができた。 ○引き続き、保幼小中一貫教育を推進するための研究及び検証を進める必要がある。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 4,543千円	最終予算額 5,024千円	不用額 481千円	執行率 90.4 % (参考)当初予算額 5,705千円	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費					
	目	02 事務局費					
	事	11 小中一貫教育推進事業					
	細事	02 小中一貫教育実践事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	繰入金 ふるさと応援基金繰入金 2,000千円			
目的	「京丹後市の学校教育改革構想」に基づき、子どもたちの育ちと指導の一貫性によるより良い教育の実現に向け、市内全域で小中一貫教育を実践する。また、学力の向上等の課題解決を目指すとともに、将来に夢と希望をもって学ぶことのできる子どもを育成する。						
主要な事務・事業の概要	○保幼小中一貫教育の実践（報償費、消耗品費、印刷製本費等） 2,962千円 ・峰山学園（授業研究会、部活動体験、体験授業、リーフレット作成等） ・大宮学園（あいさつ運動、小中合同講演会、リーフレット作成等） ・網野学園（部活動体験、授業体験、SNS講座、リーフレット作成等） ・丹後学園（部活動体験、あいさつ運動、授業体験、リーフレット作成等） ・弥栄学園（部活動体験、保幼小中行事交流、リーフレット作成等） ・久美浜学園（家庭学習がんばり週間取組、リーフレット作成等）						
	○特色ある学校づくりの支援（報償費、消耗品費、委託料等） 1,581千円 実施校：小学校16校、中学校6校 主な取組内容：郷土学習、環境学習、農業体験、ものづくり体験、キャリア教育、図書館教育、観光パンフレット作成、台湾の高校生とのリモート国際交流等			成果・課題	○保幼小中一貫教育の実施により、各学園が教育目標「目指す子ども像」を設定し、カリキュラムや指導方法を統一することで、学園内の小中学校が一体となった教育活動を系統的に行うことができた。 ○部活動体験等の小中連携、合同SNS講演会等の小中連携、体験入学の保幼小中連携等、学園内の保幼小中学校が連携した教育活動の充実を図ることができた。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 3,475千円	最終予算額 3,543千円	不用額 68千円	執行率 98.0 % (参考)当初予算額 3,543千円	部 教育委員会事務局																																										
	項	01 教育総務費																																															
	目	02 事務局費																																															
	事	12 教育のまちづくり推進事業																																															
	細事	01 地域学校協働本部事業	府補	地域で支える学校教育推進事業補助金(2/3)	2,296千円																																												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源																																														
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、「学校のニーズ」と「地域の人々の持つ力」を結び付け、学校・家庭及び地域が協力して子どもを育む環境の充実を図る。																																																
主要な事務・事業の概要	<p>地域全体で学校教育を支援するため、さまざまな特技や技能を持った地域の人材を「学校支援ボランティア」として登録し、全てのこども園、小・中学校で、学習支援やクラブ活動支援、学校の環境整備などの活動を行った。</p> <p>○地域コーディネーター謝金(6人分) 2,752千円 ○地域コーディネーター旅費 265千円 ○消耗品費、印刷製本費 453千円 ○有料道路通行料 5千円</p> <p>&lt;活動概要&gt; ○実施期間 令和2年4月1日～令和3年3月31日 ○実施場所 市内全小学校(17校)、中学校(6校)、こども園(6園) ○地域コーディネーター 6人(配置先:6中学校) ○ボランティア登録者数 542人(令和2年度新規登録者数21人) ○広報紙の発行 2回(ボランティア募集、活動報告)</p> <p>※ボランティアの登録状況(令和3年3月末現在) (単位:人)</p> <table border="1"> <tr> <th>町域</th> <th>峰山</th> <th>大宮</th> <th>網野</th> <th>丹後</th> <th>弥栄</th> <th>久美浜</th> <th>市外</th> <th>合計</th> </tr> <tr> <td>人数</td> <td>109</td> <td>88</td> <td>147</td> <td>67</td> <td>69</td> <td>60</td> <td>2</td> <td>542</td> </tr> </table>			町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	合計	人数	109	88	147	67	69	60	2	542	<p>○ボランティア活動の内容等</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・学習支援(教科指導補助、「総合的な学習」講師補助、部活動指導支援等)</li> <li>・環境支援(学校環境整備、学校図書室整理、安全確保、学校行事等の補助等)</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区 域</th> <th>活動日数</th> <th>活動人数(延べ)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中学校区</td> <td>596日</td> <td>3,171人</td> </tr> <tr> <td>大宮中学校区</td> <td>294日</td> <td>2,955人</td> </tr> <tr> <td>網野中学校区</td> <td>640日</td> <td>4,594人</td> </tr> <tr> <td>丹後中学校区</td> <td>192日</td> <td>776人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中学校区</td> <td>197日</td> <td>323人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中学校区</td> <td>455日</td> <td>6,098人</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>2,374日</td> <td>17,917人</td> </tr> </tbody> </table>				区 域	活動日数	活動人数(延べ)	峰山中学校区	596日	3,171人	大宮中学校区	294日	2,955人	網野中学校区	640日	4,594人	丹後中学校区	192日	776人	弥栄中学校区	197日	323人	久美浜中学校区	455日	6,098人	合 計	2,374日	17,917人
	町域	峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	市外	合計																																								
人数	109	88	147	67	69	60	2	542																																									
区 域	活動日数	活動人数(延べ)																																															
峰山中学校区	596日	3,171人																																															
大宮中学校区	294日	2,955人																																															
網野中学校区	640日	4,594人																																															
丹後中学校区	192日	776人																																															
弥栄中学校区	197日	323人																																															
久美浜中学校区	455日	6,098人																																															
合 計	2,374日	17,917人																																															
成果・課題	<p>○地域住民の経験や特技を学校の教育活動等にいかすことで、地域による学校教育支援はもとより、多世代交流に繋がり、市民の生きがい作りになっている。</p> <p>○学校活動の多様化に伴うニーズを的確に把握し、地域特性をいかした人材(ボランティア登録者)をより多く確保していく必要がある。</p>																																																

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 479千円	最終予算額 480千円	不用額 1千円	執行率 99.7 % (参考)当初予算額 1,574千円	部	教育委員会事務局																					
	項	01 教育総務費						課	学校教育課																				
	目	02 事務局費																											
	事	12 教育のまちづくり推進事業																											
	細事	02 学習支援体制整備事業																											
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	府補 地域で支える学校教育推進事業費補助金(2/3) 311千円																									
目的	「教育と学びのまち 京丹後」の実現に向け、放課後を活用した教育活動を実施することにより、子どもたちの学びを支援する仕組みづくりを進める。																												
主要な事務・事業の概要	<p>○中学生の放課後学習支援（講師謝金、消耗品費） 479千円</p> <p>放課後を活用した学習を希望する生徒を対象に、学習習慣の確立と基礎学力の定着、学力向上による高校進学率の向上を目的として、放課後の学習支援を行った。</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>回数</th> <th>参加人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中学校</td> <td>40回</td> <td>731人</td> </tr> <tr> <td>大宮中学校</td> <td>16回</td> <td>417人</td> </tr> <tr> <td>網野中学校</td> <td>8回</td> <td>163人</td> </tr> <tr> <td>丹後中学校</td> <td>54回</td> <td>866人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中学校</td> <td>21回</td> <td>411人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中学校</td> <td>31回</td> <td>861人</td> </tr> </tbody> </table>			学校名	回数	参加人数	峰山中学校	40回	731人	大宮中学校	16回	417人	網野中学校	8回	163人	丹後中学校	54回	866人	弥栄中学校	21回	411人	久美浜中学校	31回	861人					
	学校名	回数	参加人数																										
峰山中学校	40回	731人																											
大宮中学校	16回	417人																											
網野中学校	8回	163人																											
丹後中学校	54回	866人																											
弥栄中学校	21回	411人																											
久美浜中学校	31回	861人																											
			成果・課題	中学生の学習習慣の確立と基礎学力の定着に寄与した。また、ICT機器を活用し、個々の学習進度に応じた学習を行うことができた。																									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 116千円	最終予算額 189千円	不用額 73千円	執行率	部 教育委員会事務局
	項	01 教育総務費				61.3 %	
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額	
	事	13 いじめ防止推進事業				189千円	
	細事	01 いじめ防止啓発推進事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	「京丹後市いじめ防止等基本方針」に基づくいじめ防止等の啓発活動を実施し、市と市民が一体となっていじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する。						
主要な 事務・ 事業の 概要	○いじめ防止講演会（講師謝金、消耗品費） 開催日：令和2年12月15日（火） 講師：鳴門教育大学教職大学院 阿形 恒秀 教授 会場：アグリセンター大宮 参加者：57人		74千円	○インターネットモラル研修会 開催日：令和3年2月16日（火） 会場：オンライン研修（文部科学省主催全国研修） 講師：兵庫教育大学 竹内 和雄 教授 参加者：69人 ※各小中学校の教職員がオンラインで研修を受講した。			
	○いじめ防止啓発グッズ作成（印刷製本費） いじめ防止啓発PRカードシール 小学新1年生用 450枚 街頭啓発 実施日：令和2年11月20日（金） 場所：フレッシュバザール峰山店		14千円				
	○いじめ相談専用電話設置（通信運搬費） フリーダイヤル利用料、いじめ相談専用携帯電話利用料 相談受付：24時間対応 対応者：教育委員会事務局指導主事、臨床心理士 ※いじめ相談件数：1件		28千円	成果・課題	○いじめ防止講演会及び街頭啓発キャンペーンを通じて、広く市民にいじめの問題等について、正しい理解や意識の高揚を促すことができた。 ○スマートフォン等を利用したSNSなど、インターネットを介した誹謗中傷やいじめ事象が増加傾向にあることから、保護者への啓発活動と併せて教職員の指導力の向上を図る必要がある。 ○相談しやすい環境づくりを推進するため、令和3年度から開始する「LINE」を利用したいじめ相談窓口を周知していく必要がある。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 253千円	最終予算額 384千円	不用額 131千円	執行率	部 教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費				65.8 %		
	目	02 事務局費				(参考)当初予算額		
	事	13 いじめ防止推進事業				384千円		課 学校教育課
	細事	02 いじめ防止対策等運営事業						
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源					
目的	いじめ問題対策連絡会議及びいじめ防止対策等専門委員会を設置し、関係機関が一体となって、いじめの防止等のための対策を総合的かつ効果的に推進する。							
主要な事務・事業の概要	○いじめ問題対策連絡会議経費（委員数：21人） 17千円 保育所、こども園及び小中学校におけるいじめの防止対策や早期発見、いじめへの対処等に関する協議を行うため、「いじめ問題対策連絡会議」を設置し、教育、福祉、医療、保健、警察及び司法等の関係機関との連携を図った。 開催日：令和2年7月14日（火）		○いじめ防止対策等専門委員会経費（委員数：5人） 236千円 いじめの防止等のための対策に関する事項や重大ないじめ事象が発生した場合に調査を行うため、弁護士、医師、臨床心理士、学識経験者からなる「いじめ防止対策等専門委員会」を設置し、会議を開催するなど、それぞれの専門的な立場からいじめ事象に対する助言を受けた。 開催日：第1回 令和2年10月31日（土） 第2回 令和3年3月13日（土）					
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・報償費（委員謝金） 16千円</li> <li>・旅費（費用弁償） 1千円</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 126千円</li> <li>・旅費（普通旅費・費用弁償） 94千円</li> <li>・消耗品費 16千円</li> </ul>					
成果・課題	○専門的な立場から指導・助言を受けることにより、学校に対していじめ防止等のための取組やいじめ事象の解決に向けた支援を行うことができた。 ○いじめは、どの子どもにも起こり得ることを踏まえ、いじめの未然防止及び早期発見に向けた取組を引き続き推進する必要がある。							

予 算 科 目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	01 教育総務費							83,623千円	83,665千円	42千円	99.9%	
	目	02 事務局費											
	事	14 学校跡施設管理事業											(参考)当初予算額
	細事	01 学校跡施設管理事業											
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	市債		旧小学校施設解体事業債（合併特例債）		73,700千円					
目的	学校再配置により閉校となった学校施設の維持管理を行う。												
主要な 事務・ 事業の 概要	○閉校施設修繕費（6施設） 884千円 消防設備、貯水槽、窓ガラス等の修繕を行い、施設の適正管理を図った。 修繕施設：旧宇川中学校・旧海部小学校・旧田村小学校 旧大宮第三小学校・旧豊栄小学校・旧黒部小学校			○旧野間小学校校舎棟解体事業 73,504千円 ・委託料（工事監理業務） 1,484千円 ・工事請負費 71,403千円 ・手数料等 617千円 （浄化槽清掃等委託料、ごみ持込処理手数料、解体処分等作業委託料等）									
	○維持管理経費 772千円 貯水槽法定検査手数料（容量10m <sup>3</sup> を超える貯水槽2施設）、建物火災保険料 貯水槽等保守点検、消火器更新、合鍵、除草作業委託料、PCB含有調査等			○令和3年度解体工事に向けた業務委託 4,858千円 ・旧湊小学校校舎棟解体工事設計委託料									
○工事請負費 3,463千円 旧川上小学校水路修繕工事 1,243千円 旧黒部小学校受電設備低圧化工事 922千円 旧大宮第三小学校受電設備低圧化工事 1,298千円			○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、学校跡施設を適切に管理することができた。 ○地区要望を受けていた旧川上小学校水路改修工事を実施し、周辺地域への環境を整えることができた。 ○施設の老朽化が進み、利活用ができない旧野間小学校跡施設について、地域の理解を得て除却することができた。 ○施設等の状況を考慮しながら、利活用が進むよう今後も検討を進めていく必要がある。										
○備品購入費 142千円 学校跡施設消火器 54本（8施設）													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																		
	項	01 教育総務費							1,584千円	1,585千円	1千円	(参考)当初予算額	課	教育総務課												
	目	02 事務局費																								
	事	14 学校跡施設管理事業																								
	細事	02 学校教育施設整備基金																								
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	財産収入 土地建物貸付収入 1,582千円																						
目的	学校跡施設の建物貸付料をもとに、学校教育施設の整備等を進めることを目的とした学校教育施設整備基金への積立金			財産収入 学校教育施設整備基金利子収入 2千円																						
主要な事務・事業の概要	○学校教育施設整備基金積立金 1,584千円 建物賃貸借料を基に国が算出した国庫納付金相当額以上を積み立てる ・旧大宮第三小学校分 256千円 ・旧三津小学校分 1,326千円 ・基金利子分 2千円																									
	(単位：千円) <table border="1"> <thead> <tr> <th rowspan="2">令和元年度末 現在高</th> <th colspan="3">令和2年度中増減額</th> <th rowspan="2">令和2年度末 現在高</th> </tr> <tr> <th>繰入金</th> <th>運用利子</th> <th>積立金</th> </tr> <tr> <th>①</th> <th>②</th> <th>③</th> <th>④</th> <th>①-②+(③+④)</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>3,719</td> <td>0</td> <td>2</td> <td>1,582</td> <td>5,303</td> </tr> </tbody> </table>			令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高	繰入金	運用利子	積立金	①	②	③	④	①-②+(③+④)	3,719	0	2	1,582	5,303	成果・課題				
令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額				令和2年度末 現在高																					
	繰入金	運用利子	積立金																							
①	②	③	④	①-②+(③+④)																						
3,719	0	2	1,582	5,303																						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	01 教育総務費							218千円	287千円	69千円	(参考)当初予算額	課	学校教育課
	目	02 事務局費												
	事	15 児童生徒国際交流事業												
	細事	01 児童生徒国際交流事業												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 217千円										
目的	国際交流事業を推進することにより、語学力の向上はもとより、国際感覚を持ちグローバル社会で活躍できる人材を育成する。													
主要な事務・事業の概要	<p>○小中学生文化体験 小中学生を対象とした異文化理解・国際交流プログラムを実施した。</p> <p>○中学生のオンラインホームステイ事業 116千円</p> <p>コロナ禍において、海外派遣事業の実施が困難な中で、語学力の向上及び国際的視野を広めることを目的にオンラインホームステイ事業を行った。インターネットを活用することで、日本にいながらニュージーランドのホストファミリーとオンラインによる交流を重ね、親睦を深めながら、現地での生活や文化を学ぶとともに、外国への興味・関心がさらに高まった。 (全体研修を4回、各家庭でのオンライン交流を複数回実施)</p> <p>事業期間：令和3年2月18日(木)～3月27日(土) 参加生徒：中学2年生 13人</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・コーディネーター謝金 77千円</li> <li>・通信運搬料 30千円</li> <li>・海外送付金手数料 9千円</li> </ul>			<p>○中学生の海外派遣事業 令和元年度海外派遣事業にかかわる報告書の作成及び送付 102千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・印刷製本費 100千円</li> <li>・通信運搬料 2千円</li> </ul>										
				成果・課題	<p>○小中学生の文化体験を行い、国際交流事業を推進することにより語学力の向上及び国際的視野をもった人材を育成することができた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により、予定した海外派遣は実施できなかったが、オンラインによる交流を実施し、生徒の国際的視野を広げることができた。</p> <p>○国際的視野をもった児童生徒を育成するため、国際交流事業の充実を図る必要がある。</p>									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 4,810千円	最終予算額 5,774千円	不用額 964千円	執行率 83.3 % (参考)当初予算額 6,556千円	部 教育委員会事務局	
	項	01 教育総務費						
	目	02 事務局費						
	事	50 事務局一般経費						
	細事	01 事務局一般経費						
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	諸収入 市有自動車損害共済金 25千円				
目的	教育委員会事務局の円滑な運営及び公用車の適正な維持管理を行う。							
主要な事務・事業の概要	○事務局運営に係る経費		3,320千円	成果・課題	教育委員会事務局の運営及び公用車管理について、経費削減に努めながら効率的な執行ができた。			
	・会計年度任用職員（事務補助1人）		2,661千円					
	・教育委員会活動点検評価謝金（2人）		40千円					
	・各種協議会等出張旅費（教育長、職員等）		77千円					
・教育委員会交際費		20千円						
・激励金（3団体、個人13人） （スポーツ等の国際大会・全国大会に出場する選手を激励 新体操ほか3競技）		180千円						
・書籍、消耗品費ほか		342千円						
○公用車の維持管理経費		1,429千円						
・公用車6台（うち車検3台）の燃料費、保険料、車検等経費								
○各協議会、団体への負担金		61千円						
全国都市教育長協議会負担金、定時制通信教育振興会負担金、 京都府都市教育長協議会参加負担金								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	01 教育総務費							6,325千円	6,326千円	1千円	99.9 %				
	目	03 奨学費											(参考)当初予算額			
	事	01 奨学金事業												12,564千円	課	教育総務課
	細事	01 奨学金事業														
		繰入金 谷口謙・未来応援基金繰入金	5,012千円													
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	経済的に困窮している世帯で勉学意欲のある生徒や学生に対し、奨学金の給付及び貸付を行い、就学を支援する。															
主要な事務・事業の概要	<p>経済的に困窮している世帯（家庭）で勉学意欲のある大学生等を対象に奨学金を給付した。また、令和2年度大学等在学者及び令和3年度大学等進学予定者を対象に、奨学金の貸付を行った。</p>															
	○奨学金選考・検討委員会経費（4回開催うち1回書面審議）	89千円														
	・委員報酬 4千円（半日）× $\left( \begin{array}{l} 7人 \times 2回 \\ 6人 \times 1回 \end{array} \right)$	80千円														
	・費用弁償	9千円														
	○給付奨学金	1,224千円														
・大学生等（延べ19人）																
月額12千円×6月×4人（前期）	288千円															
月額12千円×6月×3人（後期）	216千円															
月額10千円×6月×7人（前期）	420千円															
月額10千円×6月×5人（後期）	300千円															
			<p>○貸付奨学金 5,012千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修学支援金（3人） 1,512千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>大学生等 1,000千円×1人</li> <li>大学生等 280千円×1人</li> <li>大学生等 232千円×1人</li> </ul> </li> <li>・入学支度金（5人） 3,500千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>進学予定者 700千円×5人</li> </ul> </li> </ul>													
			<p>成果・課題</p> <p>○勉学意欲と能力のある生徒及び学生への就学支援を行うことにより、困窮世帯の生徒及び学生が勉学に取り組むための環境を整えることができた。</p> <p>○新型コロナウイルス感染症の影響により経済状況が一層厳しい中で、給付奨学金の随時申請や奨学金返還猶予など制度を周知し、支援に努めた。</p> <p>○市内高等学校3年生及び成人式でのアンケートを実施し奨学金についての意識調査を行うとともに、奨学金選考・検討委員会等で意見聴取し、新たな奨学金支援制度の創設に向けて検討を深めることができた。</p>													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	01 教育総務費							936千円	936千円	0千円	100.0 %				
	目	03 奨学費											(参考)当初予算額			
	事	02 奨学基金												23千円	課	教育総務課
	細事	01 奨学基金														
財産収入	奨学基金利子収入	49千円														
諸収入	奨学資金貸付償還金滞納繰越分	887千円														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	経済的理由により大学等への修学が困難な者に対し、奨学金を給付することを目的とした奨学基金への積立金															
主要な事務・事業の概要	○奨学基金積立金		887千円													
	・旧網野町で貸し付けた奨学資金償還金分															
	○奨学基金積立金（利子分）		49千円													
		(単位：千円)														
令和元年度末		令和2年度中増減額			令和2年度末											
現在高		繰入金	運用利子	積立金	現在高											
①		②	③	④	①-②+(③+④)											
137,150		1,224	49	887	136,862											
(充当：1事業)																
・奨学金事業		1,224千円														
						成果・課題										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	01 教育総務費							1,663千円	1,664千円	1千円	(参考)当初予算額	
	目	03 奨学費											
	事	03 谷口謙・未来応援基金											762千円
	細事	01 谷口謙・未来応援基金											
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	財産収入 谷口謙・未来応援基金利子収入 34千円									
目的	経済的理由により大学等への進学及び修学が困難な者に対し、奨学金を貸し付けることを目的とした谷口謙・未来応援基金への積立金			諸収入 奨学資金貸付償還金 1,520千円									
主要な事務・事業の概要	○谷口謙・未来応援基金積立金 1,629千円												
	・京丹後市貸付奨学金で貸し付けた奨学資金償還金分												
	○谷口謙・未来応援基金積立金（利子分） 34千円												
	(単位：千円)												
	令和元年度末 現在高 ①	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高 ①-②+(③+④)								
		繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④									
	75,391	5,012	34	1,629	72,042								
	(充当：1事業)												
	・奨学金事業		5,012千円										
							成果・課題						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	01 教育総務費							24,027千円	24,374千円	347千円	98.5 %		
	目	04 外国青年招致事業費											(参考)当初予算額	
	事	01 外国語指導助手招致事業												27,212千円
	細事	01 外国語指導助手招致事業												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	繰入金		ふるさと応援基金繰入金		10,000千円						
目的	自治体国際化協会（JETプログラム）の斡旋を受け、外国語指導助手（ALT）を招致・任用し、小中学校で授業等の補助を行うことで、外国語教育及び国際理解教育の促進を図る。													
主要な事務・事業の概要	新規ALT（大宮町域）が令和2年9月から来日予定であったが、新型コロナウイルス感染症拡大のため渡航制限を受け、来日が延期されたため、代替として英語を母国語とする在日外国人をスクールサポーターとして任用し対応を行った。				○外国語指導助手の旅費		169千円							
	○外国語指導助手の任用経費（6人分）		22,421千円		・帰国旅費（1人）		144千円							
	・報酬、費用弁償		19,509千円		・費用弁償		25千円							
	・社会保険料、労災保険料、雇用保険料		2,912千円		○外国語指導助手の賃貸住宅に係る経費		199千円							
	○スクールサポーター任用経費（1人分）		606千円		・住宅火災保険（網野町域）		20千円							
・報酬、費用弁償				・アパート退去修繕費（久美浜町域）		69千円								
○外国語指導助手支援員（通訳補助等）の任用経費（1人分）		37千円		・備品購入（峰山、丹後町域）		110千円								
・報酬、費用弁償														
○負担金		595千円												
・自治体国際化協会負担金														
				成果・課題	○令和2年4月から新学習指導要領の実施により小学校5、6年生については外国語が教科化され、言語活動を軸とした系統的指導となったことから、日本人教師のサポート並びに国際理解教育の促進など、ALTの果たす役割が期待されており、今後もALTの継続的な確保が必要である。 ○切れ目のない継続的な活用のため、ALTの心身の負担を軽減するため生活支援等の充実が必要である。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	01 教育総務費							1,910千円	2,174千円	264千円	87.8 %		
	目	04 外国青年招致事業費											(参考)当初予算額	
	事	02 国際交流員招致事業												5,553千円
	細事	01 国際交流員招致事業												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源												
目的	一般財団法人自治体国際化協会の「語学指導等を行う外国青年招致事業（JETプログラム）」を活用して国際交流員を任用し、現代社会のグローバル化に対応する。													
主要な事務・事業の概要	国際交流員を学校教育課に配置し、国際交流や異文化理解について、その専門性で見識や経験を活かした指導、助言を行った。													
	○会計年度任用職員任用経費（国際交流員 1人）													
	・報酬		1,668千円											
	（期間：令和2年4月1日から令和2年9月13日）													
	・共済費（社会保険料、雇用保険料）	213千円												
○国際交流員の賃貸住宅に係る経費	28千円													
・住居の火災保険料、更新手数料														
○自治体国際化協会負担金	1千円													
成果・課題	○国際交流員を配置し、国際交流関係事業の実施や児童生徒の国際理解教育の推進を図ることができた。 ○新型コロナウイルス感染症の世界的な感染状況から入国制限等が生じているため、国際交流員の確保が課題である。													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							134,799千円	139,067千円	4,268千円	96.9%				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	02 小学校管理運営事業												141,297千円	課	学校教育課
	細事	01 小学校管理運営事業														
寄附金	ふるさと応援寄附金		300千円													
諸収入	学校施設改修工事等電気水道利用負担金		19千円													
主な財源																
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]															
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施する。															
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>学校運営に必要な維持管理を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <p>○会計年度任用職員任用経費（作業員12人） 29,275千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 21,431千円</li> <li>・期末手当 3,015千円</li> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 3,727千円</li> <li>・費用弁償 1,102千円</li> </ul> <p>○需用費 96,153千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、灯油ほか） 29,802千円</li> <li>・食糧費、印刷製本費（来客用茶、卒業証書ほか） 532千円</li> <li>・電気代 46,834千円</li> <li>・水道料 18,085千円</li> <li>・修繕費（印刷機等の修繕） 900千円</li> </ul> <p>○役務費 5,062千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話代、郵送料 3,742千円</li> <li>・手数料（ピアノ調律、ミシン調整ほか） 1,320千円</li> </ul>			<p>○委託料 300千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 300千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 435千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ受信料、ガス警報器使用料 256千円</li> <li>・コピー機借上料 179千円</li> </ul> <p>○備品購入費 2,997千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健器具、特別支援学級備品、ストーブほか 2,697千円</li> <li>・ふるさと応援寄附金による購入分 300千円 （保健器具：診察台4台、診察台カバー、デジタル体重計1台、担架1台）</li> </ul> <p>○負担金、補助及び交付金 577千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長会、教頭会、教務主任会ほか各種団体負担金 577千円</li> </ul>												
	成果・課題	<p>○教育環境の整備や維持管理など、児童が安心して安全に学ぶことのできる学校づくりに取り組み、小学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。</p>														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							102,266千円	102,267千円	1千円	99.9 %				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	03 小学校施設整備事業												105,200千円	課	教育総務課
	細事	01 小学校施設改修事業														
		市債	小学校施設整備事業債(過疎対策債)	67,600千円												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	老朽化している学校施設が多い中、小学校施設における改修工事等を行い、児童が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。															
主要な事務・事業の概要	○小学校トイレ洋式化工事(網野南・久美浜・かぶと山)		72,125千円	○令和3年度工事に向けた業務委託		3,794千円										
	・委託料(工事監理業務)		4,367千円	・小学校トイレ洋式化工事実施設計業務												
	・工事請負費		67,758千円	(網野北・島津)												
	○網野南小学校職員室等エアコン更新工事		8,228千円													
	・委託料(工事監理業務)		308千円													
・工事請負費		7,920千円														
○網野南小学校ことばの教室エアコン更新工事		2,189千円														
・委託料(工事設計・監理業務)		429千円														
・工事請負費		1,760千円														
○その他工事請負費		15,930千円														
・島津小学校高圧気中開閉器等更新改修工事		1,045千円	成果・課題	○網野南、久美浜、かぶと山各小学校のトイレ洋式化工事を行うなど、児童の安全・安心を最優先に施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○令和3年3月に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な改修を実施する必要がある。												
・網野南小学校特別支援教室エアコン設置工事		1,298千円														
・大宮第一小学校給食用リフト改修工事ほか23件		13,587千円														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							40,394千円	54,946千円	14,552千円	73.5%				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	04 児童教職員健康管理事業												8,938千円	課	学校教育課
	細事	01 児童教職員健康管理事業														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	15,000千円											
目的	児童及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講ずることにより、児童及び教職員の健康の保持増進と小学校の教育的活動における安全・安心な環境を整える。		国補	学校保健特別対策事業費補助金（1/2）	16,060千円											
			府補	フッ素による子どものむし歯予防事業費補助金（1/2）	269千円											
			○需用費（保健衛生消耗品、修繕料、医薬材料） （うち感染症対策に要した消耗品等 8,183千円）			10,190千円	○使用料及び賃借料	884千円								
			○委託料 ・バス運転委託料 （夏季休業期間短縮に伴うスクールバスの臨時運行運転委託料） 期間：令和2年7月21日～8月26日の内、学校授業日の15日間 対象校数：11校 対象地区：24地区 ・児童検診委託料 心臓検診委託料 1次 779人（1・4年、経過観察者） 2次 88人 眼科検診委託料 2,399人 耳鼻科検診委託料 2,406人 尿検査委託料（春）1次 2,410人 2次 89人 尿検査委託料（秋）1次 2,407人 2次 70人 脊柱側弯症検診委託料 17人（校医抽出者） 結核検診料 4人 ・教職員健康診断委託料 1,240千円 ・教職員結核検診委託料 226千円			6,774千円	・自動車借上料（検診時医師送迎用ほか） 128千円 ・機械器具借上料（AEDリース料・17校分） 756千円 ○備品購入費 22,546千円 （うち感染症対策に要した備品分 22,425千円） 空気清浄機、パーテーションスタンド ほか									
主要な 事務・ 事業の 概要				<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>40,896千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>98.8%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	40,896千円	実質的な予算執行率	98.8%						
	参考	繰越明許費を除いた最終予算額	40,896千円													
実質的な予算執行率		98.8%														
			<b>令和3年度への繰越事業</b> 14,050千円 小学校新型コロナウイルス感染症対策事業 令和4年3月完了予定													
成果・課題	○新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策や各種健康診断を実施するなどし、児童及び教職員の健康を保持増進するとともに、学校の安全・安心な環境を整備することができた。 ○令和2年度より、市内全小学校においてフッ化物洗口を実施し、児童のむし歯予防の環境を整えることができた。															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	02 小学校費							94,052千円	94,054千円	2千円	(参考)当初予算額																				
	目	01 学校管理費																														
	事	05 小学校通学対策事業											93,997千円	課	学校教育課																	
	細事	01 小学校スクールバス運行管理事業																														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源	繰入金	ふるさと応援基金繰入金	50,000千円																											
目的	小学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。																															
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた児童の通学のためにスクールバスを運行した。																															
	○スクールバス運行管理委託料					93,799千円																										
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。																															
	<table border="1"> <tr> <td>いさなご小</td> <td>3台</td> <td>橘小</td> <td>1台</td> <td>弥栄小</td> <td>3台</td> </tr> <tr> <td>しんざん小</td> <td>1台</td> <td>島津小</td> <td>1台</td> <td>久美浜小</td> <td>1台</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>3台</td> <td>丹後小</td> <td>4台</td> <td>高龍小</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>3台</td> <td>宇川小</td> <td>1台</td> <td>かぶと山小</td> <td>4台</td> </tr> <tr> <td colspan="5" style="text-align: center;">計</td> <td>29台</td> </tr> </table>	いさなご小	3台	橘小	1台	弥栄小	3台	しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台	大宮南小	3台	丹後小	4台	高龍小	4台	網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	4台	計					29台	
	いさなご小	3台	橘小	1台	弥栄小	3台																										
しんざん小	1台	島津小	1台	久美浜小	1台																											
大宮南小	3台	丹後小	4台	高龍小	4台																											
網野南小	3台	宇川小	1台	かぶと山小	4台																											
計					29台																											
○バス停維持管理経費	10千円																															
・火災保険料、土地借上料 (15.66㎡)																																
○需用費	243千円																															
・消耗品費、修繕料																																
成果・課題	○スクールバスの運行により、小学校に通学する児童の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、引き続き運行管理委託業者への指導及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。																															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	02 小学校費							281千円	281千円	0千円	100.0 %		
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額	
	事	05 小学校通学対策事業												270千円
	細事	03 小学校通学支援事業												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源												
目的	遠距離通学をする児童を対象に、通学の状況に応じて遠距離通学補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。													
主要な事務・事業の概要	○遠距離通学補助金		281千円											
	小学校名		対象児童数	補助金額										
	大宮南小		9人	145千円										
	宇川小	8人	136千円											
	計	17人	281千円											
成果・課題	遠距離通学をする児童を対象とした遠距離通学の支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 30,017千円	最終予算額 30,170千円	不用額 153千円	執行率	部 教育委員会事務局	
	項	02 小学校費				99.4 %		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額		
	事	06 小学校施設管理事業				27,461千円		課 教育総務課
	細事	01 小学校施設管理事業						
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源					
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。							
主要な 事務・ 事業の 概要	○施設等修繕費 12,660千円 ・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕及び危険遊具の撤去 ○各種検査、手数料 393千円 ・浄化槽法定検査、貯水槽法定検査、消火器リサイクル料 廃消火器処理手数料、倒木処理手数料 ○建物火災保険料 1,004千円 ○施設保守管理等委託料（17業務） 14,293千円 ・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、 電気設備保守管理、エレベーター保守点検、給食用リフト保守点検、 学校警備、プール循環保守点検、給食施設消毒等業務、 除草作業、空調設備保守点検、雑木伐採、貯水槽等保守点検、 グリストラップ処理、PCB含有調査、PCB分析、遊具点検			○網野北小学校芝生化事業 642千円 ・芝生肥料、芝刈機用燃料、芝刈機修繕、補植用芝生及び芝生用土購入 芝生目土作業委託料 ○備品購入費 454千円 ・小学校施設消火器 172本（17校）				
	○施設用地借上料 150千円 ・いさなご小学校（学童農園用地ほか 751.22㎡） ○施設修繕のための原材料、消耗品 421千円 ・グラウンド用山土、砂、体育館用ドレッシングオイル、修繕用木材等			成果・課題	○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な教育活動を行うため、安全性・機能性の確保に努め、今後も適切な維持管理を行う必要がある。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							21,807千円	26,021千円	4,214千円	83.8 %				
	目	02 教育振興費											(参考)当初予算額			
	事	01 小学校教育振興事業												26,047千円	課	学校教育課
	細事	01 小学校教育振興事業														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源														
目的	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導を実践し、学力等の向上を図る。															
主要な事務・事業の概要	教室内での学習活動のほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、可能な限り、各学校の創意工夫や独自性を活かした様々な教育活動に取り組んだ。			○委託料 2,379千円 ・スクールバス定期外運行運転委託料 (うち感染症対策に要したバス増台分 203千円)												
	○報償費 1,359千円 ・入学記念品(388人分) 304千円 ・卒業記念品(455人分) 1,055千円			○使用料及び賃借料 844千円 ・自動車借上料 821千円 ・有料道路通行料 14千円 ・駐車場使用料 9千円												
	○旅費 15千円 ・費用弁償(大地の学習講師費用弁償)			成果・課題 学校内での学習活動に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、可能な限り、各学校の創意工夫や独自性を活かした様々な社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、児童の基礎学力の向上や社会を生き抜く力を高めることができた。												
	○需用費 17,210千円 ・消耗品費 16,953千円 学用品、理科実験費、学力検査、指導書(教職員用)ほか															
	・燃料費 20千円 ・印刷製本費 237千円 社会科副読本「わたしたちのきょうたんご」410部 ※3・4年生用															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							9,763千円	10,085千円	322千円	96.8 %				
	目	02 教育振興費											(参考)当初予算額			
	事	02 小学校教育振興備品整備事業												10,085千円	課	学校教育課
	細事	01 小学校教育振興備品整備事業														
		府補	きょうと地域連携交付金(教育振興事業)	3,652千円												
		繰入金	ふるさと応援基金繰入金	4,000千円												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]															
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備することで、児童の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上を図るとともに豊かな心を育む。															
主要な事務・事業の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、学校図書館蔵書管理システムを使用して管理を行った。</p> <p>○需用費 261千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕料(教材備品の修繕)</li> </ul> <p>○役務費 5千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・家電リサイクル料(テレビ1台)</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 166千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトウェア使用料(全小学校分) (学校図書室蔵書管理システム用)</li> </ul>		<p>○備品購入費 9,331千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品整備 4,530千円</li> <li>・学校図書整備 3,304千円</li> <li>・理科・算数備品整備 1,497千円</li> </ul>													
	成果・課題	<p>新学習指導要領の下、必要な学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科・算数備品については、国の補助金を活用し計画的に整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。</p>														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	02 小学校費							20,064千円	20,202千円	138千円	99.3 %				
	目	02 教育振興費											(参考)当初予算額			
	事	03 小学校就学援助事業												20,578千円	課	学校教育課
	細事	01 小学校就学援助事業														
		国補	特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	787千円												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する児童の保護者等の経済的負担を軽減する。															
主要な事務・事業の概要	○就学援助費 18,452千円			○特別支援教育就学奨励費 1,612千円												
	<ul style="list-style-type: none"> <li>要保護認定者 13人 (R元: 19人) 67千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>修学旅行費 34千円</li> <li>医療費 33千円</li> </ul> </li> <li>準要保護認定者 254人 (R元: 235人) 17,128千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>学用品費等 4,782千円</li> <li>給食費 11,351千円</li> <li>修学旅行費 927千円</li> <li>医療費 68千円</li> </ul> </li> <li>準要保護認定者(被災児童) 2人 (R元: 2人) 134千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>学用品費等 33千円</li> <li>給食費 86千円</li> <li>修学旅行費 15千円</li> </ul> </li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>対象者 53人 (R元: 34人) <ul style="list-style-type: none"> <li>学用品費等 463千円</li> <li>給食費 1,033千円</li> <li>修学旅行費 116千円</li> </ul> </li> </ul>												
	※申請者数 298人 (R元: 291人) 認定者数 267人 (R元: 256人)			成果・課題	○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。 ○新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行ったことで、新入学児童の保護者の経済的負担を軽減することができた。 ○新型コロナウイルス感染症の影響により家計が変化した世帯も含め、制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。											
	・令和3年度新入学児童生徒学用品費入学前支給分 1,123千円 支給者数 22人 ※令和3年2月19日支給															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 53,166千円	最終予算額 53,558千円	不用額 392千円	執行率 99.2 % (参考)当初予算額 58,390千円	部 教育委員会事務局																																				
	項	02 小学校費																																									
	目	02 教育振興費																																									
	事	04 小学校教育推進事業																																									
	細事	01 小学校スクールサポーター等設置事業																																									
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源																																								
目的	スクールサポーターを配置し、児童一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。																																										
主要な事務・事業の概要	○介護職員 25人（1日7時間、週5日勤務）  ○会計年度任用職員任用経費 53,161千円 ・報酬 38,828千円 ・期末手当 5,351千円 ・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 7,205千円 ・費用弁償 1,777千円  ○事務費（校外学習引率に伴う旅費、入場料、参加負担金） 5千円			配置一覧 <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>学校名</th> <th>介護</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山小</td> <td>4人</td> <td>橘小</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>しんざん小</td> <td>1人</td> <td>丹後小</td> <td>3人</td> </tr> <tr> <td>長岡小</td> <td>1人</td> <td>吉野小</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>大宮第一小</td> <td>3人</td> <td>弥栄小</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>大宮南小</td> <td>1人</td> <td>久美浜小</td> <td>2人</td> </tr> <tr> <td>網野北小</td> <td>2人</td> <td>高龍小</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>網野南小</td> <td>2人</td> <td>かぶと山小</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>島津小</td> <td>1人</td> <td>計</td> <td>25人</td> </tr> </tbody> </table>				学校名	介護	学校名	介護	峰山小	4人	橘小	1人	しんざん小	1人	丹後小	3人	長岡小	1人	吉野小	1人	大宮第一小	3人	弥栄小	1人	大宮南小	1人	久美浜小	2人	網野北小	2人	高龍小	1人	網野南小	2人	かぶと山小	1人	島津小	1人	計	25人
	学校名	介護	学校名	介護																																							
峰山小	4人	橘小	1人																																								
しんざん小	1人	丹後小	3人																																								
長岡小	1人	吉野小	1人																																								
大宮第一小	3人	弥栄小	1人																																								
大宮南小	1人	久美浜小	2人																																								
網野北小	2人	高龍小	1人																																								
網野南小	2人	かぶと山小	1人																																								
島津小	1人	計	25人																																								
成果・課題	○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。 ○児童一人ひとりの課題・特性を把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。																																										



予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	61,845千円	64,527千円	2,682千円	95.8 %		
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	課	学校教育課
	事	02 中学校管理運営事業				62,390千円		
	細事	01 中学校管理運営事業				諸収入		
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]					主な財源		
目的	適正な学校運営や教育環境の充実に取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施する。							
主要な事務・事業の概要	<p>学校運営に必要な維持管理を行うとともに、教育環境を整えるための体制整備を実施した。</p> <p>○会計年度任用職員任用経費（作業員6人） 11,506千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 8,466千円</li> <li>・期末手当 1,187千円</li> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 1,392千円</li> <li>・費用弁償 461千円</li> </ul> <p>○需用費 44,402千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費、燃料費（事務用品、用紙、灯油ほか） 14,024千円</li> <li>・食糧費、印刷製本費（来客用茶、卒業証書印刷ほか） 251千円</li> <li>・電気代 22,605千円</li> <li>・水道料 7,230千円</li> <li>・修繕費（印刷機等の修繕） 292千円</li> </ul> <p>○役務費 2,406千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・電話代、郵送料 1,626千円</li> <li>・手数料（ピアノ調律、ミシン調整ほか） 780千円</li> </ul>			<p>○委託料 24千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・理科薬品廃棄処分、害虫駆除委託料 24千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 431千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・テレビ受信料、ガス警報器使用料 91千円</li> <li>・コピー機借上料、印刷機借上料 340千円</li> </ul> <p>○備品購入費 2,052千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・保健器具、特別支援学級備品、ストーブほか 2,052千円</li> </ul> <p>○負担金、補助及び交付金 1,024千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・校長会、教頭会、教務主任会ほか各種団体負担金 1,024千円</li> </ul>				
	成果・課題	<p>○教育環境の整備や維持管理など、生徒が安全に安心して学ぶことのできる学校づくりに取り組み、中学校における円滑な教育活動を実施することができた。</p> <p>○より充実した教育環境の整備と学校施設の効率的な管理運営に努めていく必要がある。</p>						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	03 中学校費							25,246千円	35,249千円	10,003千円	71.6 %				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	03 中学校施設整備事業												26,884千円	課	教育総務課
	細事	01 中学校施設改修事業														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	老朽化している学校施設が多い中、中学校施設における改修工事等を行い、生徒が安全に、安心して学校生活を送ることができる教育環境を整備する。															
主要な事務・事業の概要	○網野中学校下水道接続工事	16,163千円		参考	繰越明許費を除いた最終予算額		25,249千円									
	・委託料（工事設計・監理業務、浄化槽最終清掃業務）	4,635千円			実質的な予算執行率		99.9 %									
	・工事請負費	11,528千円			■令和3年度への繰越事業 10,000千円											
	○大宮中学校放送設備改修工事	3,515千円	・特別教室空調設備整備事業（工事設計業務） 令和3年6月完了													
	・委託料（工事設計・監理業務）	325千円														
	・工事請負費	3,190千円														
	○その他工事請負費	5,568千円														
	・久美浜中学校ランチルーム等床板補修工事	605千円														
	・弥栄中学校校舎棟ガス管改修工事	602千円														
	・丹後中学校加圧給水ポンプユニット入替工事	1,122千円														
・網野中学校給食用リフト改修工事	763千円															
・峰山中学校高圧ケーブル取替工事	232千円															
・大宮中学校用務員室排水管改修工事ほか6件	2,244千円															
成果・課題	○生徒の安全・安心を最優先に施設整備を行うことにより、良好な教育環境を整えることができた。 ○「新しい生活様式」を踏まえ、健やかに学習、生活できる環境整備を進めるため、6中学校の特別教室空調化事業に着手することができた。 ○令和3年3月に策定した学校施設の長寿命化計画に基づき、計画的な改修を実施する必要がある。															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	03 中学校費							17,194千円	22,934千円	5,740千円	74.9%				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	04 生徒教職員健康管理事業												6,042千円	課	学校教育課
	細事	01 生徒教職員健康管理事業														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]	主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	6,000千円											
目	生徒及び教職員の健康管理を行うとともに、設備の安全対策を講ずることにより、生徒及び教職員の健康の保持増進と中学校の教育的活動における安全・安心な環境を整える。		国補	学校保健特別対策事業費補助金（1/2）	5,826千円											
主要な事務・事業の概要	○需用費（保健衛生消耗品、修繕料、医薬材料） （うち感染症対策に要した消耗品等 2,788千円）		3,624千円													
	○委託料		4,200千円													
	・生徒検診委託料		3,246千円													
	心臓検診委託料 1次 459人（1年、経過観察者） 2次 104人															
	眼科検診委託料 1,312人 耳鼻科検診委託料 1,311人															
尿検査委託料（春）1次 1,337人 2次 145人 尿検査委託料（秋）1次 1,330人 2次 89人																
血液検査委託料 447人（2年、経過観察者） 脊柱側わん症検診委託料 10人（校医抽出者）																
・教職員健康診断委託料	804千円															
・教職員結核検診委託料	150千円															
			○使用料及び賃借料	505千円												
			・自動車借上料（検診時医師送迎用）	17千円												
			・機械器具借上料（AEDリース料・6校分）	488千円												
			○備品購入費	8,865千円												
			（うち感染症対策に要した備品分 8,865千円） 非接触体温計、サーキュレーター ほか													
			<table border="1"> <tr> <td rowspan="2">参考</td> <td>繰越明許費を除いた最終予算額</td> <td>17,284千円</td> </tr> <tr> <td>実質的な予算執行率</td> <td>99.5%</td> </tr> </table>		参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,284千円	実質的な予算執行率	99.5%							
参考	繰越明許費を除いた最終予算額	17,284千円														
	実質的な予算執行率	99.5%														
			<b>■令和3年度への繰越事業</b> 5,650千円 中学校新型コロナウイルス感染症対策事業 令和4年3月完了予定													
			成果・課題	新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策や各種健康診断を実施するなどして、生徒及び教職員の健康を保持増進するとともに、学校の安全・安心な環境を整備することができた。												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	03 中学校費							71,195千円	71,214千円	19千円	99.9 %				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	05 中学校通学対策事業												72,714千円		
	課	学校教育課														
細事	01 中学校スクールバス運行管理事業	繰入金 40,000千円 ふるさと応援基金繰入金														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源													
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた生徒の安全な通学手段を確保する。															
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び通学路の状況や冬期積雪時等、特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを運行した。															
	○スクールバス運行管理委託料			71,133千円												
	※バスの運転及び車両の維持管理を業者委託したもの。															
	<table border="1"> <tr><td>峰山中学校</td><td>1台</td></tr> <tr><td>大宮中学校</td><td>(1台)</td></tr> <tr><td>網野中学校</td><td>3台</td></tr> <tr><td>丹後中学校</td><td>2台</td></tr> <tr><td>弥栄中学校</td><td>1台</td></tr> <tr><td>久美浜中学校</td><td>10台</td></tr> <tr><td>計</td><td>17台(18台)</td></tr> </table>	峰山中学校	1台	大宮中学校	(1台)	網野中学校	3台	丹後中学校	2台	弥栄中学校	1台	久美浜中学校	10台	計	17台(18台)	
	峰山中学校	1台														
大宮中学校	(1台)															
網野中学校	3台															
丹後中学校	2台															
弥栄中学校	1台															
久美浜中学校	10台															
計	17台(18台)															
※大宮中の車両は、大宮南小スクールバスの大宮中生徒対象分																
○車両維持管理経費	3千円															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費(消耗品費)</li> </ul>																
○バス停・車庫維持管理経費	59千円															
<ul style="list-style-type: none"> <li>・燃料費、火災保険料</li> </ul>																
成果・課題	○スクールバスの運行により、中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。 ○より安全なスクールバスの運行を行うため、引き続き運行管理委託業者への指導及びドライバーへの安全啓発等を行う必要がある。															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	03 中学校費							13,572千円	13,644千円	72千円	99.4 %				
	目	01 学校管理費											(参考)当初予算額			
	事	05 中学校通学対策事業												19,169千円	課	学校教育課
	細事	02 中学校スクールバス購入事業														
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]															
目的	中学校に通学する遠距離及び特に必要と認められた児童の安全な通学手段を確保する。															
主要な事務・事業の概要	遠距離通学及び特に必要と認められた生徒の通学のためにスクールバスを購入した。															
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○備品購入費(スクールバス1台) 13,475千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・久美浜中学校(45人乗り)</li> </ul> </li> <li>○購入に係る諸経費 97千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・手数料、保険料、自動車重量税</li> </ul> </li> </ul>															
	成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○中学校に通学する生徒の安全な通学手段を確保することができた。</li> <li>○スクールバスの安全な運行を確保するため、計画的に車両を更新する必要がある。</li> </ul>														

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 204千円	最終予算額 207千円	不用額 3千円	執行率	部 教育委員会事務局
	項	03 中学校費				98.5 %	
	目	01 学校管理費				(参考)当初予算額	
	事	05 中学校通学対策事業				207千円	
	細事	03 中学校通学支援事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	自転車通学をする生徒を対象に、通学の状況に応じてヘルメット購入補助金を支給し、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図る。						
主要な事務・事業の概要	○通学用ヘルメット購入補助金（補助率1/2）		204千円				
	中学校名	対象生徒数	補助金額				
	峰 山	101人	91千円				
	大 宮	50人	45千円				
	網 野	18人	16千円				
	丹 後	16人	14千円				
	弥 栄	37人	33千円				
	久美浜	5人	5千円				
計	227人	204千円					
			成果・課題	自転車通学をする生徒を対象としたヘルメットの購入支援を行うことで、通学の安全確保と保護者の負担軽減を図ることができた。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 10,216千円	最終予算額 10,540千円	不用額 324千円	執行率 96.9 % (参考)当初予算額 10,232千円	部 教育委員会事務局
	項	03 中学校費					
	目	01 学校管理費					
	事	06 中学校施設管理事業					
	細事	01 中学校施設管理事業					
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源				
目的	学校施設の適切な維持管理により、良好な学習環境の確保を図る。						
主要な事務・事業の概要	○施設等修繕費		2,979千円				
	・校舎、体育館、給食調理室、消防設備等の修繕						
	○各種検査、手数料		204千円				
	・貯水槽法定検査、漏水検査、消火器リサイクル料						
	○建物火災保険料		552千円				
	○施設保守管理等委託料（13業務）		4,609千円				
	・デマンド監視業務、消防設備等保守点検、浄化槽維持管理、電気設備保守管理、給食用リフト保守点検、学校警備、雑木伐採、給食施設消毒等業務、貯水槽保守点検、グリストラップ処理						
	空調設備保守点検、遊具点検、PCB含有調査						
○施設用地借上料		1,459千円					
・弥栄中学校（給食棟、テニスコート用地 4,922㎡）							
○施設修繕のための原材料、消耗品		210千円					
・グラウンド用山土、砂、体育館用ドレッシングオイル、修繕用木材等							
○備品購入費		203千円					
中学校施設消火器 77本（6校）							
成果・課題	○更新時期を迎えた消火器を順次更新するなど、施設の適切な維持管理により、学校運営を円滑に行うことができた。 ○老朽化した施設が多い中、良好な教育活動を行うため、安全性・機能性の確保に努め、今後も適切な維持管理を行う必要がある。						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	03 中学校費							28,001千円	29,777千円	1,776千円	94.0%	
	目	02 教育振興費											
	事	01 中学校教育振興事業											(参考)当初予算額
	細事	01 中学校教育振興事業											
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	学校保健特別対策事業費補助金 (1/2)	21千円							
目	副読本や学習教材を有効に活用するとともに、地域の特性を取り入れた学習指導の実践や部活動、体育大会等への参加を支援し、学力等の向上を図る。			府補	きょうと地域連携交付金 (教育振興事業)	12,520千円							
主要な事務・事業の概要	<p>教室内での学習活動のほか、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、可能な限り、各学校の創意工夫や独自性を活かした様々な教育活動や異なった学年が参加する部活動に取り組んだ。</p>			<p>○委託料 6,928千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・スクールバス定期外運行運転委託料 6,928千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 331千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・自動車借上料 322千円 (峰山・網野中学校陸上部、久美浜中学校力又一部)</li> <li>・有料道路通行料 9千円 (久美浜中学校力又一部)</li> </ul> <p>○負担金、補助及び交付金 591千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・各種大会等参加負担金 (久美浜中学校力又一部) 45千円</li> <li>・体育大会等選手派遣費補助金 546千円</li> </ul>									
	<p>○報償費 1,100千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・入学記念品 (436人分) 251千円</li> <li>・卒業記念品 (462人分) 849千円</li> </ul> <p>○需用費 18,941千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 18,585千円 学用品、理科実験費、学力検査、指導書 (教職員用) ほか</li> <li>・印刷製本費 356千円 社会科副読本「京丹後市の歴史」540部 ※令和3年度入学の新中学1年生用</li> </ul> <p>○役務費 110千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ルーター設置に係る通信料 (大宮中学校) 44千円</li> <li>・力又一運搬手数料 (久美浜中学校力又一部) 66千円</li> </ul>			成果・課題	<p>学校内での学習活動に加え、新型コロナウイルス感染症の感染拡大防止対策を講じながら、可能な限り、各学校の創意工夫や独自性を活かした様々な社会活動、体験活動などの校外学習を行うことで、生徒の基礎学力の向上や社会を生き抜く力を高めることができた。</p>								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	03 中学校費							8,232千円	8,538千円	306千円	96.4 %	
	目	02 教育振興費											
	事	02 中学校教育振興備品整備事業											(参考)当初予算額
	細事	01 中学校教育振興備品整備事業											
課	学校教育課												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	理科教育設備整備費等補助金(1/2)	544千円							
		府補		きょうと地域連携交付金(教育振興事業)	2,977千円								
			繰入金	ふるさと応援基金繰入金	3,000千円								
目的	授業に必要な教材備品や学校図書を計画的に整備することで、生徒の主体的、意欲的な学習活動を充実させ、学力の向上を図るとともに豊かな心を育む。												
主要な事務・事業の概要	<p>学習環境を整えるため、必要となる教材備品を購入した。図書については、充足率の向上に努めるよう整備を行うとともに、学校図書館蔵書管理システムを使用して管理を行った。 また、音楽備品については、適正な維持管理を行うとともに計画的に整備した。</p>			<p>○備品購入費 7,564千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・教材備品整備 3,284千円</li> <li>・学校図書整備 1,520千円</li> <li>・理科備品整備 1,206千円</li> <li>・音楽備品整備 1,554千円</li> </ul>									
	<p>○需用費 273千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・修繕料(教材備品の修繕)</li> </ul> <p>○役務費 336千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・楽器調整手数料(大宮、丹後、久美浜中学校分) 330千円</li> <li>・家電リサイクル料(洗濯機1台) 6千円</li> </ul> <p>○使用料及び賃借料 59千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ソフトウェア使用料(全中学校分) (学校図書室蔵書管理システム用)</li> </ul>			成果・課題	<p>新学習指導要領の実施に向け、計画的な学習教材、教育備品及び学校図書の整備に努めるとともに、理科備品については、国の補助金を活用し計画的に整備を行うことで、学習指導要領に沿った教育環境を整えることができた。</p>								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	03 中学校費							16,349千円	16,539千円	190千円	98.8 %	
	目	02 教育振興費											
	事	03 中学校就学援助事業											(参考)当初予算額
	細事	01 中学校就学援助事業											
課	学校教育課												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	就学援助費補助金(1/2)	73千円							
目的	要保護者、準要保護者及び特別支援学級に入級する生徒の保護者等の経済的負担を軽減する。			国補	特別支援教育就学奨励費補助金(1/2)	462千円							
主要な事務・事業の概要	○就学援助費 15,339千円 ・要保護認定者 11人(R元:14人) 145千円 修学旅行費 136千円 医療費 9千円 ・準要保護認定者 124人(R元:127人) 12,494千円 学用品費等 5,331千円 給食費 5,914千円 修学旅行費 1,226千円 医療費 23千円 ※申請者数 152人(R元:169人) 認定者数 136人(R元:141人)			○特別支援教育就学奨励費 1,010千円 ・対象者 23人(R元:32人) 学用品費等 341千円 給食費 533千円 修学旅行費 136千円									
	・令和3年度新入学児童生徒学用品費入学前支給分 2,700千円 支給者数 45人 ※令和3年2月19日支給			成果・課題	○就学に必要な学用品費、給食費、修学旅行費等を支援することで、対象生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。 ○新入学児童生徒学用品費の入学前支給を行ったことで、新入学生徒の保護者の経済的負担を軽減することができた。 ○新型コロナウイルス感染症の影響で家計が変化した世帯も含め、制度内容の周知を徹底するとともに、世帯状況や家計状態などを考慮し、公正かつ適正な援助に引き続き努める必要がある。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 39,572千円	最終予算額 39,796千円	不用額 224千円	執行率	部 教育委員会事務局																																											
	項	03 中学校費				99.4 %																																												
	目	02 教育振興費				(参考)当初予算額																																												
	事	04 中学校教育推進事業				38,982千円																																												
	細事	01 中学校スクールサポーター等設置事業				課 学校教育課																																												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源 府補	部活動指導員配置促進事業補助金(2/3)			1,931千円																																											
目的	スクールサポーターを配置し、生徒一人ひとりの課題・特性を的確に把握し、よりきめ細やかな指導に努めるとともに、円滑な授業を実施する。																																																	
主要な事務・事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> <li>○介護職員 4人 (1日7時間、週5日勤務)</li> <li>○講師(小中一貫コーディネーター) 6人 (1日7時間45分、週4日勤務)</li> <li>○心の教室相談員 2人 (1日7時間、週5日勤務)</li> <li>○部活動指導員 10人 (1日1時間、年間258時間勤務)</li> <li>○事務補助員 1人 (1日6時間、週5日勤務)</li> </ul>		<p>配置一覧</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>学校名</th> <th>介護</th> <th>小中一貫 コーディネーター</th> <th>相談員</th> <th>部活動 指導員</th> <th>事務 補助員</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山中</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td rowspan="6">2人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>大宮中</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>網野中</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>丹後中</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>弥栄中</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>2人</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>久美浜中</td> <td>0人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> <td>1人</td> </tr> <tr> <td>計</td> <td>4人</td> <td>6人</td> <td>2人</td> <td>10人</td> <td>1人</td> </tr> </tbody> </table> <p>※相談員の3校に1人の配置。</p>					学校名	介護	小中一貫 コーディネーター	相談員	部活動 指導員	事務 補助員	峰山中	1人	1人	2人	2人	0人	大宮中	1人	1人	1人	0人	網野中	1人	1人	2人	0人	丹後中	0人	1人	2人	0人	弥栄中	1人	1人	2人	0人	久美浜中	0人	1人	1人	1人	計	4人	6人	2人	10人	1人
	学校名	介護	小中一貫 コーディネーター	相談員	部活動 指導員	事務 補助員																																												
峰山中	1人	1人	2人	2人	0人																																													
大宮中	1人	1人		1人	0人																																													
網野中	1人	1人		2人	0人																																													
丹後中	0人	1人		2人	0人																																													
弥栄中	1人	1人		2人	0人																																													
久美浜中	0人	1人		1人	1人																																													
計	4人	6人	2人	10人	1人																																													
<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費 39,363千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 29,521千円</li> <li>・期末手当 3,714千円</li> <li>・共済費(社会保険料、労災保険料、雇用保険料) 4,730千円</li> <li>・費用弁償 1,398千円</li> </ul> </li> <li>○事務費(市内移動に伴う旅費) 209千円</li> </ul>		<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○必要に応じてスクールサポーターを配置することで、円滑な授業や効率的な学校運営を行うことができた。</li> <li>○心の教室相談員を配置し、生徒が悩みを話せる環境を整えることで、生徒の不安を和らげることができた。また、部活動指導員を配置することで、部活動の質の向上と部活担当教諭の負担軽減を図ることができた。</li> <li>○生徒一人ひとりの課題・特性を把握するとともに、必要とする学校を的確に見極め、効果的なスクールサポーターの配置に努めていく必要がある。</li> </ul>																																																

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	03 中学校費	3,161千円	3,527千円	366千円	(参考)当初予算額	1,357千円	89.6 %				
	目	02 教育振興費										
	事	04 中学校教育推進事業										
	細事	02 中学校教育推進活動実践事業										
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	学校保健特別対策事業費補助金 (1/2)	1,144千円						
		府補		KYO発見仕事・文化体験活動推進事業補助金 (2/3)	108千円							
			府委	未来の担い手育成プログラム研究事業費委託金 (10/10)	200千円							
			府委	次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業費委託金 (10/10)	50千円							
目的	府の研究指定校を受けて教育活動に取り組むとともに、体験活動や総合的な学習活動の充実、基礎学力の向上や豊かな人間性の育成を図る。											
主要な事務・事業の概要	○校外学習や仕事・文化体験活動、総合的な学習活動（消耗品費等） 329千円 ・「KYO発見 仕事・文化体験事業」推進事業（府補助事業：全校で実施） 162千円 ・総合的な学習活動推進事業（市単独事業：全校で実施） 167千円			○教育研究事業負担金 83千円 京丹後市中学校教育研究会 中学校教育に関する研究を推進し、教職員の資質の向上と中学校教育の推進を図るため、各教科の研究、研究集録・指導案の作成を実施。								
	○和装教育推進事業（消耗品費、クリーニング手数料） 101千円 ・着付け体験学習（全中学校） 受講生徒：455人			○修学旅行引率補助金 111千円 中学校6校 引率教員54名								
○教育実践研究指定事業（講師謝金、消耗品費） 250千円 ・未来の担い手育成プログラム研究校 200千円 実施校：弥栄中学校 実施年度：令和元年度～3年度（3か年）			○修学旅行等新型コロナウイルス感染症対策費補助金 2,287千円 修学旅行等について密を避けるために行うバスの増便等費用を補助 中学校4校									
・次世代型小・中・高連携外国語教育推進事業 50千円 実施校：峰山中学校 実施年度：令和2年度～3年度（2か年）			成果・課題	○府の研究指定校を受けて教育活動に取り組むことで、生徒の基礎学力の向上を図るとともに、規範意識、コミュニケーション能力など、豊かな人間性を育む教育のより一層の推進につながった。 ○生徒の基礎学力の向上や豊かな人間性を育てる教育を継続して実践していくため、教職員の資質の向上と併せ、各学校の創意工夫による効果的な実践活動が必要である。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							360千円	528千円	168千円	(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	目	01 社会教育総務費												
	事	02 社会教育委員設置事業												
	細事	01 社会教育委員設置事業												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源											
目的	社会教育委員を設置し、社会教育行政全般について調査・研究及び審議し、答申及び建議を行うことによって、市民の声を反映した社会教育事業を推進する。													
主要な事務・事業の概要	<p>社会教育委員会議を開催し、社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議するとともに、委員の研修機会を提供した。</p> <p>○委員報酬（委員：15人、報酬対象：12人） 248千円</p> <p>○旅費（費用弁償、研修事業への参加旅費） 42千円</p> <p>○需用費（研修事業資料代、燃料費） 5千円</p> <p>○負担金、補助及び交付金 65千円</p> <p>・京都府及び丹後地方社会教育委員連絡協議会分担金</p>		<p>&lt;会議の主な内容&gt;（3回開催）</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・今後の公民館の在り方について</li> <li>・京丹後はごろも陸上競技場、丹後図書室のリニューアルについて</li> <li>・令和3年度予算・社会教育推進の重点について ほか</li> </ul> <p>&lt;委員研修等&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・丹後地方社会教育委員連絡協議会総会・研修会（7月14日：与謝野町）</li> <li>・丹後地方社会教育委員連絡協議会理事・幹事会（3回）</li> <li>・丹後地方社会教育委員連絡協議会・視察研修会（10月26日：伊根町）</li> <li>・京都府社会教育委員連絡協議会総会（書面開催）</li> </ul>											
			成果・課題	<p>○社会教育事業及び社会教育の諸課題について審議し、市民の意向を反映した社会教育行政を進めることができた。</p> <p>○公民館体制及び新たな地域コミュニティの在り方について、引き続き審議を行う必要がある。</p>										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 1,921千円	最終予算額 2,051千円	不用額 130千円	執行率 93.6 % (参考)当初予算額 1,232千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	01 社会教育総務費					
	事	04 成人式開催事業					
	細事	01 成人式開催事業					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	人生の節目としての式典を開催することによって、大人になったことの自覚を促すとともに、今後自らの人生を生き抜こうとする青年（新成人）を祝い激励する。						
主要な事務・事業の概要	<p>令和2年3月に開催予定であった成人式を令和2年11月に、令和3年成人式を令和3年3月に開催した。</p> <p>&lt;開催概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・日時 ①令和2年11月11日（日）、②令和3年3月21日（日）</li> <li>・会場 京都府丹後文化会館</li> <li>・対象 ①平成11年4月2日～平成12年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生660人（男330人、女330人） ②平成12年4月2日～平成13年4月1日生まれの市内在住者及び市内各中学校卒業生661人（男337人、女324人）</li> <li>・出席者 ①416人（出席率63.0%）、②493人（出席率74.5%）</li> <li>・内容 式典：記念式典、二十歳の主張等 記念品：記念写真、慶弔用ふくさ</li> </ul>			<ul style="list-style-type: none"> <li>○役務費（通信運搬費、クリーニング代） 111千円</li> <li>○委託料（式典中継配信業務委託料） 110千円</li> <li>○使用料及び賃借料（会場借上料等） 330千円</li> </ul>			
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費 1,300千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報償物品（記念写真、慶弔用ふくさ）</li> </ul> </li> <li>○需用費（消耗品費、燃料費） 70千円</li> </ul>			成果・課題	<ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染予防のため、式典対象者を午前・午後に分けて分散実施し、サーマルカメラによる検温、スタッフ・参加者ともにマスク着用、消毒を徹底するなどの対策を講じた。</li> <li>○当日式典の様子を、市公式YouTubeチャンネルでライブ配信し欠席者や保護者等が視聴できる機会を提供することができた。</li> </ul>		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 1,063千円	最終予算額 1,180千円	不用額 117千円	執行率 90.0 % (参考)当初予算額 1,570千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	01 社会教育総務費					
	事	05 青少年教育事業					
	細事	01 青少年教育事業					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	地域の青少年を守り育てる活動を支援し、将来を担う青少年の心豊かな人間の基礎づくりと健やかな成長を促す。						
主要な事務・事業の概要	<p>○京丹後市青少年健全育成会補助金 400千円 青少年の体験活動やあいさつ運動など、青少年の健全育成に資する取組を実施する組織に対し、補助金を交付。</p> <p>○少年少女児童合唱団補助金（3団体） 273千円 音楽を通して子どもたちの自分を表現する力や社会性、豊かな心を育む活動を行う団体に対し、補助金を交付。</p> <p>○地域子ども教室補助金（3団体×130千円） 390千円 地域の中に子どもたちの居場所を確保するとともに、さまざまな体験活動、住民との交流活動等地域全体で子どもを守り育てる活動を行う教室に対し、補助金を交付。 ※新型コロナウイルス感染症の影響により、全6団体の内3団体は年間の活動を休止した。</p>						
	成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通りの事業実施ができない団体もあったが、青少年の健やかな成長を促す体験活動や地域活動を支援することができた。</p> <p>○今後も市青少年健全育成会等関係団体と連携しながら、より効果的な青少年活動を推進する必要がある。</p>					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	04 社会教育費							2,354千円	2,650千円	296千円	88.8 %				
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額			
	事	09 高齢者教育事業												2,850千円	課	生涯学習課
	細事	01 高齢者教育事業														
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	府補	きょうと地域連携交付金（高齢者教育事業）	1,000千円										
目	高齢者大学の講座を市内全域で実施することによって、高齢者の社会参加と生きがいづくりに貢献するとともに、その知識や経験をいかした地域活動を推進する。			諸収入	社会教育事業等参加料	737千円										
主要な事務・事業の概要	○高齢者大学			○報償費（講師謝金）			1,522千円									
	・受講者数 783人（令和3年3月31日現在）			○旅費			24千円									
	・実施地域 各町域（各地域公民館主管）			○需用費（消耗品費、燃料費、食糧費）			195千円									
	・事業の概要			○委託料（バス運転委託料）			362千円									
				○使用料及び賃借料（会場使用料、有料道路通行料等）			251千円									
	学園	一般講座		教養講座			成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通りの事業実施ができなかったが、生きがいづくり、健康づくりの機会を提供し、高齢者の社会参加の促進と生きがいづくりに寄与することができた。 ○減少傾向にある参加者の増加に努めるとともに、より一層の高齢者の社会参加の促進と学習の成果を地域活動等にいかす取組を推進する必要がある。								
		回数	延べ参加者数	延べ回数	延べ参加者数	講座数			内容							
	峰山	7回	216人	96回	1,207人	10講座			写真、民踊 等							
	大宮	5回	225人	28回	393人	6講座			庭木剪定、歌ごえ 等							
	網野	7回	488人	130回	2,200人	11講座			習字、水彩画 等							
	丹後	5回	163人	48回	539人	9講座			詩吟、俳句 等							
	弥栄	6回	211人	43回	453人	8講座			絵手紙、歴史 等							
	久美浜	6回	180人	50回	540人	7講座			古典文学、ピラティス 等							
	合計	36回	1,483人	395回	5,332人	51講座										
	※合同講座を含む															

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局														
	項	04 社会教育費							810千円	863千円	53千円	93.8 %										
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額									
	事	10 家庭教育事業												1,860千円								
	細事	01 家庭教育事業																				
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]	主な財源	府補	家庭教育支援基盤形成事業補助金 (2/3)	428千円																	
目的	発達段階に応じた学習及び交流機会を提供するとともに、PTA活動を支援することによって、全ての教育の出発点であり、子どもの成長の基礎となる家庭教育を推進する。																					
主要な事務・事業の概要	乳児期から就学前、思春期の各発達段階に応じた学習機会の提供と家庭教育支援チームによる子育て支援活動を実施したほか、PTA活動への支援を行った。					○子育て講座（講師謝金等）		87千円														
	○家庭教育支援チーム事業（ファシリテーター謝金等）					562千円																
	子育て経験者や専門的な知識・経験を持つサポーターで構成する「家庭教育支援チーム」を各地域公民館で組織し、地域課題に即した子育て支援活動を行った。																					
	※家庭教育支援チーム：計6チーム、子育てサポーター：計46人																					
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>子育て交流会</td> <td>6回</td> <td>101人</td> </tr> <tr> <td>「手紙で結ぶ家族の絆」事業</td> <td>13回</td> <td>393人</td> </tr> <tr> <td>子育て広場</td> <td>7回</td> <td>158人</td> </tr> <tr> <td>高校生と赤ちゃんのふれあい交流</td> <td>2回</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>28回</td> <td>688人</td> </tr> </tbody> </table>		事業	回数	延べ参加者数	子育て交流会	6回	101人	「手紙で結ぶ家族の絆」事業	13回	393人	子育て広場	7回	158人	高校生と赤ちゃんのふれあい交流	2回	36人	合計	28回	688人		
事業	回数	延べ参加者数																				
子育て交流会	6回	101人																				
「手紙で結ぶ家族の絆」事業	13回	393人																				
子育て広場	7回	158人																				
高校生と赤ちゃんのふれあい交流	2回	36人																				
合計	28回	688人																				
※広報紙発行：1回																						
		○京丹後市PTA協議会補助金		161千円																		
		・各種研修会の参加、安全会掛金等への助成																				
		成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通り事業実施ができなかったが、子どもの発達段階に応じた子育てに関する学習機会を提供し、子どもとのコミュニケーションの大切さや、生活習慣を身に付けさせるための家庭の役割の重要性などについて啓発することができた。 ○課題を関係機関と共有し、より効果的な学習会等の実施を進める必要がある。																			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	04 社会教育費							34,410千円	34,424千円	14千円	99.9 %				
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額			
	事	11 文化芸術事業												33,975千円	課	生涯学習課
	細事	01 文化芸術事業														
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]	主な財源	府補 きょうと地域連携交付金（文化芸術振興事業） 15,900千円 繰入金 韓哲・まちづくり夢基金繰入金 469千円													
目的	市民の豊かな心を育み、生きがいのある生活を送ることができるよう文化芸術活動を支援し、ゆとりと潤いのある社会づくりを推進する。															
主要な 事務・ 事業の 概要	文化芸術活動の推進を図るため、文化活動団体への支援を行い、市民が優れた文化芸術に触れる機会の提供及び市民による文化活動の充実に努めた。			○丹後文化芸術祭実行委員会補助金 1,300 千円 丹後地域2市2町の住民参加の文化事業として、幼児から高齢者まで、舞台部門（3事業）、展示部門（2事業）、セミナー（3事業）を支援した。												
	○京都：Re-Search実行委員会負担金 2,000 千円 若手アーティスト5人、ゲストアーティスト1組、地域クリエイター3人が本市の歴史・自然・文化をテーマにした現代アート作品を創作し、浅茂川区民会館などの市内各所で展示会を開催した。 ・展示会 14日間開催、延べ参加者数：3,132人			○小町ろまん全国短歌大会開催補助金 111 千円 ・短歌募集：令和2年7月1日～令和2年9月9日 （投稿数） 一般の部 401首、学生の部 3,655首 合計 4,056首 ※表彰式等の大会は中止												
	○京都府丹後文化事業団運営補助金 27,000 千円 新型コロナウイルス感染症の影響により、多くの事業が中止・延期となったが、映画上映やコンサート、各種公演の実施など、丹後地域における豊かな文化の振興及び普及事業を支援した。			○モノオペラ「細川ガラシャ」京丹後公演実行委員会補助金 469 千円 ・モノオペラ公演 11月22日（京都府丹後文化会館） 486人 ・田中彩子さんと子どもとの交流会 11月23日（峰山こども園） 57人												
○京丹後市文化協会活動費補助金 3,500 千円 ・加盟団体 135団体、1,825人 ※令和3年3月末現在 新型コロナウイルス感染症の影響により開催できなかった「総合文化祭」の代替事業として、「小さな発表会配信事業」を支援したほか、支部事業など市民の芸術鑑賞機会や自主的な活動を支援した。	成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため計画通り、実施ができなかった事業もあったが、幅広い世代が優れた文化を鑑賞する機会の提供及び地域文化の普及・振興等を推進し、文化芸術活動の充実に努めることができた。 ○市民ニーズを的確に把握した事業の推進、文化協会等各団体の更なる自立運営に向けて支援していく必要がある。 ○文化芸術に関する施策を総合的、計画的に推進するため、京丹後市文化芸術振興計画策定に向け、令和3年度は、文化芸術振興審議会を立ち上げて審議する必要がある。															
○京丹後文化のまちづくり推進事業補助金 30 千円 閉校になった旧網野小学校、旧磯小学校の校歌保存事業を支援した。																

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費							155千円	242千円	87千円	64.0 %																				
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額																			
	事	12 人権教育事業												242千円	課	生涯学習課																
	細事	01 人権教育事業															国補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/2)	7千円													
		府補	障害者地域生活支援事業費補助金(1/4)	3千円																												
総合計画 基本計画	22 人権を尊重するまちづくり [ 22 人権を尊重するまちづくり ]	主な財源																														
目的	あらゆる人権問題について正しく理解し、認識を深めるための学習機会を提供するなど、人権教育を推進することにより、人権が尊重され、誰もが自分らしく生きることができる社会の実現を目指す。																															
主要な事務・事業の概要	<p>人権に関する多様な課題についての学習機会を設けるとともに、障害者の社会参加や交流を促進する研修会を実施した。</p> <p>○障害者交流研修会 22千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>視覚障害者交流研修会</li> </ul> <table border="1"> <tr><td>実施日</td><td>令和2年10月15日</td></tr> <tr><td>会場</td><td>アグリセンター大宮</td></tr> <tr><td>内容</td><td>マリンバ演奏、カローリング体験</td></tr> <tr><td>参加者数</td><td>20人</td></tr> </table> <ul style="list-style-type: none"> <li>聴覚障害者交流研修会</li> </ul> <table border="1"> <tr><td>実施日</td><td>令和2年10月16日</td></tr> <tr><td>会場</td><td>アグリセンター大宮</td></tr> <tr><td>内容</td><td>保健師による健康講座、カローリング体験</td></tr> <tr><td>参加者数</td><td>15人</td></tr> </table> <p>○人権教育指導者研修会参加 7千円 (普通旅費、有料道路通行料)</p>			実施日	令和2年10月15日	会場	アグリセンター大宮	内容	マリンバ演奏、カローリング体験	参加者数	20人	実施日	令和2年10月16日	会場	アグリセンター大宮	内容	保健師による健康講座、カローリング体験	参加者数	15人	<p>○人権教育研究会研修用冊子作成 5千円 新型コロナウイルス感染拡大防止のため「人権教育研究京丹后市大会」を中止し、研修用冊子を作成した。 印刷部数：70部（関係者へ郵送等で配布）</p> <p>○夏休みこども映画会 105千円</p> <table border="1"> <tr><td>実施日</td><td>令和2年8月10日</td></tr> <tr><td>会場</td><td>京都府丹後文化会館</td></tr> <tr><td>内容</td><td>映画「ペット2」の上映</td></tr> <tr><td>来場者数</td><td>午前：105人、午後：65人、合計：170人</td></tr> </table> <p>○その他経費（消耗品費） 16千円</p>					実施日	令和2年8月10日	会場	京都府丹後文化会館	内容	映画「ペット2」の上映	来場者数	午前：105人、午後：65人、合計：170人
	実施日	令和2年10月15日																														
	会場	アグリセンター大宮																														
	内容	マリンバ演奏、カローリング体験																														
参加者数	20人																															
実施日	令和2年10月16日																															
会場	アグリセンター大宮																															
内容	保健師による健康講座、カローリング体験																															
参加者数	15人																															
実施日	令和2年8月10日																															
会場	京都府丹後文化会館																															
内容	映画「ペット2」の上映																															
来場者数	午前：105人、午後：65人、合計：170人																															
				成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染拡大防止のため、「人権教育研究京丹后市大会」は実施できなかったが、障害者交流研修会や夏休みこども映画会などを実施することにより、障害者の社会参加の促進や、人権学習の機会を提供することができた。</p> <p>○人権を尊重する心を身につけ、日常生活の中で無意識に実践できるよう、啓発活動だけでなく学習活動を充実させることが必要である。</p>																											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							507千円	507千円	0千円	100.0 %		
	目	01 社会教育総務費											(参考)当初予算額	
	事	18 子ども放課後対策推進事業												780千円
	細事	01 子ども放課後対策推進事業												
総合計画 基本計画	25 子育て支援の総合的な推進 [ 25 子育て支援の総合的な推進 ]	主な財源	府補	京のまなび教室推進事業補助金 (2/3)	338千円									
目	放課後に小学校の余裕教室を子どもたちの安全・安心な居場所として活用し、地域住民の参画により、子どもたちが心豊かで健やかに育まれる環境づくりを推進する。													
主要な事務・事業の概要	○委託料 放課後子ども教室運営委託料 (2か所)					507千円								
	※事業の概要													
						網野北小学校区放課後子ども教室	網野南小学校区放課後子ども教室							
	実施場所	網野北小学校施設内	網野南小学校施設内											
	委託先	放課後子ども教室実行委員会	放課後子ども教室実行委員会											
	実登録人数	29人	64人											
	参加児童数	延べ612人 (1回平均26人)	延べ1,170人 (1回平均50人)											
	支援員の数	延べ167人 (1回平均7人)	延べ178人 (1回平均7人)											
	実施日	令和2年4月～令和3年3月 (授業のある水曜日の放課後) 23回												
	活動内容	自主学習、体験活動、集団遊び、自由遊び、スポーツなど												
成果・課題	<p>※実登録人数は令和3年3月末時点の人数。</p> <p>※新型コロナウイルス感染症対策のため、両教室とも実施回数を、当初38回を23回とした。</p> <p>○子どもたちの安全・安心な活動拠点 (居場所) として放課後子ども教室を開設し、地域住民の協力を得て子どもたちに世代間交流の機会を提供するとともに、さまざまな体験活動を実施することができた。</p> <p>○子ども教室の運営は、地域住民の協力を得て実施することになっており、スタッフの確保が課題である。</p>													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 3,144千円	最終予算額 3,435千円	不用額 291千円	執行率 91.5 % (参考)当初予算額 3,303千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	01 社会教育総務費					
	事	50 社会教育総務一般経費					
	細事	01 社会教育総務一般経費					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	社会教育事業を円滑に実施するために会計年度任用職員を配置するほか、女性教育活動団体に対し活動支援の補助金を交付し生涯学習の振興を図る。						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（社会教育指導員1人）		2,769千円				
	（配置先：生涯学習課）						
	・報酬		1,976千円				
	・職員手当		264千円				
	・共済費		368千円				
・旅費		161千円					
○事務費（消耗品費）			14千円				
○京丹後市連合婦人会活動補助金			361千円				
活動内容：講演会、各種ボランティア、管外研修 ほか							
			成果・課題	○社会教育指導員の配置により、各種社会教育事業を円滑に進めることができた。 ○市連合婦人会の活動を支援することにより、女性の自主的な学習活動、ボランティア活動等の推進に寄与した。			

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																								
	項	04 社会教育費							37,349千円	37,360千円	11千円	99.9 %																				
	目	02 公民館費																														
	事	01 中央公民館管理運営事業											(参考)当初予算額																			
	細事	01 中央公民館管理運営事業												37,879千円																		
課	生涯学習課																															
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	市債 過疎地域自立促進特別事業債（過疎対策債） 21,500千円																												
目的	地域住民の学習及び交流活動の拠点として設置されている地区（自治）公民館活動を支援し、地域の活性化を推進する。																															
主要な 事務・ 事業の 概要	研修会の実施や活動交付金の交付等により、地区公民館活動の支援を行った。			○その他経費（役務費） 2,048千円																												
	○地区公民館活動交付金 35,301千円			<ul style="list-style-type: none"> <li>・公民館総合（傷害）保険料（52地区館分） 2,039千円</li> <li>・切手代 9千円</li> </ul>																												
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区 分</th> <th>地区公民館数</th> <th>交付金額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>7,882千円</td> </tr> <tr> <td>大宮町公民館連絡協議会</td> <td>15館</td> <td>6,201千円</td> </tr> <tr> <td>網野町公民館連絡協議会</td> <td>12館</td> <td>8,055千円</td> </tr> <tr> <td>丹後町公民館連絡協議会</td> <td>4館</td> <td>3,424千円</td> </tr> <tr> <td>弥栄町公民館連絡協議会</td> <td>5館</td> <td>3,312千円</td> </tr> <tr> <td>久美浜町公民館連絡協議会</td> <td>8館</td> <td>6,427千円</td> </tr> <tr> <td>合 計</td> <td>52館</td> <td>35,301千円</td> </tr> </tbody> </table>			区 分	地区公民館数	交付金額	峰山町公民館連絡協議会	8館	7,882千円	大宮町公民館連絡協議会	15館	6,201千円	網野町公民館連絡協議会	12館	8,055千円	丹後町公民館連絡協議会	4館	3,424千円	弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,312千円	久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,427千円	合 計	52館	35,301千円	○公民館職員研修会				
	区 分	地区公民館数	交付金額																													
峰山町公民館連絡協議会	8館	7,882千円																														
大宮町公民館連絡協議会	15館	6,201千円																														
網野町公民館連絡協議会	12館	8,055千円																														
丹後町公民館連絡協議会	4館	3,424千円																														
弥栄町公民館連絡協議会	5館	3,312千円																														
久美浜町公民館連絡協議会	8館	6,427千円																														
合 計	52館	35,301千円																														
積算内訳（調整有）			<table border="1"> <tbody> <tr> <td>地区割</td> <td>20,000円×225地区</td> </tr> <tr> <td>世帯数割</td> <td>1,400円×20,469世帯 （世帯数：平成27年国勢調査）</td> </tr> <tr> <td>町均等割</td> <td>250,000円×6町</td> </tr> </tbody> </table>					地区割	20,000円×225地区	世帯数割	1,400円×20,469世帯 （世帯数：平成27年国勢調査）	町均等割	250,000円×6町																			
地区割	20,000円×225地区																															
世帯数割	1,400円×20,469世帯 （世帯数：平成27年国勢調査）																															
町均等割	250,000円×6町																															
			<b>成果・課題</b> ○地区公民館活動の支援を通じて、住民のコミュニティ活動の推進を図るとともに、学習及び交流機会の提供など、地区公民館が地域づくりの拠点としての機能を発揮することに寄与した。 ○コロナ禍における地区公民館活動の実施について、感染症対策に係る研修会や地区公民館間の情報交換を行う機会を設ける必要がある。 ○持続可能な地域づくりのため、公民館体制や新たな地域コミュニティづくりについて、関係機関と連携し推進する必要がある。																													

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費						7,930千円	8,409千円	479千円	(参考)当初予算額	94.3 %		
	目	02 公民館費										9,299千円	課	生涯学習課
	事	02 地域公民館管理運営事業												
	細事	01 峰山地域公民館管理運営事業												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	使用料	峰山地域公民館使用料	349千円								
		諸収入		社会教育事業等参加料	16千円									
			諸収入	峰山地域公民館水道使用料負担金	120千円									
目的	峰山地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供及び施設の維持管理を行った。			○報償費（講師謝礼）					6千円					
	＜利用状況＞			○需用費					4,066千円					
	区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	延べ利用者数	・消耗品費、燃料費、印刷製本費		347千円					
	大会議室	426回	9,307人	第2会議室	272回	2,107人	・光熱水費		3,239千円					
	第1会議室	243回	2,303人	視聴覚室	0回	0人	・修繕料（第1会議室照明器具修繕等）		480千円					
練習室	180回	1,363人	料理実習室	28回	369人	○役務費（通信運搬費、ごみ処理手数料、火災保険料）		141千円						
講義室	239回	3,546人	展示コーナー	41回	788人	○委託料（宿日直、清掃、エレベーター保守点検ほか）		3,694千円						
和室	481回	4,660人	合計	1,910回	24,443人	・宿日直業務委託料		2,361千円						
＜主な公民館事業＞			○委送料（テレビ放送受信料）、使用料還付金					23千円						
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	○賃借料（テレビ放送受信料）、使用料還付金				23千円					
成人教育	花とグリーン講座	3	54	6千円	成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったり、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。 ○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。									
	丹後ちりめん講座	1	7	—										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																		
	項	04 社会教育費							146千円	174千円	28千円	83.9 %														
	目	02 公民館費											(参考)当初予算額													
	事	02 地域公民館管理運営事業												174千円												
	細事	02 大宮地域公民館管理運営事業																								
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料 20千円																						
目的	大宮地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																									
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。																									
	＜主な公民館事業＞																									
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>丹後ちりめん講座</td> <td>1回</td> <td>7人</td> <td>—</td> </tr> <tr> <td>ゆったりヨガ講座</td> <td>6回</td> <td>68人</td> <td>6千円</td> </tr> <tr> <td>花とグリーン講座</td> <td>3回</td> <td>54人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>								事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	丹後ちりめん講座	1回	7人	—	ゆったりヨガ講座	6回	68人	6千円	花とグリーン講座	3回	54人	6千円
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																					
成人教育	丹後ちりめん講座	1回	7人	—																						
	ゆったりヨガ講座	6回	68人	6千円																						
	花とグリーン講座	3回	54人	6千円																						
○報償費（講師謝金）				12千円																						
○需用費（消耗品費、印刷機修繕料）				134千円																						
成果・課題				○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。																						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 181千円	最終予算額 376千円	不用額 195千円	執行率 48.1 % (参考)当初予算額 376千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	02 公民館費					
	事	02 地域公民館管理運営事業					
	細事	03 網野地域公民館管理運営事業					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	網野地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。						
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。						
	<主な公民館事業>						
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額		
	成人教育	ジオ・山野草ウォーク (3館合同実施)	3回	52人	—		
	青少年教育	網野町ウィークエンド事業 ユタッコ仲間	6回	139人	36千円		
	○報償費（講師謝金）				6千円		
	○需用費（消耗品費、燃料費）				128千円		
	○役務費（通信運搬費、ごみ持ち込み手数料）				32千円		
	○使用料及び賃借料（テレビ放送受信料）				15千円		
	成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者数の増加を図る必要がある。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																												
	項	04 社会教育費						321,947千円	322,344千円	397千円	99.8 %	課	生涯学習課																																							
	目	02 公民館費											(参考)当初予算額	358,813千円																																						
	事	02 地域公民館管理運営事業																																																		
	細事	04 丹後地域公民館管理運営事業																																																		
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]	主な財源	使用料	丹後地域公民館使用料	1千円																																															
目的	丹後地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。		諸収入	社会教育事業等参加料	21千円																																															
			市債	社会教育施設整備事業債（過疎対策債）	319,400千円																																															
			○報償費（講師謝金ほか）			38千円																																														
			○需用費			161千円																																														
主要な事務・事業の概要	丹後地域公民館の耐震補強等改修工事を行うとともに、代替施設を利用して地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。			○消耗品費、燃料費、印刷製本費、修繕料（地域公民館止水バルブ漏水修繕）																																																
	<利用状況>			○役務費			266千円																																													
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="3">公民館代替施設【丹後庁舎】</th> <th colspan="3">公民館代替施設【旧豊栄小学校】</th> </tr> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>利用者数</th> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>101会議室</td> <td>11回</td> <td>704人</td> <td>会議室</td> <td>14回</td> <td>303人</td> </tr> <tr> <td>202会議室</td> <td>28回</td> <td>209人</td> <td>和室</td> <td>5回</td> <td>90人</td> </tr> <tr> <td>204会議室</td> <td>46回</td> <td>1,178人</td> <td>調理実習室</td> <td>10回</td> <td>159人</td> </tr> <tr> <td>305会議室</td> <td>70回</td> <td>1,136人</td> <td colspan="3" rowspan="2"></td> </tr> <tr> <td>306会議室</td> <td>21回</td> <td>777人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>176回</td> <td>4,004人</td> <td>合計</td> <td>29回</td> <td>552人</td> </tr> </tbody> </table>			公民館代替施設【丹後庁舎】			公民館代替施設【旧豊栄小学校】			区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	延べ利用者数	101会議室	11回	704人	会議室	14回	303人	202会議室	28回	209人	和室	5回	90人	204会議室	46回	1,178人	調理実習室	10回	159人	305会議室	70回	1,136人				306会議室	21回	777人	合計	176回	4,004人	合計	29回	552人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・クリーニング手数料、ごみ持込処理手数料、ピアノ調律手数料、廃家電処理手数料、水道開栓手数料、電話・備品移設手数料 247千円</li> <li>・火災保険料 19千円</li> </ul>			
	公民館代替施設【丹後庁舎】			公民館代替施設【旧豊栄小学校】																																																
	区分	利用回数	利用者数	区分	利用回数	延べ利用者数																																														
	101会議室	11回	704人	会議室	14回	303人																																														
	202会議室	28回	209人	和室	5回	90人																																														
	204会議室	46回	1,178人	調理実習室	10回	159人																																														
	305会議室	70回	1,136人																																																	
	306会議室	21回	777人																																																	
合計	176回	4,004人	合計	29回	552人																																															
			○委託料（自家用電気工作物保安管理業務委託料）			15千円																																														
			○丹後地域公民館耐震補強等改修事業関係経費			321,467千円																																														
			<ul style="list-style-type: none"> <li>・役務費（ボイラー油引抜洗浄撤去業務） 479千円</li> <li>・委託料（耐震改修等工事監理業務委託料） 7,771千円</li> <li>・工事請負費（耐震改修等工事、その他工事） 313,217千円</li> </ul>																																																	
<主な公民館事業>			成果・課題			○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったり、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。																																														
<table border="1"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="3">成人教育</td> <td>シオ・山野草ウォーク（3館合同実施）</td> <td>3回</td> <td>52人</td> <td>12千円</td> </tr> <tr> <td>トレッキング講座</td> <td>1回</td> <td>17人</td> <td>14千円</td> </tr> <tr> <td>ふるさと探検チャレンジウォーク</td> <td>1回</td> <td>8人</td> <td>-</td> </tr> </tbody> </table>			事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	シオ・山野草ウォーク（3館合同実施）	3回	52人	12千円	トレッキング講座	1回	17人	14千円	ふるさと探検チャレンジウォーク	1回	8人	-	○耐震補強工事を行い、施設の安全性を確保することができた。																															
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																																																
成人教育	シオ・山野草ウォーク（3館合同実施）	3回	52人	12千円																																																
	トレッキング講座	1回	17人	14千円																																																
	ふるさと探検チャレンジウォーク	1回	8人	-																																																
			○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。																																																	
			○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者数の増加を図る必要がある。																																																	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																	
	項	04 社会教育費							7,035千円	7,254千円	219千円	(参考)当初予算額	課	生涯学習課																											
	目	02 公民館費																																							
	事	02 地域公民館管理運営事業																																							
	細事	05 弥栄地域公民館管理運営事業																																							
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	使用料	弥栄地域公民館使用料	6千円																																			
目的	弥栄地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流機会の確保と充実を図る。																																								
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供及び施設の維持管理を行った。			<ul style="list-style-type: none"> <li>○報償費（講師謝金） 6千円</li> <li>○需用費 3,581千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品、燃料費、印刷製本費 233千円</li> <li>・光熱水費 2,401千円</li> <li>・修繕料（防火壁修繕、照明器具修繕等） 947千円</li> </ul> </li> <li>○役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 97千円</li> <li>○委託料 3,113千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・宿日直業務委託料 2,361千円</li> <li>・施設清掃委託料 385千円</li> <li>・その他（電気工作物管理、特殊剣突物定期報告等） 367千円</li> </ul> </li> <li>○使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、土地借上料） 238千円</li> </ul>																																					
	<p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大会議室</td> <td>188回</td> <td>2,416人</td> </tr> <tr> <td>小会議室</td> <td>185回</td> <td>2,103人</td> </tr> <tr> <td>和室（1階）</td> <td>61回</td> <td>1,379人</td> </tr> <tr> <td>和室（2階）</td> <td>46回</td> <td>936人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>190回</td> <td>6,936人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>23回</td> <td>398人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>693回</td> <td>14,168人</td> </tr> </tbody> </table> <p>&lt;主な公民館事業&gt;</p> <table border="1" style="width: 100%; border-collapse: collapse; text-align: center;"> <thead> <tr> <th>事業種別</th> <th>事業・講座名</th> <th>回数</th> <th>延べ参加者数</th> <th>決算額</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>成人教育</td> <td>花とグリーン講座</td> <td>3回</td> <td>20人</td> <td>6千円</td> </tr> </tbody> </table>			区分	利用回数	延べ利用者数	大会議室	188回	2,416人	小会議室	185回	2,103人	和室（1階）	61回	1,379人	和室（2階）	46回	936人	大ホール	190回	6,936人	料理実習室	23回	398人	合計	693回	14,168人	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額	成人教育	花とグリーン講座	3回	20人	6千円	<p>成果・課題</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>○新型コロナウイルス感染予防のため、一部施設の使用制限を行ったり、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することで、社会教育活動を推進することができた。</li> <li>○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。</li> <li>○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。</li> <li>○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。</li> </ul>			
区分	利用回数	延べ利用者数																																							
大会議室	188回	2,416人																																							
小会議室	185回	2,103人																																							
和室（1階）	61回	1,379人																																							
和室（2階）	46回	936人																																							
大ホール	190回	6,936人																																							
料理実習室	23回	398人																																							
合計	693回	14,168人																																							
事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加者数	決算額																																					
成人教育	花とグリーン講座	3回	20人	6千円																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							131千円	156千円	25千円	83.9%		
	目	02 公民館費											(参考)当初予算額	
	事	02 地域公民館管理運営事業												156千円
	細事	06 久美浜地域公民館管理運営事業												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	諸収入 社会教育事業等参加料 6千円										
目的	久美浜地域の生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として設置している地域公民館の管理運営を行い、地域住民の身近な学習・交流の機会を確保と充実を図る。													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会と場所の提供を行った。													
	<主な公民館事業>													
	事業種別	事業・講座名	回数	延べ参加人数	決算額									
	成人教育	ジオ・山野草ウォーク (3館合同実施)	3回	52人	6千円	○報償費(報償金) 36千円								
		ツインぼーるエクササイズ教室	3回	36人	18千円	○需用費(消耗品費、修繕料) 88千円								
講演会 ○麒麟がくる ～光秀と幽斎と丹後～ ○正しく恐れる新型コロナウイルス		1回	15人	—	○役務費(火災保険料) 6千円									
家庭教育	親と子のふるさと教室	2回	20人	12千円	○使用料及び賃借料(会場借上料) 1千円									
					成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、計画通り事業を実施することができなかったが、可能な限り地域住民に幅広い学習機会を提供することができた。 ○引き続き、地域住民のニーズ把握に努めるとともに、時代や地域課題に即した事業展開を図る必要がある。 ○広報の工夫・充実に努めるなど、引き続き参加者の増加を図る必要がある。 ○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 4,055千円	最終予算額 4,534千円	不用額 479千円	執行率 89.4 % (参考)当初予算額 4,534千円	部 教育委員会事務局																					
	項	04 社会教育費																										
	目	02 公民館費																										
	事	03 地区公民館管理運営事業																										
	細事	01 地区公民館管理運営事業																										
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	諸収入	網野、新庄公民館光熱水費負担金	200千円																						
目的	地域住民の身近な生涯学習・地域活動の拠点である、網野地域の地区公民館を維持・管理する。			諸収入	公衆電話料	4千円																						
主要な事務・事業の概要	<p>網野地域の地区公民館の施設管理費、補助金など、維持管理に係る経費を支出した。</p> <p>○地区公民館施設管理費</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>地区公民館施設管理委託料（1館分） 480千円</li> <li>地区公民館火災保険料等補助金（7館分） 1,726千円</li> <li>その他地区公民館管理経費（9館分） 1,849千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>報償費（地区公民館管理謝金） 936千円</li> <li>需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 854千円</li> <li>役務費（通信運搬費、手数料、保険料） 49千円</li> <li>委託料（消防設備等保守点検） 10千円</li> </ul> </li> </ul>			<p>&lt;利用状況&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>網野地区公民館</li> </ul> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>大広間</td> <td>47回</td> <td>1,043人</td> </tr> <tr> <td>大会議室・小会議室</td> <td>85回</td> <td>1,033人</td> </tr> <tr> <td>公民館会議室</td> <td>1回</td> <td>50人</td> </tr> <tr> <td>和室</td> <td>36回</td> <td>279人</td> </tr> <tr> <td>調理室</td> <td>3回</td> <td>33人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>172回</td> <td>2,438人</td> </tr> </tbody> </table>				区分	利用回数	延べ利用者数	大広間	47回	1,043人	大会議室・小会議室	85回	1,033人	公民館会議室	1回	50人	和室	36回	279人	調理室	3回	33人	合計	172回	2,438人
	区分	利用回数	延べ利用者数																									
大広間	47回	1,043人																										
大会議室・小会議室	85回	1,033人																										
公民館会議室	1回	50人																										
和室	36回	279人																										
調理室	3回	33人																										
合計	172回	2,438人																										
			成果・課題	<p>○適正に維持管理を行うことにより、施設の機能、利用者の利便性を維持確保することができた。</p> <p>○網野地域には地区集会施設の一部を公民館施設として占用しているものがある。この施設管理費について負担割合を設定し、補助金などにより支出しているが、他地域の地区公民館の現状を踏まえ、市負担の軽減・廃止に向けて調整を図る必要がある。</p>																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 31,624千円	最終予算額 31,820千円	不用額 196千円	執行率 99.3 % (参考)当初予算額 34,059千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	02 公民館費					
	事	50 公民館一般経費					
	細事	01 公民館一般経費					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	公民館の事務事業に必要な公用車などを適切に管理するほか、会計年度任用職員を各地域公民館に配置し、公民館の円滑な運営を図る。						
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（2人×6館） ・報酬 22,917千円 ・期末手当 3,104千円 ・共済費 4,109千円 ・費用弁償 323千円 ○公民館職員研修会、担当者会議への参加 8千円 ・旅費 3千円 ・有料道路通行料、駐車場使用料 5千円 ※新型コロナウイルス感染拡大防止のため公民館大会は中止 ○地域公民館配置公用車の維持管理経費（5台） ・燃料費 208千円 ・修繕料 580千円 ・登録手数料、損害保険料 221千円 ・自動車重量税 45千円		○京都府公民館連絡協議会負担金 34千円 ○AED借上料（峰山・丹後地域公民館） 63千円 ○その他経費（消耗品費、食糧費、ごみ処理手数料） 12千円				
	成果・課題	○令和2年度から地域公民館の職員体制を変え、正職員である地域公民館長1名と会計年度任用職員2名とし、組織体制を強化した。 ○新型コロナウイルス感染症の影響により公民館大会が中止となったこともあり公民館職員としての研修機会が減少したが、公民館職員の資質向上と地域公民館間の情報共有の機会を確保する必要がある。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																
	項	04 社会教育費							122,523千円	123,362千円	839千円	99.3 %																												
	目	03 図書館費											(参考)当初予算額																											
	事	01 図書館管理運営事業												137,311千円	課	生涯学習課																								
	細事	01 図書館管理運営事業																																						
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]	主な財源	寄附金	ふるさと応援寄附金	1,300千円																																			
目的	生涯学習の拠点施設として、市民の読書、調査研究等の要求に応えるよう施設整備を進めるとともに、様々な資料や情報を収集、整理、保存し提供するための図書館・図書室運営を行う。		繰入金	ふるさと応援基金繰入金	7,000千円																																			
			市債	社会教育施設整備事業債（過疎対策債）	52,500千円																																			
主要な 事務・ 事業の 概要	○図書館協議会委員報酬・費用弁償（委員10人、1回開催）		38千円	<利用状況等> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>蔵書数（年度末時点）</th> <th>年間貸出冊数</th> <th>年間貸出者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>峰山図書館</td> <td>82,683点</td> <td>69,742点</td> <td>11,148人</td> </tr> <tr> <td>あみの図書館</td> <td>103,046点</td> <td>97,566点</td> <td>16,917人</td> </tr> <tr> <td>大宮図書室</td> <td>36,537点</td> <td>56,752点</td> <td>8,751人</td> </tr> <tr> <td>丹後図書室</td> <td>29,035点</td> <td>24,532点</td> <td>4,918人</td> </tr> <tr> <td>弥栄図書室</td> <td>28,170点</td> <td>29,366点</td> <td>4,994人</td> </tr> <tr> <td>久美浜図書室</td> <td>28,156点</td> <td>39,847点</td> <td>7,063人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>307,627点</td> <td>317,805点</td> <td>53,791人</td> </tr> </tbody> </table> ※市民1人あたりの年間貸出冊数：4.58冊 ※4/18～5/25まで、新型コロナウイルス感染症予防のため休館					区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出冊数	年間貸出者数	峰山図書館	82,683点	69,742点	11,148人	あみの図書館	103,046点	97,566点	16,917人	大宮図書室	36,537点	56,752点	8,751人	丹後図書室	29,035点	24,532点	4,918人	弥栄図書室	28,170点	29,366点	4,994人	久美浜図書室	28,156点	39,847点	7,063人	合計	307,627点	317,805点	53,791人
	区分	蔵書数（年度末時点）	年間貸出冊数						年間貸出者数																															
	峰山図書館	82,683点	69,742点						11,148人																															
	あみの図書館	103,046点	97,566点						16,917人																															
	大宮図書室	36,537点	56,752点						8,751人																															
	丹後図書室	29,035点	24,532点						4,918人																															
	弥栄図書室	28,170点	29,366点						4,994人																															
	久美浜図書室	28,156点	39,847点						7,063人																															
	合計	307,627点	317,805点						53,791人																															
	○市立図書館（2館）図書室（4室）の管理運営費		58,987千円																																					
・会計年度任用職員任用経費 （通常業務18人、丹後図書室移転準備従事職員及び臨時代行職員）		44,378千円																																						
・図書購入費（AV資料含む）		7,741千円																																						
・雑誌及び新聞購入費		1,260千円																																						
・図書システム利用料、保守委託料		2,876千円																																						
・光熱水費（あみの図書館）		1,487千円																																						
・その他（図書装備用品等）		1,245千円																																						
○丹後図書室移転整備費（10月30日オープン）		63,498千円																																						
・移転改修工事、監理委託業務		52,413千円																																						
・書架、図書等移転作業委託料		1,657千円																																						
・書架等備品購入費		9,428千円																																						
<主なサービス内容>			成果・課題 ○6館（室）により市内全域にサービスを行うとともに、丹後図書室を移転整備し、図書サービスの充実及び環境整備を図ることができた。 ○新型コロナウイルス感染予防のため、一時休館とするなど利用者は減少し、また計画通り実施できなかった事業もあったが、学校・園との連携、事業の実施など出来る範囲での、図書を利用した多様な学習機会を提供できた。 ○未利用者等への図書館活動の周知、サービスの充実に努めるなどし、利用拡大を図る必要がある。																																					
・資料（図書・AV資料・雑誌新聞）の収集、整理、保存、貸出																																								
・図書館相互協力 ・レファレンスサービス																																								
・おはなし会等の行事開催																																								
・学校、保育所、こども園等との連携による読書推進事業 など																																								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							2,719千円	3,047千円	328千円	(参考)当初予算額	課	文化財保護課
	目	04 資料館費												
	事	01 郷土資料館管理運営事業												
	細事	01 郷土資料館管理運営事業												
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源	使用料	郷土資料館入館料	12千円								
目的	民俗資料等の収集・調査・公開施設である郷土資料館の維持管理を行い、郷土の歴史や文化遺産に対する住民の関心を高める。													
主要な事務・事業の概要	豊富に残る市所蔵の民俗資料、古文書・典籍・書籍等の適切な保管・公開を行った。また事務室の空調改修工事を実施した。			※令和2年度入館者数：75人（令和元年度：822人） 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4/18～5/29を臨時休館としたこと、市内小学校利用がなかったこともあり、入館者が減少した。										
	<ul style="list-style-type: none"> <li>○会計年度任用職員任用経費（1人） 746 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬、費用弁償、労災保険料</li> </ul> </li> <li>○維持管理費 1,576 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・光熱水費 698 千円</li> <li>・消耗品費、燃料費 222 千円</li> <li>・通信運搬費等 87 千円</li> <li>・機械警備委託料 83 千円</li> <li>・施設管理委託料（浄化槽維持管理、電気設備保守管理等） 151 千円</li> <li>・修繕料（消防設備不良修繕等） 120 千円</li> <li>・保険料（火災保険） 54 千円</li> <li>・その他管理経費（コピー機リース料、テレビ受信料） 161 千円</li> </ul> </li> <li>○郷土資料館事務室空調改修工事 397 千円 <ul style="list-style-type: none"> <li>・工事請負費 397 千円</li> </ul> </li> </ul>			成果・課題	○民俗資料・典籍等の公開により、文化財の普及啓発を図った。 ○常設展示の配置や展示資料の解説内容などを工夫、改善していくことが課題である。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	04 社会教育費							49,994千円	50,274千円	280千円	99.4 %				
	目	04 資料館費											(参考)当初予算額			
	事	02 古代の里資料館管理運営事業												59,601千円	課	文化財保護課
	細事	01 古代の里資料館管理運営事業														
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]															
目的	考古資料・美術工芸品等の収蔵・調査・公開施設である丹後古代の里資料館の維持管理を行い、文化にふれあい、歴史を学ぶ機会を提供するとともに、郷土の文化遺産に関する住民の関心を高める。	主な財源	使用料	古代の里資料館入館料	323千円											
			諸収入	古代の里資料館物品販売代金	10千円											
			諸収入	古代の里資料館陶芸教室実習料	40千円											
			諸収入	古代の里資料館書籍販売代金	88千円											
			市債	社会教育施設整備事業債（合併特例債）	37,200千円											
主要な事務・事業の概要	考古資料・美術工芸品を適切に保管・公開し、文化財の保護、普及啓発を図るとともに、施設・設備等の老朽化に伴う改修工事を実施した。			○空調設備等改修工事						39,085千円						
	○会計年度任用職員任用経費（4人）			7,865千円	・工事監理委託料						1,491千円					
	・報酬、期末手当、共済費、費用弁償									37,594千円						
	○維持管理経費			3,044千円	【主な工事内容】											
	・光熱水費			1,004千円	①空調設備の全取り替え											
	・消耗品費、燃料費			276千円	②破損が著しい建具取り替え・スロープ手すり等補修											
	・通信運搬費等			166千円	③建物外壁の一部塗装											
	・機械警備委託料			86千円	※令和2年度入館者数：1,380人（令和元年度：2,821人）											
	・施設管理委託料（浄化槽維持管理、電気設備保守管理等）			490千円	新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4/18～5/29を臨時休館としたこと、施設改修工事により10/12～3/31を休館としたこと等の影響により、入館者数が減少した。											
	・修繕料（浄化槽、陶芸窯等）			421千円												
・土地借上料（2,915㎡）			303千円													
・保険料（火災保険）			28千円													
・その他経費（清掃用具借上、コピー機リース、協議旅費等）			138千円													
・工事請負費（機械警備一時移設、電話設備取替）			68千円													
・備品購入費（電話設備）			64千円													
成果・課題				○考古・歴史資料の公開により、文化財の普及啓発を図った。 ○施設・設備等の改修工事を実施し、劣化が著しい箇所の更新を行うことができた。 ○開館から25年以上が経過しており、他の設備等についても計画的な更新等が今後の検討課題である。												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							8,562千円	8,563千円	1千円	(参考)当初予算額	課	文化財保護課
	目	04 資料館費												
	事	03 資料館等指定管理運営事業												
	細事	01 指定管理施設運営事業												
総合計画 基本計画	05 次世代への美しい自然環境の継承 [ 05 次世代への美しい自然環境の継承 ]		主な財源											
目的	琴引浜鳴き砂文化館の維持管理を行い、琴引浜の鳴き砂の保全及び保護啓発活動、自然環境学習の援助並びに促進を図る。													
主要な事務・事業の概要	<p>鳴き砂や環境保全の学習施設として設置し、指定管理者制度により、地元の掛津区が管理運営を行った。環境学習のための教育施設であるとともに、山陰海岸ジオパークを紹介する観光施設としても重要な拠点と位置付けている。</p> <p>○指定管理委託料 7,275千円</p> <p>○使用料及び賃借料 1,287千円 公益財団法人日本ナショナルトラストへの建物賃借料及び土地所有者への駐車場用地賃借料</p> <p>※令和2年度入館者数：5,644人（令和元年度：9,520人） 新型コロナウイルス感染症拡大の影響により、4/9～5/31を臨時休館としたこと、夏休み中の利用者が減少したこと等から、入館者が減少した。</p>													
	成果・課題	<p>○各種視察受け入れやジオパーク関連事業、ガイド事業への支援・協力などを行い、京丹後市を代表する自然系の展示施設としての役割を果たした。</p> <p>○リピーターを含む市内外からの利用者獲得へ向け、展示内容のリニューアル等の検討を進めるほか、施設修繕を計画的に実施し、適正な管理運営に努める必要がある。</p>												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局															
	項	04 社会教育費							8,759千円	9,116千円	357千円	96.0%											
	目	05 社会教育施設費											(参考)当初予算額										
	事	01 峰山いさなご施設管理運営事業												9,579千円	課	生涯学習課							
	細事	01 峰山いさなご施設管理運営事業																					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]	主な財源	使用料	公有財産使用料	44千円																		
目的	林業の振興のほか、スポーツ及びレクリエーション活動による市民の健康づくり、生きがいづくりを推進し、市民福祉の向上を図る。		使用料	峰山林業総合センター使用料	65千円																		
			使用料	峰山いさなご工房使用料	603千円																		
			使用料	峰山いさなごコート使用料	61千円																		
			諸収入	峰山林業総合センター木工教室等材料代	58千円																		
		諸収入	太陽光発電余剰電力料	206千円																			
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。			○管理運営経費 2,909千円																			
	＜利用状況＞			<ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 2,271千円</li> <li>・役務費（通信運搬費、浄化槽法定検査手数料、火災保険料） 163千円</li> <li>・委託料（消防設備等保守点検委託料、浄化槽維持管理委託料） 385千円</li> <li>・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、機械器具借上料） 54千円</li> <li>・備品購入費（掃除機1台） 36千円</li> </ul>																			
	<table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用人数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>林業センター</td> <td>56回</td> <td>204人</td> </tr> <tr> <td>いさなご工房</td> <td>307回</td> <td>877人</td> </tr> <tr> <td>いさなごコート</td> <td>192回</td> <td>4,648人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>555回</td> <td>5,729人</td> </tr> </tbody> </table>			区分	利用回数	延べ利用人数	林業センター	56回	204人	いさなご工房	307回	877人	いさなごコート	192回	4,648人	合計	555回	5,729人	○会計年度職員任用経費（3人） 5,850千円				
	区分	利用回数	延べ利用人数																				
	林業センター	56回	204人																				
いさなご工房	307回	877人																					
いさなごコート	192回	4,648人																					
合計	555回	5,729人																					
<ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 4,382千円</li> <li>・職員手当等（期末手当） 602千円</li> <li>・共済費（社会保険料、労災保険料、雇用保険料） 785千円</li> <li>・費用弁償 81千円</li> </ul>			成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、一時休館とするなど利用者は減少したが、適切な施設の管理及び貸し出し、木工・陶芸の指導、定期講座の実施などを通して、市民に学習と交流の機会を提供し、スポーツ・文化活動の振興、健康づくりの推進などに寄与することができた。 ○木工・陶芸の指導、定期講座を実施することができたが、今後さらに幅広い年齢層に参加していただける講座などを検討していく必要がある。 ○施設の老朽化に伴い、適正な維持管理に努める必要がある。																				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																
	項	04 社会教育費							15,896千円	16,064千円	168千円	98.9 %																												
	目	05 社会教育施設費											(参考)当初予算額																											
	事	02 マスターズビレッジ 管理運営事業												15,751千円	課	生涯学習課																								
	細事	01 マスターズビレッジ 管理運営事業																																						
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]	主な財源	使用料	大宮ふれあい工房使用料	630千円																																			
			使用料	大宮ふれあいスポーツ広場使用料	69千円																																			
			諸収入	大宮ふれあい工房関係諸収入	12千円																																			
目	大宮ふれあい工房（陶芸・染色体験等施設）、ふれあいスポーツ広場等を管理運営することで、市民の交流及び健康づくりの場を提供し、生涯学習の推進を図る。																																							
主要な事務・事業の概要	市民の学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。			○施設維持管理経費 4,408千円																																				
	<利用状況>			<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料等） 2,671千円</li> <li>・ 役務費（通信運搬費、火災保険料） 109千円</li> <li>・ 委託料（電気設備保安管理委託料、草刈委託料等） 1,170千円</li> <li>・ 使用料及び賃借料（テレビ放送受信料、清掃用具借上料等） 60千円</li> <li>・ 工事請負費（会議室エアコン更新） 378千円</li> <li>・ 備品購入費（プリンター1台） 20千円</li> </ul>																																				
	<table border="1"> <thead> <tr> <th colspan="2">区 分</th> <th colspan="2">延べ利用者数等</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td rowspan="6">ふれあい工房</td> <td>展示室</td> <td>利用者数</td> <td>400人</td> </tr> <tr> <td>会議室</td> <td>利用者数</td> <td>629人</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">陶芸体験</td> <td>入場者数</td> <td>494人</td> </tr> <tr> <td>（うち体験者数）</td> <td>（301人）</td> </tr> <tr> <td rowspan="2">染色体験</td> <td>入場者数</td> <td>225人</td> </tr> <tr> <td>（うち体験者数）</td> <td>（168人）</td> </tr> <tr> <td>その他</td> <td>利用者数</td> <td>1,757人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">ふれあいスポーツ広場</td> <td>利用者数</td> <td>4,242人</td> </tr> <tr> <td colspan="2">合 計</td> <td colspan="2">7,747人</td> </tr> </tbody> </table>			区 分		延べ利用者数等		ふれあい工房	展示室	利用者数	400人	会議室	利用者数	629人	陶芸体験	入場者数	494人	（うち体験者数）	（301人）	染色体験	入場者数	225人	（うち体験者数）	（168人）	その他	利用者数	1,757人	ふれあいスポーツ広場		利用者数	4,242人	合 計		7,747人		○体験事業経費（材料代） 278千円				
	区 分		延べ利用者数等																																					
	ふれあい工房	展示室	利用者数	400人																																				
会議室		利用者数	629人																																					
陶芸体験		入場者数	494人																																					
		（うち体験者数）	（301人）																																					
染色体験		入場者数	225人																																					
		（うち体験者数）	（168人）																																					
その他	利用者数	1,757人																																						
ふれあいスポーツ広場		利用者数	4,242人																																					
合 計		7,747人																																						
○マスターズビレッジ施設管理運営委託料 11,210千円			○成果・課題																																					
委託先：（一社）京都府北部地域連携都市圏振興社京丹後地域本部			○新型コロナウイルス感染予防のため、一時休館とするなど利用者は減少したが、感染症対策を徹底し、陶芸、染色実習室、展示室、会議室、及びスポーツ広場の利用提供並びに各種講座及び教室を実施することで、市民の生きがいづくり及び健康増進に寄与することができた。 ○施設の老朽化が進行する中、施設所有者である京都府等と、今後の適切な維持管理や運営の在り方を検討する必要がある。																																					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																						
	項	04 社会教育費							1,148千円	1,205千円	57千円	95.2 %																		
	目	05 社会教育施設費											(参考)当初予算額																	
	事	03 たちばな会館管理運営事業												1,205千円	課	生涯学習課														
	細事	01 たちばな会館管理運営事業																												
諸収入	たちばな会館光熱水費負担金	273千円																												
諸収入	公衆電話料	1千円																												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源																											
目的	橘地区における生涯学習及びコミュニティ活動の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。			○施設維持管理費 1,148千円																										
	<p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>会議室</td> <td>28回</td> <td>205人</td> </tr> <tr> <td>大会議室</td> <td>5回</td> <td>36人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>10回</td> <td>38人</td> </tr> <tr> <td>和室1</td> <td rowspan="2">100回</td> <td rowspan="2">445人</td> </tr> <tr> <td>和室2</td> </tr> <tr> <td>多目的ホール</td> <td>140回</td> <td>1,100人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>283回</td> <td>1,824人</td> </tr> </tbody> </table>			区分	利用回数	延べ利用者数	会議室	28回	205人	大会議室	5回	36人	料理実習室	10回	38人	和室1	100回	445人	和室2	多目的ホール	140回	1,100人	合計	283回	1,824人	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕費） 601千円</li> <li>・ 役務費（通信運搬費、火災保険料） 67千円</li> <li>・ 委託料（施設管理委託料） 480千円</li> </ul>				
	区分	利用回数	延べ利用者数																											
会議室	28回	205人																												
大会議室	5回	36人																												
料理実習室	10回	38人																												
和室1	100回	445人																												
和室2																														
多目的ホール	140回	1,100人																												
合計	283回	1,824人																												
※大会議室は令和2年4月末をもって閉室した図書室を令和2年5月から利用可能としたもの。			<p>成果・課題</p> <p>○新型コロナウイルス感染予防のため、一時休館とするなど利用者は減少したが、地域の学習活動及びコミュニティ活動の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な地域活動を促進することができた。</p> <p>○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き地元の意向を聞き、進めていく必要がある。</p> <p>○図書室は令和2年4月末をもって閉室し、大会議室として利用できるようにした。</p>																											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 1,239千円	最終予算額 1,257千円	不用額 18千円	執行率 98.5 % (参考)当初予算額 1,257千円	部 教育委員会事務局																							
	項	04 社会教育費																												
	目	05 社会教育施設費																												
	事	04 網野教育会館管理運営事業																												
	細事	01 網野教育会館管理運営事業																												
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源																											
目的	教育及び地域の文化活動・生涯学習の拠点として当該施設を管理運営し、地域住民に各種活動の場を提供するとともに、施設の利用の促進を図る。																													
主要な事務・事業の概要	地域の生涯学習と交流を促進する機会の提供及び施設の維持管理を行った。																													
	<p>&lt;利用状況&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>区分</th> <th>利用回数</th> <th>延べ利用者数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>1階和室</td> <td>82回</td> <td>719人</td> </tr> <tr> <td>料理実習室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>講義室</td> <td>52回</td> <td>289人</td> </tr> <tr> <td>2階和室</td> <td>0回</td> <td>0人</td> </tr> <tr> <td>大ホール</td> <td>181回</td> <td>1,388人</td> </tr> <tr> <td>全館</td> <td>5回</td> <td>500人</td> </tr> <tr> <td>合計</td> <td>320回</td> <td>2,896人</td> </tr> </tbody> </table>			区分	利用回数	延べ利用者数	1階和室	82回	719人	料理実習室	0回	0人	講義室	52回	289人	2階和室	0回	0人	大ホール	181回	1,388人	全館	5回	500人	合計	320回	2,896人	<p>○施設維持管理費 1,239千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・需用費（消耗品費、燃料費、光熱水費、修繕料） 535千円</li> <li>・役務費（通信運搬費、火災保険料等） 47千円</li> <li>・委託料（施設管理委託料、浄化槽維持管理委託料） 631千円</li> <li>・使用料及び賃借料（テレビ放送受信料） 14千円</li> <li>・備品購入費（消火器） 12千円</li> </ul>		
区分	利用回数	延べ利用者数																												
1階和室	82回	719人																												
料理実習室	0回	0人																												
講義室	52回	289人																												
2階和室	0回	0人																												
大ホール	181回	1,388人																												
全館	5回	500人																												
合計	320回	2,896人																												
				成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、一時休館とするなど利用者は減少したが、人権学習や地域の拠点施設として適正に維持管理することで、施設を活用した効果的な学習及び地域活動を促進することができた。</p> <p>○かねてより検討している施設の管理方法などの見直しについては、引き続き地元の意向を聞き、進めていく必要がある。</p>																									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 225千円	最終予算額 236千円	不用額 11千円	執行率 95.3 % (参考)当初予算額 234千円	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費					
	目	06 文化財保護費					
	事	01 文化財保護審議会委員設置事業					
	細事	01 文化財保護審議会委員設置事業					
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源				
目的	文化財の指定解除等の諮問機関である文化財保護審議会で、文化財の保全及び活用について調査・審議を行うことで、市の文化財の保全や活用に資する。						
主要な 事務・ 事業の 概要	○文化財保護審議会の開催経費 文化財指定、市指定文化財の管理・現状変更に関する事項や、文化財関係事業等を検討するため、審議会を開催した。（委員定数：10人）		180千円				
	・報酬 半日×4回（4千円×延べ36人）	144千円					
	・費用弁償	36千円					
	○両丹文化財保護連絡協議会への参加経費 令和2年度は舞鶴市で開催（令和2年12月3日）		45千円				
	・報酬 協議会出席：半日×9人（4千円×9人）	36千円					
	・費用弁償	6千円					
	・普通旅費	3千円					
	成果・課題	○文化財関係事業について、審議会委員の意見を聞きながら進めることができた。 ○新たな文化財指定について審議を行うことができた。 ○両丹文化財保護連絡協議会へ参加し、各市町間での報告や意見交流を行うことにより、委員の研鑽を積むことができた。					

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 2,000千円	最終予算額 2,000千円	不用額 0千円	執行率	部 教育委員会事務局
	項	04 社会教育費				100.0 %	
	目	06 文化財保護費				(参考)当初予算額	
	事	03 指定文化財等管理事業				2,000千円	
	細事	01 市指定文化財等補助金					
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源				
目的	文化財の修理などの保全事業に対して補助金を交付することにより、貴重な文化財を守り次世代に引き継ぐ。						
主要な事務・事業の概要	○京丹後市指定文化財等補助金 28件 2,000千円 (内訳) ・国、府指定登録文化財補助金該当分 16件 1,584千円 ・京都府社寺等文化資料保全補助金該当分 12件 416千円 (京丹後市指定文化財及び未指定文化財のうち補助要件を満たすもの) 神社・寺院建物の修理、覆屋・収蔵庫の修理、郷土芸能の道具の修理・新調、史跡の修理などで、事業費の総額は22,550千円であった。						
	※参考 令和元年度事業実績 補助件数 27件 補助金額 2,000千円 事業総額 24,781千円			成果・課題	市内に数多く残る文化財の保全のために、修理等への補助金を交付することにより、文化財所有者等の負担軽減と貴重な文化財の保全を図ることができた。		

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 1,781千円	最終予算額 1,794千円	不用額 13千円	執行率 99.2 % (参考)当初予算額 1,133千円	部 教育委員会事務局	
	項	04 社会教育費						
	目	06 文化財保護費						
	事	03 指定文化財等管理事業						
	細事	02 史跡等維持管理事業						
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源					
目的	指定文化財及びそれに関連する施設の草刈や補修等の維持管理を行い、指定文化財の適切な管理活用を図る。							
主要な事務・事業の概要	○コウノトリモニタリング事業 663千円 国指定特別天然記念物・コウノトリが市内3か所で営巣したため、モニタリング監視員を置き、観察・記録を行うとともに、巣周辺の立ち入り制限などの保護活動を行った。(期間：令和2年4月4日～8月22日、令和3年3月30日～31日)				○指定文化財関連施設管理経費 80千円			
	○史跡等草刈・環境美化委託 983千円 史跡等用地の草刈、清掃等の維持管理を行った。 神明山古墳、函石浜遺跡、赤坂今井墳墓、産土山古墳、郷村断層、旧口大野村役場、湯舟坂2号墳、竹野神社環境保全地区、高山12号墳、遠處遺跡、黒部銚子山古墳、震災記念館用地、大谷古墳、浜詰遺跡、細川ガラシャ隠棲地、岡1号墳 計16件				<ul style="list-style-type: none"> <li>郷村断層、丹後震災記念館等の指定文化財施設の維持管理経費 55千円</li> <li>火災保険料(旧口大野村役場、郷村断層、浜詰遺跡復元住居) 25千円</li> </ul>			
	○指定文化財看板等修繕 55千円							
	<ul style="list-style-type: none"> <li>説明板、標柱、案内看板等修繕 52千円 (函石浜遺物包含地説明看板、陣の森説明看板)</li> <li>看板土地借上料(3か所) 3千円</li> </ul>				成果・課題		<p>○コウノトリの営巣に伴い必要な保護活動を行うことができ、コウノトリの個体保護に寄与することができた。</p> <p>○史跡や周辺施設等の環境整備を行うことにより、文化財の保全が図られ、文化財見学等の利用促進につながった。</p> <p>○指定文化財の案内看板等に未整備のものがあるため、計画的な整備につとめ、来訪者の利便性向上と文化財の保護啓発を図る必要がある。</p>	

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局					
	項	04 社会教育費							31,235千円	31,510千円	275千円	99.1 %	
	目	06 文化財保護費											
	事	05 遺跡整備事業											(参考)当初予算額
	細事	01 遺跡整備事業											
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2)	15,000千円							
目的	丹後の特色と歴史を物語る重要な文化財の環境整備を推進し、教育・観光・地域づくりの資源などへ有効に活用する。			市債	遺跡整備事業債(過疎対策債)	15,000千円							
主要な事務・事業の概要	<p>国史跡網野銚子山古墳について、平成23年度に策定した整備基本計画に基づき、史跡の保存を図りつつ、令和2年度分の環境整備工事を行った。整備工事は、条例に基づき設置した京丹後市史跡整備検討委員会、文化庁等関係機関の指導を受け実施した。(令和6年度完成予定)</p> <p>また、国指定赤坂今井墳墓について、台風等の影響により指定地内の丘陵法面が一部崩落したため復旧工事を行った。</p>			<p>○赤坂今井墳墓復旧事業費 335 千円</p> <p>・工事請負費 史跡地内法面復旧工事 335 千円</p> <p>面積約30㎡。崩落部分に土留板・支柱埋込の後、旧状法面への盛土による地形復旧及び植生シートによる法面保護を実施。</p>									
	<p>○網野銚子山古墳整備事業費 30,900 千円</p> <p>・報酬 史跡整備検討委員会委員報酬 52 千円 (1回開催、委員12人)</p> <p>・旅費 史跡整備検討委員会委員参集旅費、協議旅費 95 千円</p> <p>・需用費 整備事業事務消耗品費 35 千円</p> <p>・委託料 環境整備工事実施設計・監理委託料 4,510 千円 維持管理草刈委託料 703 千円</p> <p>・使賃料 有料道路通行料 5 千円</p> <p>・工事請負費 環境整備工事費 25,500 千円</p> <p>墳丘部の整理伐採113本、墳丘くびれ部から前方部にかけて墳丘裾復元盛土127㎡、周溝表示1,010㎡、墳丘部階段1基新設等</p>			成果・課題	<p>○網野銚子山古墳については、史跡整備検討委員会の指導を受け、古墳の保存・活用を図るための環境整備工事の一部を遂行できた。</p> <p>○赤坂今井墳墓については、史跡地内の損傷部分を速やかに復旧し、史跡の適切な保存を図ることができた。</p>								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							4,213千円	4,438千円	225千円	(参考)当初予算額	課	文化財保護課
	目	06 文化財保護費												
	事	06 遺跡発掘調査等事業												
	細事	01 遺跡発掘調査等事業												
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源	国補	国宝重要文化財等保存・活用事業費補助金(1/2)	2,100千円								
目	発掘調査等により、市内の遺跡を効果的に保護するための資料を得るとともに、開発等により現地保存の困難な遺跡の記録保存を図り、文化財の保護活用につなげる。			府補	埋蔵文化財緊急発掘調査費補助金(1/4)	1,050千円								
主要な事務・事業の概要	<p>網野銚子山古墳（網野町網野）、浜詰遺跡（網野町浜詰）の発掘調査を実施した。</p> <p>○発掘調査等経費 4,213 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・報酬 会計年度任用職員報酬 2,872 千円 (発掘調査補助員・整理員5人)</li> <li>・職員手当等 会計年度任用職員期末手当 179 千円</li> <li>・共済費 労災保険・雇用保険料 11 千円</li> <li>・旅費 協議旅費 15 千円</li> <li>・需用費 会計年度任用職員費用弁償 178 千円</li> <li>・委託料 消耗品、発電機燃料代、器具修繕料等 91 千円</li> <li>・委託料 函面作成委託料 801 千円</li> <li>・使用賃借料 整理作業用パソコン借上料 66 千円</li> </ul>			<p>&lt;調査概要&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・網野銚子山古墳（現地調査 令和2年5月1日～令和3年2月19日） 整備事業に伴う発掘調査として、昨年度調査した東側くびれ部の補足調査（葺石・礫敷き・埴輪列の図化作業等）を行った。また、平成30年度以降の調査で出土した遺物の整理作業を行った。</li> <li>・浜詰遺跡（現地調査 令和2年4月11日～17日） 建物建設工事に伴い、区域の一部で遺物包含層が良好に残っていることが確認されたため、緊急で範囲確認調査を行った。結果、遺構はみられなかったが、貝層を検出し、縄文土器片、石器片をはじめ、動物遺存体（貝・骨類）、植物遺存体（木実等）などが出土した。</li> </ul>										
	成果・課題	<p>○網野銚子山古墳では、令和元年度に確認した埴輪列等の詳細な記録を作成することができ、これまでの成果と合わせ古墳のより詳細な復元像を描くことができた。</p> <p>○浜詰遺跡の調査では、開発工事に伴う緊急の調査であったが、京都府下では数少ない貝層を確認できた。今後資料を詳細に分析することにより、丹後の縄文時代の生活の一端を解明できることが期待される。</p>												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	04 社会教育費							308千円	326千円	18千円	(参考)当初予算額	課	文化財保護課
	目	06 文化財保護費												
	事	50 文化財保護一般経費												
	細事	01 文化財保護一般経費												
総合計画 基本計画	28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 [ 28 芸術・文化を活かしたまちづくりの推進 ]		主な財源											
目的	文化財保管施設の維持管理及び各種文化財保護関係団体の活動を推進し、文化財の保護と活用を図る。													
主要な事務・事業の概要	○文化財関係加盟団体経費		60千円											
	・全国史跡整備市町村協議会		40千円											
	・全国鳴き砂ネットワーク		20千円											
	○文化財収蔵施設維持管理費		78千円											
資料館以外で所管している文化財収蔵施設に係る維持管理費 (成路収蔵庫、十楽収蔵庫、旧三重保育所、丹後震災記念館)														
・光熱水費		32千円												
・火災保険料		17千円												
・草刈委託料		24千円												
・廃消火器処理手数料		5千円												
○一般事務経費		170千円												
・消耗品費等		38千円												
・旅費(史跡整備市町村協議会会議出席等)		56千円												
・公用車管理経費等		76千円												
			成果・課題	文化財保護事務及び所管施設の維持管理を適切に実施し、文化財の保護と活用を図ることができた。										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 2,756千円	最終予算額 3,019千円	不用額 263千円	執行率 91.2 % (参考)当初予算額 3,667千円	部 教育委員会事務局
	項	05 保健体育費					
	目	01 保健体育総務費					
	事	01 スポーツ推進委員活動事業					
	細事	01 スポーツ推進委員活動事業					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	市民にスポーツに関する指導を行うスポーツ推進委員を委嘱し、住民の求めに応じた、身近な場でのスポーツの機会を提供することにより、市民が気軽に親しめるスポーツ活動を推進する。						
主要な事務・事業の概要	○スポーツ推進委員報酬（48人分） 2,400千円 ○旅費（スポーツ推進委員活動費用弁償、職員旅費） 139千円 ○需用費（消耗品費） 86千円 ・スポーツ推進委員ジャージ購入代（4人分） ○役務費（スポーツ安全保険料） 88千円 ○負担金、補助及び交付金 43千円 ・丹後スポーツ推進委員連絡協議会負担金 43千円 ※新型コロナウイルス感染症対策のため、京都府及び近畿スポーツ推進委員研究協議会は中止。		<活動内容> ・ノルディック・ウォーキング体験会：年間13回、延べ389人参加 ・ニュースポーツ体験会(ビーチボールバレーほか)：年間38回、延べ559人参加 ・地区活動やPTA行事、高齢者大学などにおけるスポーツ指導（ノルディック・ウォーキング、ニュースポーツ、体カテストほか） ・スポーツ大会への協力（京丹後大学駅伝ほか）				
			成果・課題 ○新型コロナウイルス感染予防のため、活動が制限され例年のような活動ができなかったが、「ノルディック・ウォーキング」、「ニュースポーツ」の普及に努め、幅広い年代の方へスポーツへの参加機会を提供することができた。 ○今後も、スポーツへの参加機会の提供だけでなく、地域において、スポーツ指導をする場を設けられるよう、地区公民館等への働きかけ、連携を強化する必要がある。				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局																																															
	項	05 保健体育費							19,350千円	19,457千円	107千円	99.4 %																																											
	目	01 保健体育総務費											(参考)当初予算額																																										
	事	03 社会体育団体育成事業												19,811千円	課	生涯学習課																																							
	細事	01 社会体育団体育成事業																																																					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	繰入金		ふるさと応援基金繰入金		2,000千円																																															
目的	スポーツ団体による主体的な活動を支援し、市民へのスポーツの普及と振興を図るとともに、スポーツによる青少年の健全育成と体力の向上を図る。																																																						
主要な事務・事業の概要	<p>本市の体育振興の中心組織である京丹後市体育協会に対し支援を行うとともに、京丹後市青少年スポーツ協会への支援を行った。</p> <p>○京丹後市体育協会補助金 15,727千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加盟団体数：21団体（3,987人） ※令和3年3月末現在</li> <li>・本部及び支部事業の実施 <ul style="list-style-type: none"> <li>スポーツ指導者研修会の開催（令和2年10月28日、11月12日）</li> <li>各町支部、各競技団体の活動支援（年間）</li> <li>大会協力（京丹後大学駅伝）</li> </ul> </li> <li>・広報紙の発行（年3回）</li> </ul> <p>○京丹後市青少年スポーツ協会活動補助金 3,623千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・加盟団体数：66団体（児童生徒数：1,364人、指導者数：328人）</li> <li>・事業内容：指導者研修会の実施、各加盟団体の支援、生徒募集チラシの発行</li> </ul> <p>※子どもスポーツ推進事業（補助金）は、新型コロナウイルス感染予防のため中止</p>			<p>&lt;京丹後市青少年スポーツ協会 種目別加盟団体数&gt;</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> <th>種目</th> <th>団体数</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>野球</td> <td>10</td> <td>柔道</td> <td>1</td> <td>卓球</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バレーボール</td> <td>11</td> <td>硬式テニス</td> <td>2</td> <td>複合(複数種目)</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>バスケットボール</td> <td>6</td> <td>ソフトテニス</td> <td>2</td> <td>カヌー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>サッカー</td> <td>6</td> <td>バドミントン</td> <td>3</td> <td>レスリング</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>空手道</td> <td>6</td> <td>少林寺拳法</td> <td>1</td> <td>スキー</td> <td>1</td> </tr> <tr> <td>陸上</td> <td>7</td> <td>新体操</td> <td>1</td> <td rowspan="2">合計</td> <td rowspan="2">66</td> </tr> <tr> <td>剣道</td> <td>4</td> <td>体操</td> <td>1</td> </tr> </tbody> </table>						種目	団体数	種目	団体数				種目	団体数	野球	10	柔道	1	卓球	1	バレーボール	11	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1	バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1	サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1	空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1	陸上	7	新体操	1	合計	66	剣道
	種目	団体数		種目	団体数	種目	団体数																																																
	野球	10		柔道	1	卓球	1																																																
バレーボール	11	硬式テニス	2	複合(複数種目)	1																																																		
バスケットボール	6	ソフトテニス	2	カヌー	1																																																		
サッカー	6	バドミントン	3	レスリング	1																																																		
空手道	6	少林寺拳法	1	スキー	1																																																		
陸上	7	新体操	1	合計	66																																																		
剣道	4	体操	1																																																				
成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、活動期間や場所が限られたほか、中止となった事業もあったが、スポーツ団体の組織強化を支援することにより、スポーツ団体が実施する各種教室及び大会などを通して、幅広い年代層へスポーツに親しむ機会を提供することができた。</p> <p>○京丹後市青少年スポーツ協会を設立し、加盟団体への活動助成金の交付や指導者研修会を開催し青少年のスポーツを通じた健全育成を支援した。</p> <p>○京丹後市体育協会の更なる組織強化、効果的な事業実施に向け、法人化に向けた準備について支援する。</p>																																																						

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 50千円	最終予算額 253千円	不用額 203千円	執行率 19.7 % (参考)当初予算額 253千円	部 教育委員会事務局
	項	05 保健体育費					
	目	01 保健体育総務費					
	事	50 保健体育総務一般経費					
	細事	01 保健体育総務一般経費					
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源				
目的	社会体育事業を円滑に実施するための事務経費のほか、スポーツ基本法に基づき設置したスポーツ推進審議会を運営し、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備及びスポーツ活動の推進を図る。						
主要な事務・事業の概要	○報酬（スポーツ推進審議会委員） ・委員：12人、開催回数：1回  ○旅費 （スポーツ推進審議会委員費用弁償）		44千円				
			6千円				
			成果・課題	「第2次京丹後市スポーツ推進計画」の実施状況の確認や審議を行い、市民の意見を反映したスポーツ環境の整備やスポーツ活動の推進を図ることができた。			



予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局								
	項	05 保健体育費							4,817千円	4,933千円	116千円	97.6%				
	目	02 保健体育事業費											(参考)当初予算額			
	事	01 スポーツのまちづくり推進事業												7,672千円	課	生涯学習課
	細事	02 スポーツイベント推進事業														
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 [ 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 ]	主な財源														
目的	観光分野と連携し、各種スポーツイベントの開催を支援することで、スポーツを通じた本市の魅力を発信し、交流人口の増加を図る。															
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>&lt;大会の実施状況等&gt;</p> <p>大会名 : 京丹後大学駅伝 (関西学生対校駅伝競走大会)</p> <p>開催日 : 令和2年11月14日 (土)</p> <p>会場 : 京丹後市</p> <p>参加者等: 15チーム、150人</p>			<p>○負担金 (京丹後大学駅伝後援会への負担金) 400千円</p> <p>○補助金 4,039千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>関西学生対校駅伝競走大会情報発信事業補助金 1,911千円</li> <li>丹後ウルトラマラソン補助金 2,128千円</li> </ul> <p>※丹後100kmウルトラマラソンについては、大会中止決定前にエントリー募集を開始しており、準備経費に対して支援。</p>												
	<p>&lt;ふるさと納税 (ガバメントクラウドファンディング) による事業概要&gt;</p> <p>プロジェクト名: 関西学生対校駅伝のさらなる発展のために出場選手の激走をテレビで放映したい! ~みんなの力で「箱根」に追いつけ! プロジェクト~</p> <p>募集期間 : 令和2年10月12日 (月) ~11月16日 (月)</p> <p>寄附金額 : 1,911千円 (123人)</p> <p>※当プロジェクトで受け入れた寄附金額を、関西学生陸上競技連盟に補助金として交付し、当補助金を活用した大会に関する地上波でのテレビ放映を実施支援した。</p> <p>テレビ放映局 : 読売テレビ</p> <p>放送日時 : 令和2年12月29日 (火) 午前2時10分~2時30分</p> <p>番組名 : あすリートスペシャル 「第82回関西学生対校駅伝ハイライト」</p>			<p>○ライフジャケット購入 (50着) 335千円</p> <p>○その他経費 (職員出張旅費、消耗品費、有料道路通行料) 43千円</p> <p>&lt;大会中止&gt;</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>あみの八丁浜ロードレース大会</li> <li>京丹後市ドラゴンカヌー選手権大会</li> <li>久美浜湾一周駅伝競走大会</li> <li>丹後100kmウルトラマラソン</li> </ul>												
成果・課題	<p>○新型コロナウイルス感染予防のため、多くの大会が中止となったが、感染症対策を行って開催可能な大会等を実施したことにより、本市の魅力発信に寄与した。</p> <p>○京丹後大学駅伝は、参加大学と選手数を制限し、京丹後市内のみのコースで無観客で実施された。ガバメントクラウドファンディング (寄附金) により、地上波によるテレビ放映 (20分番組) の実施支援を行ったことで、事業の周知・京丹後市のPRにつなげることができた。</p>															

予 算 科 目	款	10 教育費	本 年 度 決 算 額	最 終 予 算 額	不 用 額	執 行 率	部	教育委員会事務局						
	項	05 保健体育費							6,353千円	6,881千円	528千円	92.3 %		
	目	02 保健体育事業費											(参考)当初予算額	
	事	02 国際ｽﾍﾟｰｽﾞｲﾝﾀｰﾈｯｼﾞｱﾙ推進黨業												22,432千円
	細事	01 ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸﾎｽﾄﾀｳﾝ推進黨業												
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 [ 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 ]		主 な 財 源	市債		社会体育施設整備事業債（合併特例債）		2,400千円						
目 的	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。													
主 要 な 事 務 ・ 事 業 の 概 要	【久美浜湾カヌーセンター整備】		6,300千円	【パラリンピック関連事業】										
	○需用費（修繕料）		1,595千円	＜パラスポーツ体験会＞		53千円								
・カヌー艇収納ラック・カヌー艇庫側溝修繕		1,595千円	開催日：令和3年12月12日（土）											
○委託料		1,087千円	会場：大宮社会体育館											
・荷物運搬作業委託料		519千円	講師：阪根 泰子 氏（アテネパラリンピック車いすバスケットボール日本代表）											
・産業廃棄物処理委託料		568千円	内容：講演会、パラスポーツ体験											
○備品購入費		3,391千円	○需用費（消耗品費）		28千円									
・カヌーセンター内備品		3,391千円	○旅費（費用弁償）		25千円									
（カヌー艇収納ラック 4台）														
（ベンチプレス1台、シャフト2本、プレート24枚、ゴムマット2枚）														
○負担金、補助及び交付金（下水道加入分担金）		160千円	■令和3年度への繰越事業		150千円									
○その他（消耗品費、役務費）		67千円	オリンピック事前合宿視察受入事業											
【ホストタウン交流・オリンピック事前合宿受入事業】				成 果 ・ 課 題										
新型コロナウイルス感染症の影響により、東京2020オリンピック・パラリンピック大会が延期されたため、事前合宿受入等に係る予算は令和2年度5号補正で減額。					○スペイン及びポルトガルカヌーチームの、本市におけるオリンピック事前合宿受入れ準備を進めることができた。 ○パラスポーツ体験会では、障害者スポーツ、共生社会の実現についての理解を深める契機となった。 ○継続的な事業の実施により、スポーツを通したまちづくりを推進する必要がある。									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							163,186千円	164,952千円	1,766千円	98.9 %
	目	02 保健体育事業費										(参考)当初予算額
	事	02 国際ｽﾀｰｽﾞﾊﾞｯﾄ推進事業										164,952千円
	細事	01 ｵﾘﾝﾋﾟｯｸ・ﾊﾟﾗﾘﾝﾋﾟｯｸﾎｽﾄﾀｳﾝ推進事業（繰越）										国補 市債
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 [ 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 ]		主な財源									
目的	東京2020オリンピック・パラリンピックホストタウン事業の実施により、スポーツツーリズムの推進、インバウンドの増加及びスポーツによる地域の活性化を図る。											
主要な事務・事業の概要	【久美浜湾カヌーセンター整備事業】 ※令和3年3月完成			<オープニングセレモニー開催概要> 日 程：令和3年4月11日（日） 場 所：京丹後市久美浜湾カヌー競技場 ※当日は、当競技場でSUPの全国大会「SUP2021 ジャパンオープン兼海外派遣選手選考会」のレースを実施。								
	○工事請負費	159,917千円										
	・建築主体工事	124,706千円										
	・電気設備工事	11,291千円										
・機械設備工事	11,000千円											
・既存解体工事	12,751千円											
・看板設置工事	169千円											
○委託料	3,179千円											
・工事監理委託業務	2,992千円											
・設計意図伝達業務	187千円											
○役務費	90千円											
・建築確認検査手数料												
成果・課題	ホストタウン推進事業や、各種大会の誘致など、本市の推進するカヌー競技によるスポーツのまちづくりの拠点施設として、久美浜湾カヌーセンターを整備することができた。											

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							9,055千円	9,175千円	120千円	98.6 %
	目	02 保健体育事業費										
	事	02 国際ｽｰﾈｯﾄ推進事業										
	細事	02 ワールドマスターズゲームズ関西推進事業										
総合計画 基本計画	04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 [ 04 滞在型観光・スポーツ観光の促進 ]		主な財源	国補	地方ｽｰﾈｯﾄ振興費補助金	3,838千円						
目	ワールドマスターズゲームズ2021関西（WMG）の取組を通じて、本市の滞在型スポーツ観光の推進、障害者スポーツの基盤づくり及び地域の活性化を図る。			府補	丹後半島振興広域連携補助金	2,500千円						
主要な 事務・ 事業の 概要	WMG大会競技運営に必要なホームページ等を作成するとともに、プレ大会の開催など、WMGの開催に向け、着実な準備を進めた。			○その他		217千円						
	OWMG京丹後市実行委員会補助金 8,838千円 ・臨時職員賃金、実行委員会ホームページ作成、競技・観光パンフレット作成等 5,000千円 ・WMGプレ大会開催費用 3,838千円 <SUP2020ジャパンオープン> ・開催日：10月18日（日） ※17日（土）SUP無料体験会実施 ・参加者数：122人 ・会場：久美浜湾カヌー競技場 <令和2年度全日本カヌーマラソン選手権大会 兼 2021ICF世界カヌーマラソン選手権大会一次選考会> ・開催日：10月24・25日（土・日） ・参加者数：89人 ・会場：久美浜湾カヌー競技場			・WMG京都府実行委員会負担金 200千円 ・旅費（組織委員会会議等）、消耗品費、有料道路通行料 17千円								
成果・課題				OWMGプレ大会（SUP、カヌーマラソン）を開催した。カヌーマラソンは国内初開催であったため、本大会に向けての競技運営に必要な運営体制等について確認することができ、今後の大会・合宿誘致に向けてノウハウを得られた。 ○大会ホームページや競技・観光情報を掲載したパンフレットを作成し、WMG大会の参加者獲得及び京丹後市のPRに努めた。 OWMG大会開催を契機に継続的な大会誘致につなげ、スポーツを通したまちづくりを進める必要がある。								

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							52,381千円	53,195千円	814千円	98.4 %
	目	03 体育施設費										(参考)当初予算額
	事	01 体育施設管理運営事業										52,508千円
	細事	01 体育施設管理運営事業										
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	使用料	社会体育施設使用料、公有財産使用料		775千円					
目的	市民の身近なスポーツ活動の拠点施設として体育施設を管理することにより、地域スポーツの振興とスポーツ競技力の向上を図る。	諸収入		自動販売機売上料		17千円						
		諸収入		旧宇川中学校施設光熱水費利用負担金		348千円						
		諸収入		旧大宮第三小学校施設光熱水費利用負担金		176千円						
		諸収入		久美浜湾加-セツ-整備工事電気水道使用料		15千円						
		諸収入	旧海部小学校施設光熱水費利用負担金、旧豊栄小学校施設光熱水費利用負担金		36千円							
		諸収入	市有建物損害共済金		85千円							
主要な事務・事業の概要	<体育施設の維持管理経費>			<利用状況>								
	○需用費（消耗品費、燃料費、印刷製本費、光熱水費、修繕料） 30,159千円			紅葉ヶ丘運動場（テニスコート） 277 件								
	○役務費（通信運搬費、し尿汲取手数料、火災保険料等） 2,153千円			大宮自然運動公園（グラウンド、テニスコート） 418 件								
	○委託料（運動公園管理、社会体育館管理、浄化槽維持管理等） 15,249千円			大宮社会体育館 863 件								
	○使用料及び賃借料（土地借上、仮設トイレ借上、AED賃借料） 709千円			網野グラウンド（グラウンド、屋内ゲートボール場） 516 件								
	○工事請負費（5件） 3,866千円			網野体育センター（体育室、柔・剣道室、テニスコート） 1,233 件								
	○備品購入費（消火器 85本、テニス用コートブラシ 4本） 159千円			丹後社会体育館 319 件								
	○償還金（施設使用料返還金） 86千円			弥栄総合運動公園(体育館、グラウンド、屋根付ゲートボール場など) 1,161 件								
	<主な修繕・工事>			久美浜中央運動公園（グラウンド、テニスコート、屋根付ゲートボール場） 973 件								
	・五箇グラウンド外灯設備漏電改修工事 435千円			その他体育施設（30施設） 3,010 件								
・丹波体育館漏電遮断器取替工事 957千円			合計（47施設） 8,770 件									
・大宮社会体育館及び佐濃体育館バスケットゴール交換工事 660千円			成果・課題	○新型コロナウイルス感染予防のため、施設の一時休業を含む利用制限を行ったことにより、昨年度に比べて年間の利用件数が減少したが、施設の適切な管理運営を行うことで、市民のスポーツ活動の普及・発展に寄与した。								
・網野体育センター玄関屋根防水及び天井材貼替工事 649千円				○スポーツ活動拠点の効率的・効果的な管理運営を図るため、公共施設見直し計画等に基づき、管理形態の見直し等について検討していく必要がある。								
・網野体育センター高圧ケーブル他取替工事 880千円												
・丹後社会体育館屋外トイレ撤去工事 1,089千円												
・弥栄総合運動公園複合遊具撤去工事 1,095千円												
・宇川体育館キュービクル改修工事 1,265千円												
・ドラゴンカヌー艇龍頭及び太鼓修繕 1,272千円												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額 1,994千円	最終予算額 2,009千円	不用額 15千円	執行率 99.2 % (参考)当初予算額 1,928千円	部 教育委員会事務局			
	項	05 保健体育費								
	目	03 体育施設費								
	事	02 社会体育用学校開放施設管理運営事業								
	細事	01 社会体育用学校開放施設管理運営事業								
総合計画 基本計画	27 多様な学びを支援する社会教育の充実 [ 27 多様な学びを支援する社会教育の充実 ]		主な財源	使用料	小学校施設使用料	192千円				
目	地域住民にとって身近で利用しやすい学校体育施設を開放及び維持管理することにより、スポーツ及びレクリエーションの振興を図り、もって生活文化の向上に資する。			使用料	中学校施設使用料	144千円				
主要な事務・事業の概要	<利用状況> (単位：施設・件)									
			峰山	大宮	網野	丹後	弥栄	久美浜	合計	
	小学校	体育館	施設数	4	2	4	2	2	3	17
			利用件数	1,069	492	621	150	279	497	3,108
	グラウンド	格技場	施設数	4	2	4	2	2	3	17
			利用件数	511	82	374	97	222	39	1,325
	中学校	体育館	施設数	2	1	1	2	1	1	8
			利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147
	グラウンド	格技場	施設数	1	1	1	1	1	1	6
			利用件数	22	161	59	23	236	27	528
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30	207	97	1,147	
		施設数	1	1	1	1	1	1	6	
		利用件数	22	161	59	23	236	27	528	
		施設数	2	1	1	2	1	1	8	
		利用件数	392	270	151	30				

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	05 保健体育費							34,338千円	34,338千円	0千円	(参考)当初予算額	課	生涯学習課
	目	03 体育施設費												
	事	03 スポーツ施設整備基金												
	細事	01 スポーツ施設整備基金												
総合計画 基本計画	30 行財政改革大綱（効率的・効果的な行財政運営） [ 29 効率的・効果的な行財政運営 ]		主な財源	府補 広域的スポーツ施設充実支援事業補助金 34,334千円										
目的	峰山途中ケ丘公園陸上競技場リニューアル事業及び久美浜湾力又ー競技場力又ー艇庫整備事業にあたり、京都府の補助金をスポーツ施設整備基金に積み立てるもの。			諸収入 スポーツ施設整備基金利子収入 4千円										
主要な事務・事業の概要	○スポーツ施設整備基金積立金		34,334千円											
	○スポーツ施設整備基金積立金（利子分）		4千円											
	(参考) 基金の状況		単位：(千円)											
	令和元年度末 現在高	令和2年度中増減額			令和2年度末 現在高									
	①	繰入金 ②	運用利子 ③	積立金 ④	①-②+(③+④)									
	9,712	0	4	34,334	44,050									
					成果・課題									

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							31,840千円	32,139千円	299千円	99.0 %
	目	04 学校給食費										(参考)当初予算額
	事	02 網野給食センター-管理運営事業										38,714千円
	細事	01 網野給食センター-管理運営事業										
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	市債		学校給食センター整備事業債（過疎対策債）		4,000千円				
目的	小学校4校（網野北・網野南・島津・橘）、網野中学校に栄養バランスの取れた給食を提供し、児童生徒の心身の健全な発達に寄与する。											
主要な事務・事業の概要	○会計年度任用職員任用経費（調理補助員6人、事務補助員1人） 12,800千円 ○給食調理及び施設維持経費 8,760千円 ・消耗品費（厨房用消耗品ほか） 1,801千円 ・燃料費（ボイラー用灯油、ガス、配送車燃料） 2,541千円 ・光熱水費（電気、水道代） 4,418千円 ○修繕料 2,252千円 ・厨房内調理機器修理 537千円 ・施設修理（浄化槽設備ほか） 1,377千円 ・車両点検、車検修理（配送車3台、軽トラック1台） 338千円 ○備品購入費 5,770千円 ・消毒保管機3台、冷凍庫1台 4,028千円 ・給食用食器（950個） 1,066千円 ・給食用備品（配送コンテナ1台、冷蔵庫ほか） 676千円			○浄化槽維持管理委託、浄化槽法定検査手数料 1,311千円 ○検便検査、その他検査 277千円 ○その他（電話代、保険料、電気設備保守管理委託ほか） 670千円								
	成果・課題	○網野町域の小中学校の学校給食を効率的に調理し、栄養バランスの取れた安全・安心な給食を提供することができた。 ○安全・安心な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	05 保健体育費							159,048千円	159,273千円	225千円	99.8 %		
	目	04 学校給食費											(参考)当初予算額	
	事	04 小学校給食管理運営事業												159,919千円
	細事	01 小学校給食管理運営事業												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	諸収入	小学校給食調理機器類貸付料	5,232千円								
目的	児童の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。			市債	小学校給食備品整備事業債（過疎対策債）	600千円								
主要な事務・事業の概要	<p>小学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <p>○給食調理 12,310 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・消耗品費 495 千円</li> <li>・燃料費（ガス） 10,579 千円</li> <li>・修繕料（調理機器） 1,236 千円</li> </ul> <p>○給食調理業務委託 144,267 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・委託料（網野地域を除く全13校を委託）</li> </ul> <p>○備品購入 2,448 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>業務用冷蔵庫（大宮第一小） 688 千円</li> <li>ガスオーブン（いさなご小） 685 千円</li> <li>立体炊飯器（かぶと山小）、冷蔵庫（高龍小） 586 千円</li> <li>冷凍冷蔵庫（長岡小） 400 千円</li> <li>食器（第一小、長岡小） 89 千円</li> </ul>			○協議会等負担金 23 千円	<ul style="list-style-type: none"> <li>・全国学校栄養士協議会負担金 12 千円</li> <li>・京都府学校給食研究会負担金 9 千円</li> <li>・京都府学校栄養士協議会負担金 2 千円</li> </ul>									
	成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安全・安心な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安全・安心な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>												

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局				
	項	05 保健体育費							46,340千円	47,377千円	1,037千円	97.8 %
	目	04 学校給食費										(参考)当初予算額
	事	05 中学校給食管理運営事業										46,877千円
	細事	01 中学校給食管理運営事業										課
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	諸収入		中学校給食調理機器類貸付料 2,040千円						
目的	生徒の心身の健全な発達に寄与するため、栄養バランスのとれた給食を提供する。											
主要な 事務・ 事業の 概要	<p>中学校の給食を提供するために必要な体制の確保と、調理機器の整備などの維持管理等を行った。</p> <p>○会計年度任用職員任用経費（峰山中1人、大宮中1人） 3,034 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>報酬費、期末手当、共済費、費用弁償</li> </ul> <p>○給食調理 6,996 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>消耗品費 897 千円</li> <li>燃料費（ガス） 5,016 千円</li> <li>修繕料（調理機器） 957 千円</li> <li>手数料（包丁研磨、調理備品移設） 126 千円</li> </ul> <p>○給食調理業務委託 35,270 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>委託料（網野中学校を除く5校中3校を委託） 丹後中、弥栄中、久美浜中</li> </ul>			<p>○備品購入 1,002 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>牛乳保冷庫（網野中） 384 千円</li> <li>食器かご（峰山中、大宮中） 334 千円</li> <li>食器、デジタル秤ほか（峰山中、大宮中、久美浜中） 284 千円</li> </ul> <p>○協議会等負担金 38 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>全国学校栄養士協議会負担金 30 千円</li> <li>京都府学校給食研究会負担金 3 千円</li> <li>京都府学校栄養士協議会負担金 5 千円</li> </ul>								
	成果・課題	<p>○給食調理業務の民間委託を行うなど、給食を提供するために必要な体制の確保と効率的な運営を図ることができた。</p> <p>○民間企業の活用を進めるとともに、引き続き栄養バランスの取れた安全・安心な給食を提供する必要がある。</p> <p>○安全・安心な給食の提供を維持するため、老朽化が進む設備・備品等について計画的な更新及び修繕を行っていく必要がある。</p>										

予算科目	款	10 教育費	本年度決算額		最終予算額		不用額		執行率		部	教育委員会事務局
	項	05 保健体育費	2,584千円	2,883千円	299千円	(参考)当初予算額	89.6 %					
	目	04 学校給食費										
	事	50 学校給食一般経費						988千円				
	細事	01 学校給食一般経費										
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国補	新型コロナウイルス感染症対応地方創生臨時交付金	1,200千円						
		国補		学校臨時休業対策費補助金(3/4)	577千円							
目的	学校給食における衛生管理の徹底を図るとともに、献立研究会の活発な活動を促し、衛生管理や栄養面等での充実を図る。											
主要な事務・事業の概要	<p>○衛生管理の徹底 559 千円</p> <p>学校給食衛生管理基準に基づく給食調理施設の衛生管理を徹底するため、各種検査を実施するとともに、衛生対策関連の消耗品の種類や内容を統一して、一括購入・供給を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>衛生用消耗品購入 456 千円</li> <li>給食調理員等検便検査 92 千円</li> <li>給食用食材細菌検査等 11 千円</li> </ul>											
	<p>○栄養士負担金 14 千円</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>京都府栄養士会負担金</li> </ul> <p>○学校臨時休業対策費補助金 2,011 千円</p> <p>コロナ対策による学校臨時休業に伴い、学校給食に提供予定だった食品納入業者に対して補助を行った。</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>学校臨時休業対策費補助金(3月分) 770 千円</li> <li>学校臨時休業対策費補助金(4・5月分) 1,241 千円</li> </ul>					成果・課題	<p>○学校給食全般における衛生管理の徹底及び給食献立の研究を進めることで、衛生管理と栄養面での充実につながった。</p> <p>○給食調理施設の衛生管理はもとより、学校関係者や給食従事者に対する安全教育を徹底するとともに、各種検査の充実を図り、より安全・安心な学校給食を実施していく必要がある。</p>					

予算科目	款	11 災害復旧費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	教育委員会事務局						
	項	03 文教施設災害復旧費							1,804千円	2,011千円	207千円	(参考)当初予算額	課	教育総務課
	目	01 公立学校施設災害復旧費												
	事	01 公立学校施設災害復旧事業												
	細事	01 公立学校施設災害復旧事業（繰越）												
総合計画 基本計画	26 未来を拓く学校教育の充実 [ 26 未来を拓く学校教育の充実 ]		主な財源	国債	公立学校施設災害復旧事業費負担金（2/3）	1,138千円	市債	公立学校施設災害復旧事業債	500千円					
目的	令和元年10月台風19号の暴風により被災した学校施設の復旧を図る。													
主要な事務・事業の概要	○網野北小学校プール附属棟災害復旧工事 プール附属棟（更衣室・トイレ・機械室）の屋根復旧			1,804千円										
				成果・課題	被災した公立学校施設を復旧することにより施設の機能回復を図ることができた。									

予算科目	款	04 衛生費	本年度決算額	最終予算額	不用額	執行率	部	健康長寿福祉部													
	項	01 保健衛生費							339千円	436千円	97千円	(参考)当初予算額	課	健康推進課							
	目	02 保健対策費																			
	事	02 健康づくり推進事業																			
	細事	01 健康づくり・食育推進事業【再掲】																			
総合計画 基本計画	08 生涯にわたる体とこころの健康づくり [ 08 生涯にわたる体とこころの健康づくり ]		主な財源	府補	健康増進事業費等補助金(2/3)	37千円															
目	健康づくり推進員、食生活改善推進員の育成を行い、健康づくりや食育の普及啓発にかかる地域活動等を支援することにより、市民主体の健康づくり及び生涯を通じた食育を推進する。			府補	食料産業・6次産業化交付金(1/2以内)	66千円															
主要な事務・事業の概要	<食育推進事業>京丹後市健康増進計画(食育推進計画)			138千円	<健康づくり事業>			201千円													
	○施策の方向Ⅰ「共食・朝ごはん・食事バランス」			89千円	○健康づくり推進員事業(健康づくり推進員の育成・活動支援)			180千円													
	・子どもクッキング(小学校低学年:開催中止)			6千円	・健康運動指導士謝金(1回)			10千円													
	調理用品(消耗品費)				・健康づくり推進員活動謝金(3千円×48人)			144千円													
・こども園・保育所での食育指導【所管課:子ども未来課】			83千円	・通信運搬費(血管年齢測定器運搬費・研修会等案内郵送代)			23千円														
朝ごはんノート、ランチョンマットの作成 各440部 (印刷製本費)				・消耗品費			3千円														
○施策の方向Ⅱ「地産地消・食文化」			49千円	*第6期健康づくり推進員人数(任期:令和4年3月31日まで)																	
・食文化伝承推進事業(謝金)			48千円	<table border="1"> <tr> <td>峰山町</td> <td>大宮町</td> <td>網野町</td> <td>丹後町</td> <td>弥栄町</td> <td>久美浜町</td> <td>合計</td> </tr> <tr> <td>16人</td> <td>5人</td> <td>5人</td> <td>7人</td> <td>7人</td> <td>8人</td> <td>48人</td> </tr> </table>			峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計	16人	5人	5人	7人	7人	8人	48人	
峰山町	大宮町	網野町	丹後町	弥栄町	久美浜町	合計															
16人	5人	5人	7人	7人	8人	48人															
・食育推進ネットワーク(関係13機関・団体、庁内7課)			1千円	○歩いてすすめる健康づくり(チャレンジウォーキングの開催)			21千円														
通信運搬費				・印刷製本費(チャレンジカード500枚)			21千円														
成果・課題			<p>○食育推進計画に基づき、家庭や学校、地域における食育の普及啓発や市民の食育支援の取組を計画していたが、多くの事業を中止した。</p> <p>○課題の一つである「家庭における食育」を推進するために、京丹後市食育ネットワークを活用し、関係団体と連携して取り組む必要がある。</p> <p>○健康づくり推進員の地区活動はコロナ禍の中、縮小傾向となったが、町域ごとにウォーキングを実施した。</p> <p>○市民の運動不足解消のため、5月からラジオ体操の放送を開始した。また歩いて進める健康づくりに向けチャレンジウォーキングを継続実施する。</p>																		